

ありがとうを、つぎの100年へ。



100th Anniv.



会社要覧 2015



CONTENTS

ご挨拶	2
役員一覧	2

■ 会社概要

グループビジョン・社名マーク・ブランドカラー	3
西武グループにおける西武鉄道の事業	4
会社のあらまし	5
業績	6
会社の歴史	7・8
路線図	9・10
業務組織	11・12
人材育成	13
働く環境	14
コンプライアンスへの取り組み	15・16
安全への取り組み	17・18
環境への取り組み	19~22
インバウンドの取り組み紹介	23・24
各種イベント紹介	25・26
お客さま・地域とのコミュニケーション	27~29
サービス向上への取り組み	30・31
CSへの取り組み	32

■ 鉄道事業のご案内

設備投資	33・34
駅施設・沿線の充実	35・36
ダイヤの充実	37・38
安全・安定運行を守るセクション・設備	39・40
お客さまの安全を守る設備・取り組み	41・42
電力・通信設備・線路・車両	43~48
バリアフリー対策	49・50
旅客サービスの充実	51~53

■ 生活関連事業のご案内

駅ナカ・駅チカ店舗営業	54
広告営業	55
沿線観光事業	56~58
不動産事業（賃貸）	59
不動産事業（販売）	60

データ集

貸借対照表・損益計算書	61・62
輸送データ	63~68
年譜	69~75
駅一覧	76~78
沿線観光施設	78



ご挨拶

つぎの100年へ向けて、
「安全・安心」を第一に、
快適で利便性の高いサービスを提供します。

西武鉄道株式会社 代表取締役社長 若林 久

西武鉄道は前身である武蔵野鉄道の会社設立以来、地域、社会とともに歩みながら2012年5月7日に創立100周年を迎えることができました。これもひとえに西武鉄道をご愛顧いただいた沿線にお住まいの皆さま、ご利用のお客さまの支えがあったからこそと思います。まことにありがとうございます。

また、2014年4月23日、西武グループの純粋持株会社である西武ホールディングスは、東京証券取引所市場第一部に上場いたしました。西武グループの中核を担う西武鉄道では、より一層の「安全・安心」を追求するとともに、快適で利便性の高いサービスの提供のために、積極的な投資を行ってまいります。

当社最大のターミナル駅である池袋駅については、より魅力的な駅づくりを目指し、大幅なリニューアル工事を行い、新たにホームドアの整備にも着手しております。さらに、新宿線中井～野方駅間及び、東村山駅付近の連続立体交差化なども推進しております。また、沿線各地域の活性化の取り組みとして、優雅な空間と時間を楽しめる「観光電車」の導入や「複合型温泉施設」の開発を進めるとともに、訪日外国人のお客さまの誘致とご利用促進を積極的に取り組み、2015年3月14日には台湾鐵路管理局との姉妹鉄道協定を締結し、大災害時の相互応援や相互の観光PRなど、さらなるサービスの提供を進めてまいります。

これからも、西武鉄道をご愛顧くださる沿線の皆さま、ご利用くださるお客さまへの感謝の気持ちを忘れずに、「でかける人を、ほほえむ人へ。」のグループスローガンの精神で、「つぎの100年」に向けて、より一層皆さまに愛される企業となるべく、努力を続けてまいります。引き続き、皆さまのご支援・ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。 2015年9月

■ 役員一覧

取締役会長	後藤	高志
代表取締役社長 社長執行役員	若林	久
取締役 常務執行役員	飯田	則昭
取締役 上席執行役員	西山	隆一郎
取締役 上席執行役員	鳥居	武徳
取締役 上席執行役員	福田	正明
取締役 上席執行役員	小川	周一郎
常勤監査役	生駒	成
監査役	川上	望
監査役	深澤	勲

常務執行役員	伊藤	利一
常務執行役員	渡邊	一洋
執行役員	藤井	高明
執行役員	町田	明
執行役員	松本	康一郎
執行役員	廣瀬	貢一
執行役員	本田	直志
執行役員	四十崎	裕
執行役員	藤井	拓巳

2016年7月1日現在

会社概要

私たちはグループビジョンに則り、お客さまに「行動」と「感動」を提供します。

グループビジョン

グループ理念

私たち西武グループは地域・社会の発展、環境の保全に貢献し、安全で快適なサービスを提供します。
また、お客さまの新たな感動の創造に誇りと責任を持って挑戦します。

私たちは、「お客さまの行動と感動を創り出す」サービスのプロフェッショナルをめざします。

1. 誠実であること

常に、「安全」を基本にすべての事業・サービスを推進します。
常に、オープンで、フェアな心を持って行動します。
常に、お客さまの声、地域の声を大切にします。

グループ宣言

2. 共に歩むこと

常に、自然環境、地球環境への配慮を忘れません。
常に、地域社会の一員として行動します。
常に、グループ内外と積極的に連携を図ります。

3. 挑戦すること

常に、グローバルな視点を持って行動します。
常に、時代を先取りする新しいサービスを提案します。
常に、お客さまの生活に新しい感動を提供します。

スローガン

でかける人を、ほほえむ人へ。

思いをシンボルマークに託し、皆さまに愛される西武鉄道を目指します。

SYMBOL & COLOR



○ 社名マーク

社名左側のシンボルマークは、西武グループの「西」の文字がモチーフ。2つの輪は、人と人、地域と地域、都市と自然など、鉄道によって、さまざまなものが出会い、交わり、つながる姿を表しています。マーク全体が果実のように見えるデザインは、その交流によって生まれる「実り」「地域・社会の発展」を表しています。

○ ブランドカラー

落ち着いたブルーは「信頼」「安全・安心」、明るいブルーは「新しいことへの挑戦」、若葉を思わせるグリーンは「自然との調和」をイメージしています。



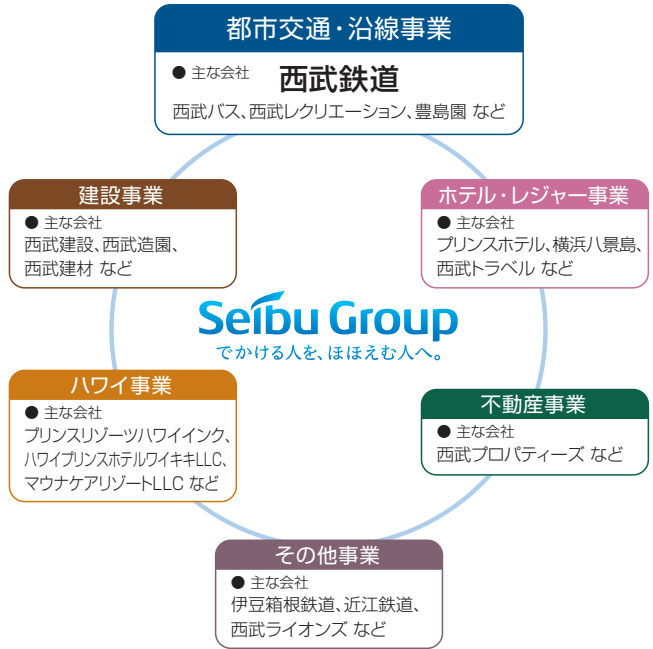


西武グループにおける西武鉄道の事業

■ 西武グループの事業 [グループ事業概念図]

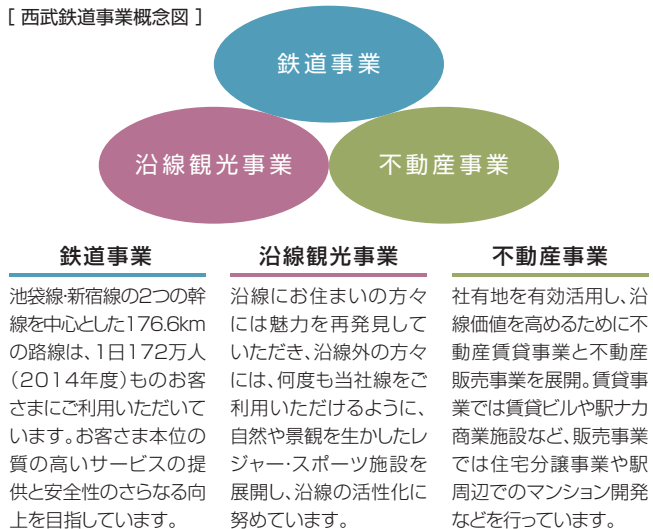
西武グループの事業は、お客さまの“行動”と“感動”を創り出す「都市交通・沿線事業」と「ホテル・レジャー事業」、「建設事業」、「不動産事業」、「ハワイ事業」及び「その他の事業」で構成されています。

グループビジョンのスローガンである「でかける人を、ほほえむ人へ。」のもと総合生活産業を展開する企業体として、グループ企業間におけるシナジーを最大限に追求しながら各事業を推進し、成長を続けています。



■ 西武鉄道の事業 [西武鉄道事業概念図]

西武グループの成長の安定的基盤としてその中核を担う西武鉄道は、東京・埼玉エリアにおいて通勤・通学・観光など、お客さまの生活に欠かせない公共交通機関として事業を展開しています。その社会的使命である「安全・安心」を基本に、駅のバリアフリー化を進める他、駅ナカ商業施設の開発など便利で快適なサービスの提供や、他社との相互直通運転の実施などによる利便性の向上に努めています。





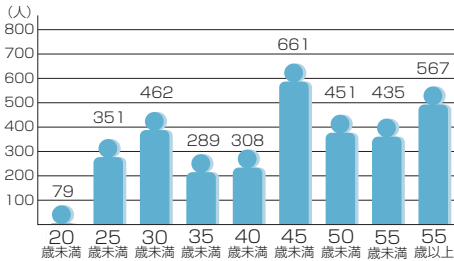
会社のあらまし

■ 会社のあらまし

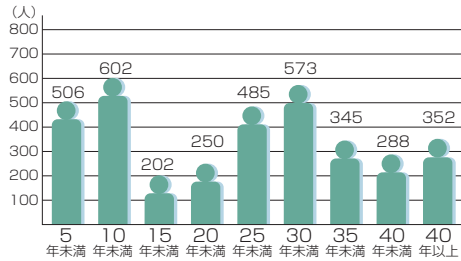
- **社名**
西武鉄道株式会社
SEIBU RAILWAY Co., Ltd.
- **設立**
1912年(明治45年)5月7日
- **本店所在地**
東京都豊島区南池袋一丁目16番15号
- **本社所在地**
埼玉県所沢市くすのき台一丁目11番地の1
- **資本金**
21,665,232,000円
- **事業内容**
鉄道事業、沿線観光事業、不動産事業
- **従業員数**
3,646人(2014年度末)
- **売上高**
1,411億円(2014年度)
- **旅客営業キロ**
176.6km(2014年度)
- **駅数**
92駅(旅客駅のみ)
- **在籍車両数**
1,274両(2014年度末、旅客電車のみ)
- **輸送人員**
172万人(2014年度1日平均)
- **運輸収入**
2億6,041万円(2014年度1日平均)

■ 従業員の状況 ※実人員ベース(派遣社員を除く)

〈年齢別構成〉



〈勤続年数別構成〉



平均年齢	40.9歳	平均勤続年数	20.8年	男女比率	男 93.5% : 女 6.5%
------	-------	--------	-------	------	------------------

西武鉄道社歌

作詞 門田ゆたか
作曲 古関裕而
昭和28年11月29日

明るく^{mf} =100

しらくも うかぶ むさしのを
みやこに むすぶ やまやたーに のびる
てつろに あさひはかが やく おおせいぶ
せいぶ はしる しやりんは われらのこころ

- 2、二条の光 ひとすじに
ハンドル握りペンを執り
進み行く途に文化は花咲く
おお西武 西武
輸送果すは われらの任務
- 3、御国の榮 担いつつ
鋼に刻む わが理想
仰ぐ高嶺にその名は轟く
おお西武 西武
清き社紋は われらの誇り



業績

2014年度業績の概況(単体)

2014年度の営業収益(売上高)は1,411億円(前期比0.3%増)で、経常利益は292億円(前期比23.7%増)、当期純利益は204億円(前期比88.0%増)となりました。

鉄道事業

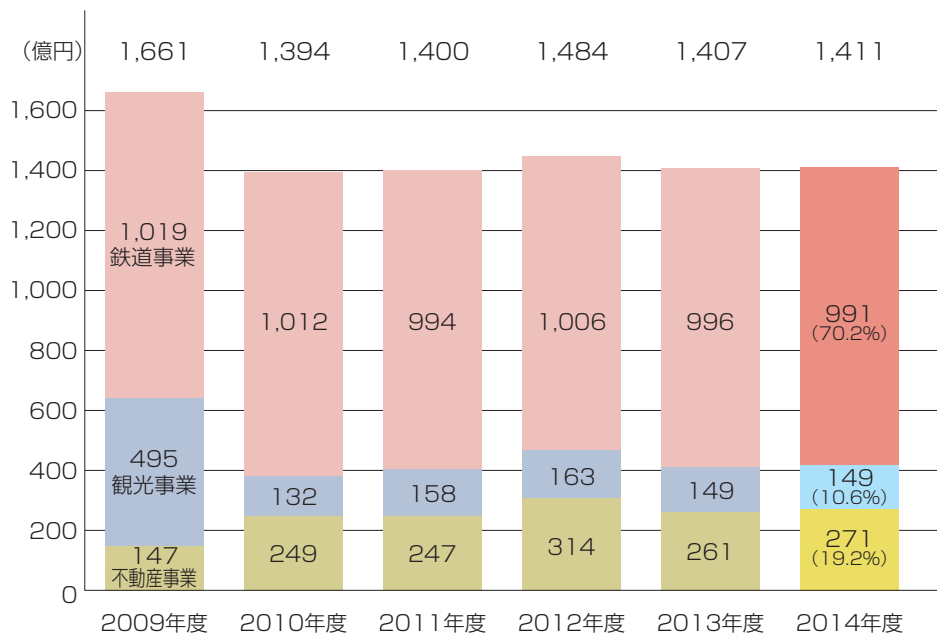
当期の鉄道事業の営業収益は991億4千7百万円(前期比0.5%減)、営業利益は219億5千8百万円(前期比1.8%増)となりました。また、輸送人員は、定期旅客が3億9千万人(前期比0.3%減)、定期・定期外合計で6億2千8百万人(前期比0.6%減)となりました。

生活関連事業

当期の観光事業の営業収益は149億6百万円(前期比0.1%減)、営業利益は5億1千5百万円(前期比18.8%減)、不動産事業の営業収益は271億1千7百万円(前期比3.7%増)、営業利益は91億7千5百万円(前期比11.0%増)となりました。

この結果、生活関連事業全体の営業収益は420億2千3百万円(前期比2.3%増)、営業利益は96億9千万円(前期比8.9%増)となりました。

最近6年間の営業収益(売上高)の推移



(億円未満切り捨て表示)



会社の歴史

■ おいたち

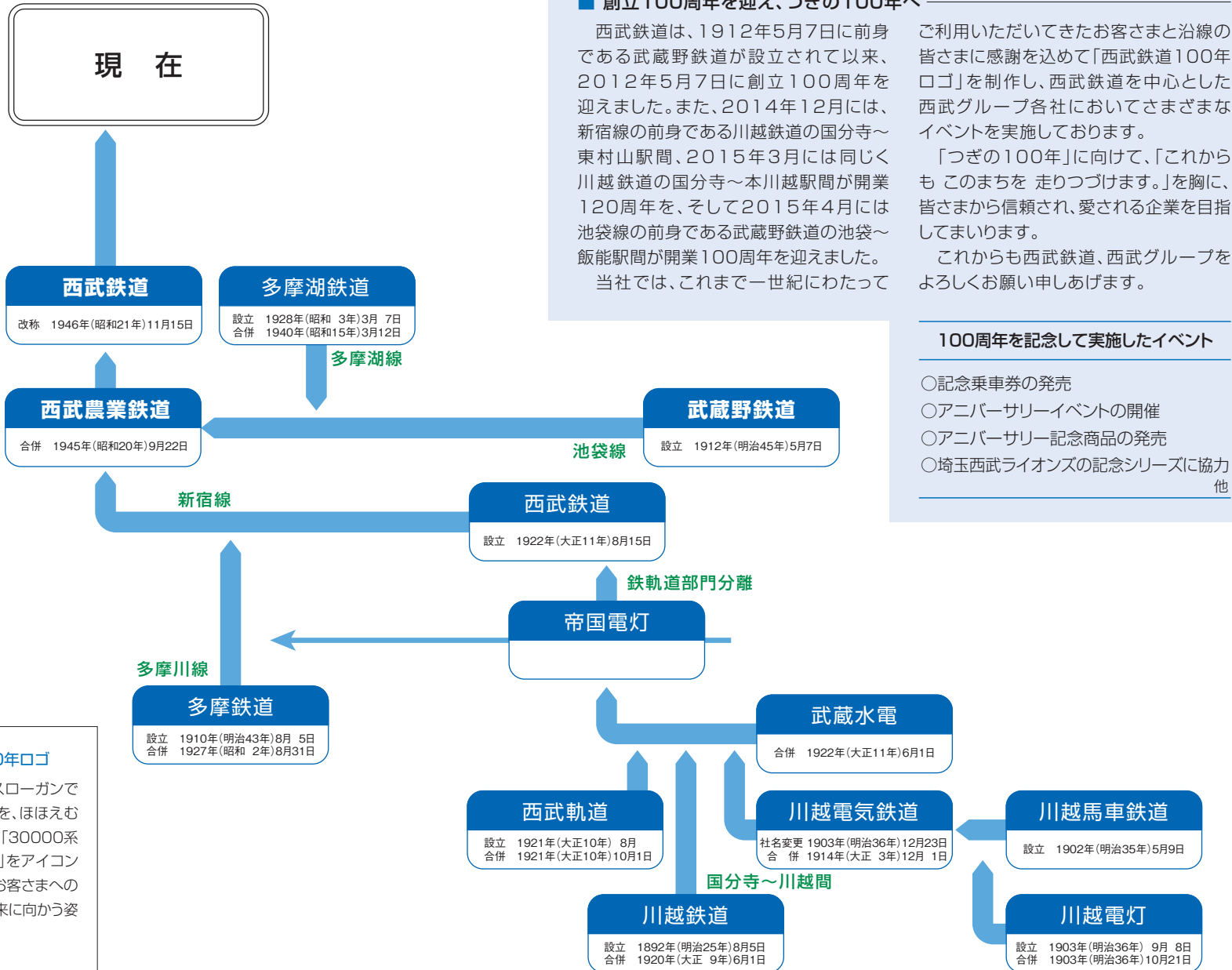
当社の前身である武蔵野鉄道は、1912年(明治45年)5月7日資本金100万円をもって設立され、1915年(大正4年)4月池袋～飯能間43.7kmを汽車によって営業開始しました。その後、電化、複線化、線路の延長を進め、1929年(昭和4年)9月、現在の池袋線を完成しました。1945年(昭和20年)には旧 西武鉄道(現 新宿線、国分寺線、西武園線、安比奈線、多摩川線)を合併し、翌1946年(昭和21年)にはバス部門を分離して、社名を現在の西武鉄道として新たに発足し、戦後の困難を克服して復興に努力してきました。

その後は、新線の建設、複線化、駅舎や駅構内の改良、車両の増備などにより、輸送力の増強・サービスの向上に努める一方、観光、不動産などの生活関連事業を営み、沿線の発展、活性化にも努めてきました。

また、近年は“人と環境にやさしい鉄道”を目指してバリアフリー施設の充実に力を入れるとともに、環境に配慮した施設や車両の導入を進めています。

現在、幹線2、支線11を含む13路線179.8(旅客営業キロは176.6)km、輸送人員172万人(2014年度1日平均)を数える都市交通の担い手として、地域社会の発展に貢献しています。

■ 沿革図



■ 創立100周年を迎え、つぎの100年へ

西武鉄道は、1912年5月7日に前身である武蔵野鉄道が設立されて以来、2012年5月7日に創立100周年を迎えました。また、2014年12月には、新宿線の前身である川越鉄道の国分寺～東村山駅間、2015年3月には同じく川越鉄道の国分寺～本川越駅間が開業120周年を、そして2015年4月には池袋線の前身である武蔵野鉄道の池袋～飯能駅間が開業100周年を迎えました。当社では、これまで一世紀にわたって

ご利用いただいていたお客さまと沿線の皆さまに感謝を込めて「西武鉄道100年ロゴ」を制作し、西武鉄道を中心とした西武グループ各社においてさまざまなイベントを実施しております。

「つぎの100年」に向けて、「これからもこのまちを走りつづけます。」を胸に、皆さまから信頼され、愛される企業を目指してまいります。

これからも西武鉄道、西武グループをよろしく願い申し上げます。

100周年を記念して実施したイベント

- 記念乗車券の発売
- アニバーサリーイベントの開催
- アニバーサリー記念商品の発売
- 埼玉西武ライオンズの記念シリーズに協力

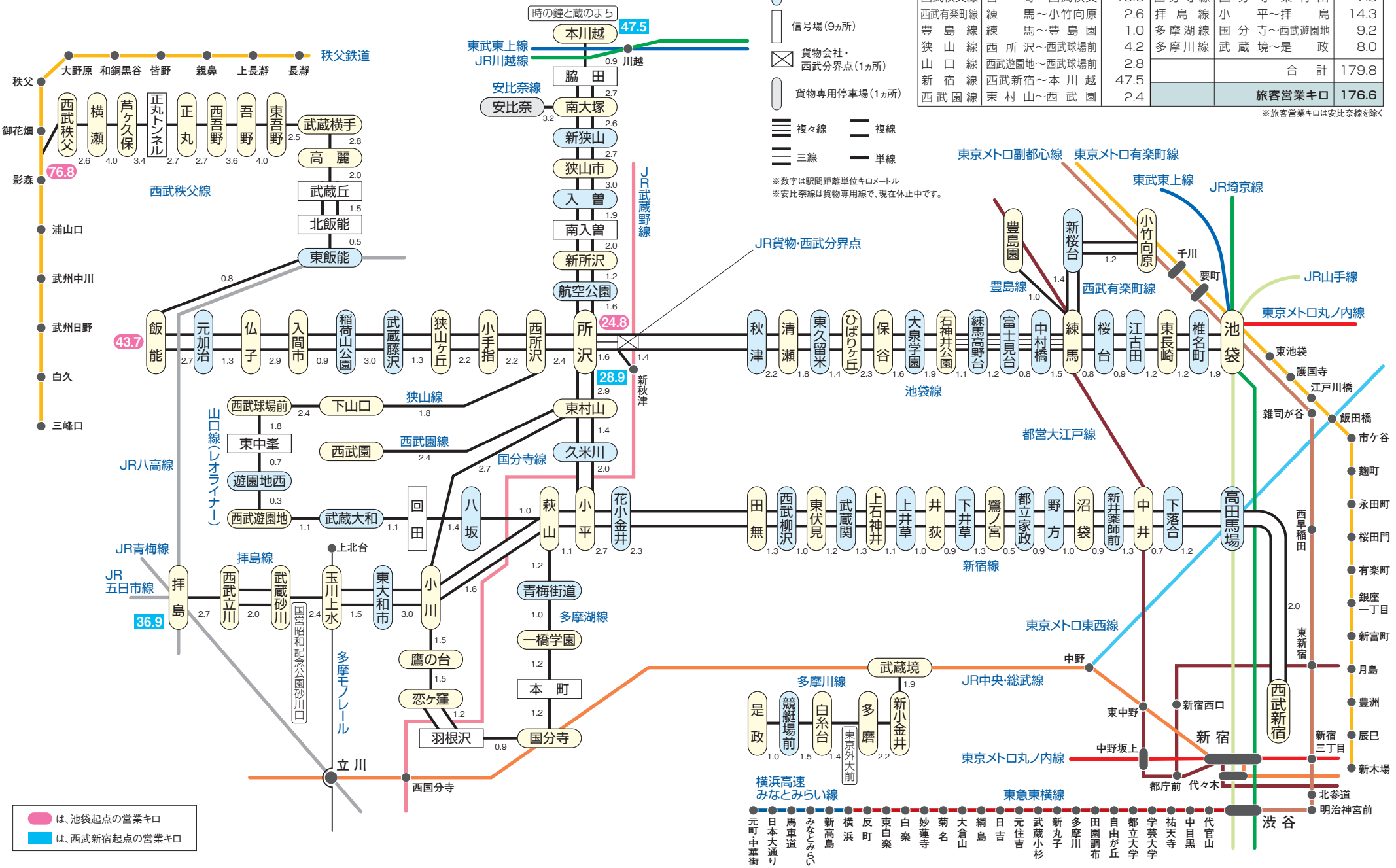


◎ 西武鉄道100年ロゴ
西武グループのスローガンである「でかける人を、ほほえむ人へ。」を体現する「30000系スマイルトレイン」をアイコン化し、西武鉄道のお客さまへの感謝の思いと、未来に向かう姿勢を表しています。



13路線、179.8kmの交通網で地域の発展に貢献します。

路線図



■線別営業キロ

線名	区間	営業(km)	線名	区間	営業(km)
池袋線	池袋～吾野	57.8	安比奈線	南大塚～安比奈	3.2
西武秩父線	吾野～西武秩父	19.0	国分寺線	国分寺～東村山	7.8
西武有楽町線	練馬～小竹向原	2.6	拝島線	小平～拝島	14.3
豊島線	練馬～豊島園	1.0	多摩湖線	国分寺～西武遊園地	9.2
狭山線	西所沢～西武球場前	4.2	多摩川線	武蔵境～是政	8.0
山口線	西武遊園地～西武球場前	2.8		合計	179.8
新宿線	西武新宿～本川越	47.5		旅客営業キロ	176.6
西武園線	東村山～西武園	2.4			

※旅客営業キロは安比奈線を除く

- 停車場 (58ヵ所)
 - 停留場 (34ヵ所)
 - ◇ 信号場 (9ヵ所)
 - ⊠ 貨物会社・西武分界点 (1ヵ所)
 - ⊞ 貨物専用停車場 (1ヵ所)
 - ≡≡ 複々線
 - ≡≡≡ 三線
 - ≡ 複線
 - 単線
- ※数字は駅間距離単位キロメートル
※安比奈線は貨物専用線で、現在休止中です。

● は、池袋起点の営業キロ
■ は、西武新宿起点の営業キロ

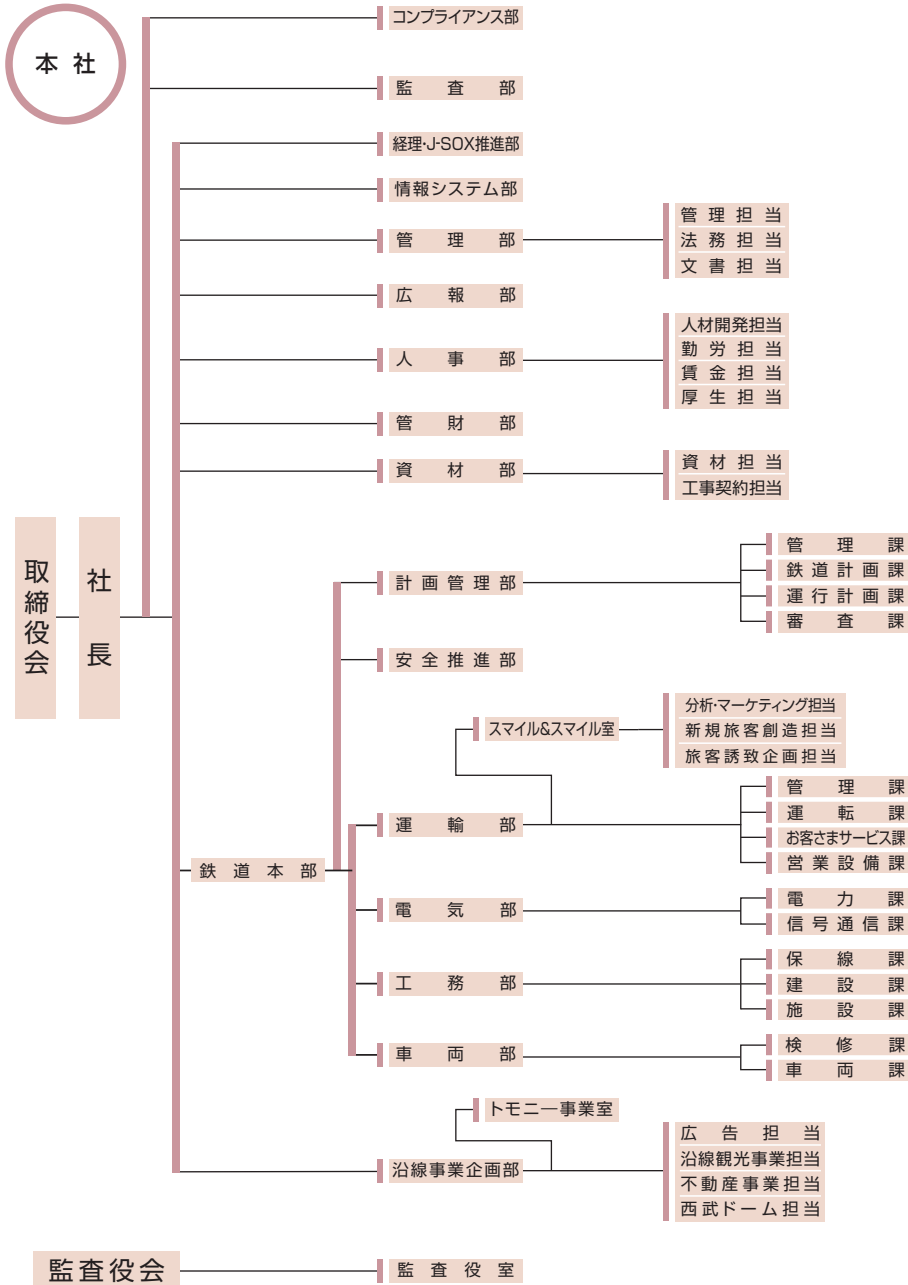


業務組織

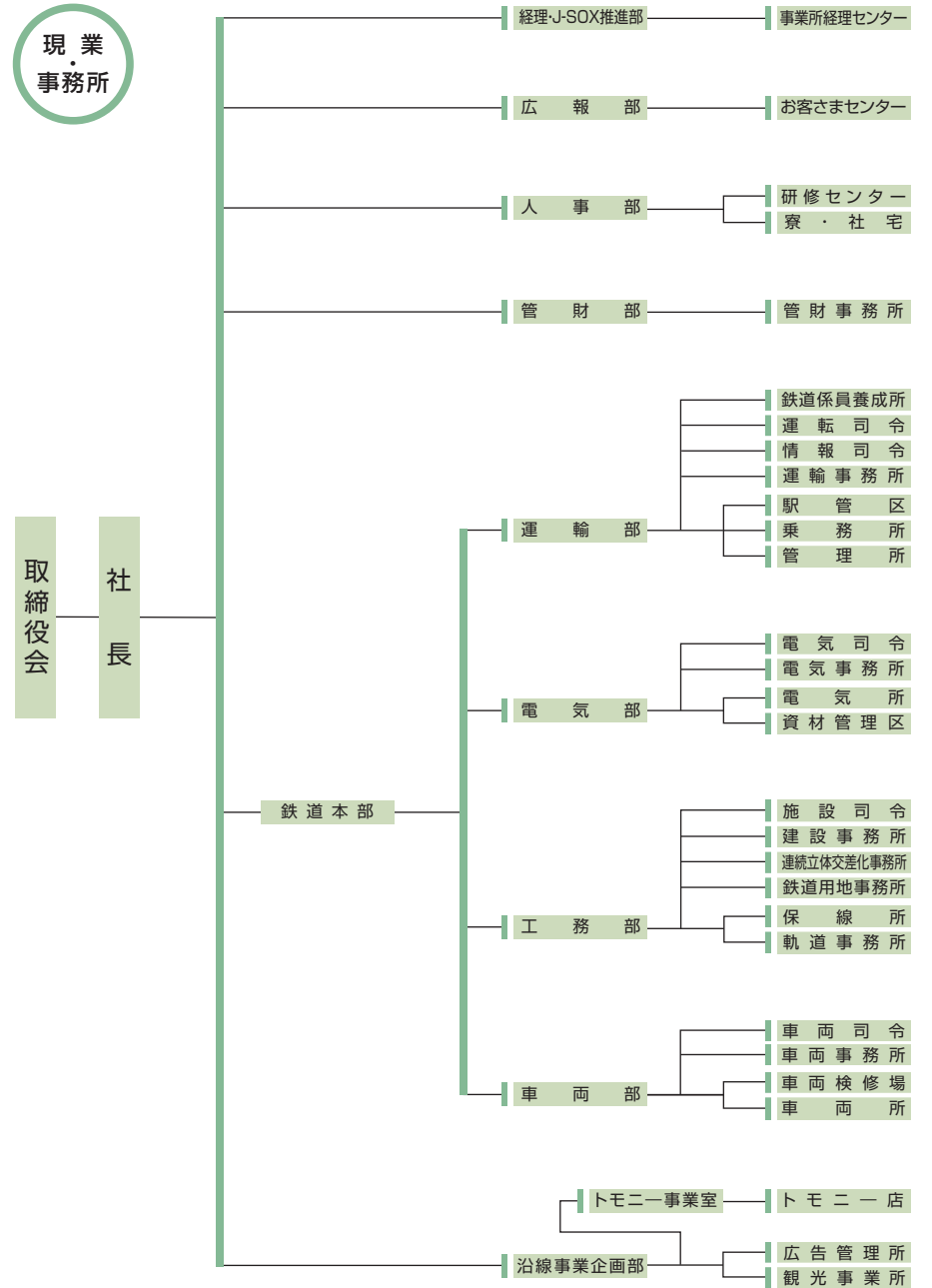
※2015年7月1日現在

※2015年7月1日現在

会社概要



会社概要





明日の西武鉄道を創造する人材を育成しています。

人材育成

職場の業務に直結した知識・スキルの習得

職場内教育

■ 社内教育

各別教育、講習会、訓練、コンクールへの参加

■ 社外教育

他社見学、各種講座、研究派遣など

社員一人ひとりの意識向上、能力開発を目的とした教育

職場外教育

■ 新入社員教育

入社後に行う各部合同基礎教育及び、職場での経験の振り返りやフォロー研修、追研修など

■ 年次別研修

入社10・20年目社員、50代社員に対する研修
総合職・専門職に対して職種に応じた研修

■ 合格者研修

各種試験合格者に対する研修

■ 階層別研修

各階層に対する研修

■ OJT研修

指導スキル、教育文化の定着、職場のOJT展開・支援環境の整備、社員育成のための研修

■ グループ合同研修

グループビジョン実現のための戦略の実行と組織の活性化を図るための研修

社員一人ひとりが学び続ける姿勢を育む

自己啓発の支援など

社員の自己啓発を支援するグループ合同通信教育や、自主参加型の全社員向け公開講座、テーマ別公募型研修を行っています。

技術の向上・確認のため

鉄道係員養成所職能教育

■ 運転士教育

◎運転士養成教育・再教育

◎構内運転士養成教育・再教育

◎指導操縦者の養成教育

◎既成乗務員研修

電車運転用シミュレータでは、CG映像による全天候型で運転訓練・非常時の処置・車両故障などの訓練が可能です。屋外には保線・信号・電力を実習できる教材を備えています。



電車運転用シミュレータ

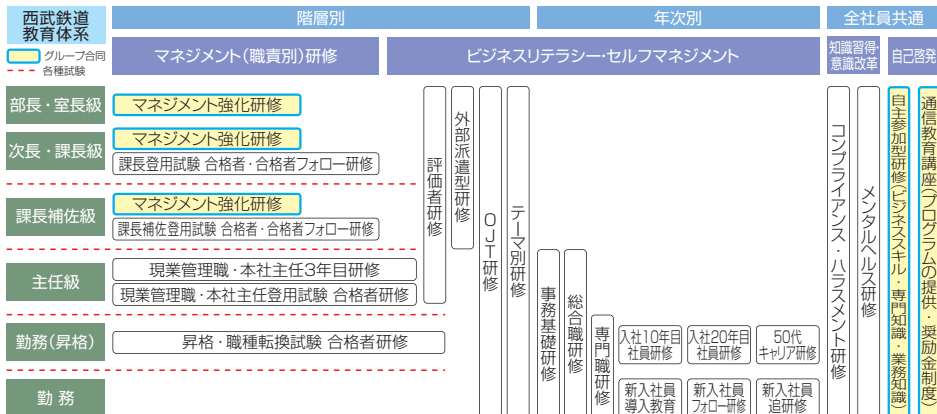
■ 車掌教育

◎車掌養成教育・再教育

◎指導車掌の養成教育

◎既成乗務員研修

■ 信号系の養成教育





社員が安心して働ける環境を整備しています。

働く環境

さまざまな設備を備えた教育施設

西武研修センター(鉄道係員養成所 併設)



西武研修センター全景

- 鉄骨鉄筋構造
3階建
- 敷地面積
22,639.19㎡
- 延床面積
5,251.08㎡

40人収容可能な教室10室の他、コンピュータ教室・視聴覚室・大広間(95畳)・食堂・喫茶コーナー・宿泊施設(最大100人宿泊可能)・サッカー場1面などを備え、さまざまな研修・講習会などを行うことができる施設です。

安心して仕事に取り組むための施設・制度

福利厚生施設・制度の概要

■ 世帯用住宅・独身寮

世帯用住宅が新狭山に159戸ある他、独身寮が萩山と所沢と東村山の3カ所にあり、定員は合計364人です。



世帯用住宅(新狭山住宅)



独身寮(所沢寮)

■ 体育施設

沿線に柔道場が1カ所、西武ドームテニスコートを1面、社員向けに開放しています。

■ 健康支援センター

産業医を中心に保健師、衛生管理者が社員の健康管理に当たっています。

■ 社員食堂

沿線に24カ所あります。(本含む)

■ 社員持株会

毎月の給与及び賞与から一定額を控除し、西武ホールディングスの株式を購入する制度です。

■ 個人積立年金

社員の財産形成ならびに退職後の生活の安定を目的とした積立年金制度です。

■ 財形制度

在職中の資金づくりを目的とした財形貯蓄と退職後の老後生活をより豊かにすることを目的とした財形年金貯蓄、住宅の取得を目的とした財形住宅貯蓄の3種類があります。

■ 保険制度

1年契約の死亡保険で団体保険としての割引が適用されたグループ保険、病気やケガで入院・手術した時の保障を受けられる傷害保険や医療保険、ガンになった時に保障を受けられるガン保険があります。

■ その他

互助会制度・各種割引制度、行事などがあります。

次世代認定マーク「くるみん」を取得

子育て支援体制

社員の仕事と家庭の両立を支援する環境づくりの取り組みが認められ、2011年7月に次世代育成支援対策に取り組む企業として認定されました。



認定ロゴマーク

仕事と生活のより良い調和のために

ワークライフバランス

本社部門において、毎週金曜日を定時退社日(マイライフデー)と定めている他、夏季にサマータイムを導入するなど、ワークライフバランスの実現へ積極的に取り組んでいます。



グループビジョンに基づいたコンプライアンスを実践しています。

コンプライアンスへの取り組み

コンプライアンス体制の確立を目指して

西武グループでは、西武ホールディングスを中心とするグループ全体のコンプライアンス体制の確立を目指しています。そのために西武ホールディングスでは、次の項目を実施しています。

1. コンプライアンスに関する基本方針の決定
2. グループ各社への支援・助言
3. グループ各社のコンプライアンスに関する情報の一元管理
4. グループ各社の重要な案件について
問題解決・再発防止の検討

なお、すべての役員及び社員に「西武グループ企業倫理規範」「西武グループ行動指針」が記された西武グループ共通の「コンプライアンス・マニュアル」「コンプライアンス・カード」を配付しています。

西武グループ企業倫理規範

西武グループのコンプライアンスに関して、最も基本的な統一ルールとなるのが「西武グループ企業倫理規範」です。西武グループが社会の一員として責任を果たし、信頼される企業グループとなるために、常に心掛けるべき項目がまとめられています。

コンプライアンス委員会

グループ全体でのコンプライアンス意識の統一と体制強化を目指し、西武ホールディングスには西武グループ企業倫理委員会が設置されています。西武鉄道にはコンプライアンス委員会を設置し、西武グループ企業倫理委員会の決定事項を社内に速やかに伝達・反映させるとともに、企業倫理に関する問題発生を未然防止するための具体的施策の決定、活動状況の検証・見直し、問題解決及び再発防止策の検討を行っています。

中期目標達成のための取り組み

西武ホールディングスでは、中期目標(2014～2018年度)として「日常業務におけるコンプライアンスの実践・習慣化。職場コミュニケーションのさらなる活性化。」を掲げ、2015年度は自発的な「良い行動」を日常業務や職場コミュニケーションなどの場面で実践し、ハラスメントのない職場環境の構築を基本方針としています。西武鉄道ではコンプライアンス・リーダーと推進者を中心にハラスメントの正しい理解と未然防止に努めるための研修を計画し、またコンプライアンスの浸透、定着に有効な情報発信を実施しています。

西武グループコンプライアンス基本方針(コンプライアンスビジョン)

『グループビジョンに基づいた、コンプライアンスの実践』

中期目標
(2014～2018年度)

日常業務におけるコンプライアンスの実践・習慣化。
職場コミュニケーションのさらなる活性化。

2015年度
西武グループ
コンプライアンス基本方針

(スローガン) 『 ひろげよう 良い行動 』

企業倫理ホットライン

コンプライアンスに反するような事柄を従業員が発見した時、それを会社として速やかに把握し、大きな問題に発展することを防ぐために設置しています。特定の行動が、コンプライアンス違反かどうかの相談も受け付けます。

セクハラ・人間関係ホットライン

セクシュアル・ハラスメント及び職場の人間関係についての相談窓口として設置しています。より気軽に相談できる環境の整備及び職場におけるハラスメントを抑止する効果を発揮しています。

西武グループコンプライアンス・ビジョンに基づいた 西武鉄道の取り組み

西武グループとしてのコンプライアンスの取り組みを踏まえ、西武鉄道では「ルール」「組織」「浸透・定着活動」を柱として、コンプライアンス体制の構築、コンプライアンス意識の浸透・定着を図っています。

グループビジョン

■グループ理念 ■グループ宣言 ■スローガン

西武グループ企業倫理規範

「グループビジョン」に基づき定めた、コンプライアンスに関する最も基本的なグループ統一のルール

■経営トップのコミットメント

実践していくために

当社の取り組みの柱

ルール

組織

浸透・定着活動

【ルール】

- 行動指針
- コンプライアンス・マニュアル
- コンプライアンス・カード
- コンプライアンス体制規程

【組織】

- コンプライアンス委員会
- コンプライアンス部
- コンプライアンス・リーダー、推進者
- 企業倫理ホットライン
- セクハラ・人間関係ホットライン

【浸透・定着活動】

- コンプライアンス行動計画の策定
- コンプライアンスウィークの実施
- コンプライアンスアンケートの実施
- コンプライアンス研修・職場教育の実施
- 情報誌「コンプラステーション」の制作・発行



コンプラステーション



常に「安全」を基本に、すべての事業を推進しています。

安全への取り組み

各管理者、関係部長の責務を明確に規定

安全管理体制

「安全管理規程」を制定し、社長をトップとする安全管理体制を構築して運用しています。「安全統括管理者」ならびに「運転管理者」「電気施設管理者」「工務施設管理者」「車両管理者」「乗務員指導管理者」及び関係部長の責務を明確に規定し、これに基づいて各々が輸送の安全確保のための役割を担っています。(下図参照)

安全方針・スローガン

地域・社会の発展や環境の保全に貢献し、安全で安定した輸送と快適なサービスを提供すべく、誠実に事業に取り組みます。

■ 安全方針

- 1.常に一人ひとりが安全最優先意識を持って、事業・サービスを推進します。
- 2.常に法令・規則を守り、誠実に職務を遂行します。
- 3.常にコミュニケーションを図り、風通しの良い職場環境を構築します。
- 4.常に安全管理体制をチェックし、その向上に努めます。

■ 安全スローガン

『責任事故・インシデント「0(ゼロ)」』

事故防止のためのさまざまな対策

主な安全管理活動

〔経営層による安全巡視及び意見交換会の実施〕

夏季及び年末年始輸送の安全確保総点検期間中を中心に、社長をはじめとする役員が現場を巡視して安全管理の状況を確認するとともに、現業社員との意見交換会を実施してコミュニケーションを図っています。



意見交換会

〔安全に関する各種会議の開催〕

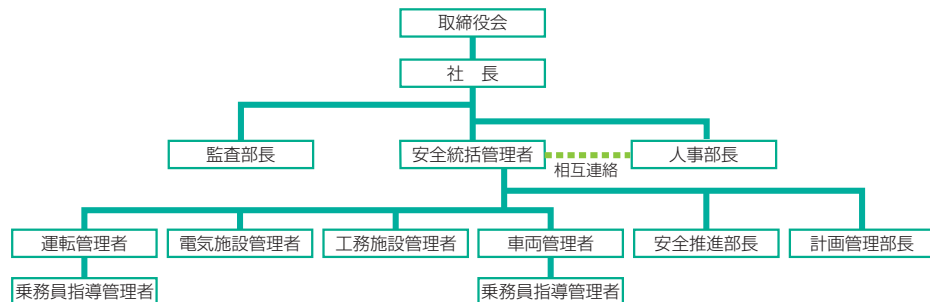
■ 運輸安全推進委員会

社長・安全統括管理者及び、安全管理規程に責務が規定された各管理者・関係部長により構成されている会議です。輸送の安全を確保するための方針・重点施策などの他、事故情報、現業社員から報告された「事故の芽情報」を基に、さまざまな対策や安全性の向上に関する事項について審議しています。(月1回)

■ 鉄道安全幹事会

運輸安全推進委員会の下部機関で、関係する各部門の課長クラスにより、安全対策の具体的な内容について調査・研究を行っています。(月1回)

〔安全管理体制図〕



異常時に備えた体制整備及び各種訓練

鉄道事故、自然災害、テロ、その他さまざまな非常事態に備え、「西武グループ危機管理規程」「災害対策規程」「鉄道事故処理要領」「鉄道テロ対策における行動基準」など規程類の他、BCP(事業継続計画)を策定し、緊急時の対応体制を確立しています。

また、脱線、踏切事故、大震災、鉄道テロなどを想定した実践的な訓練を定期的に実施し、万の際に備えています。

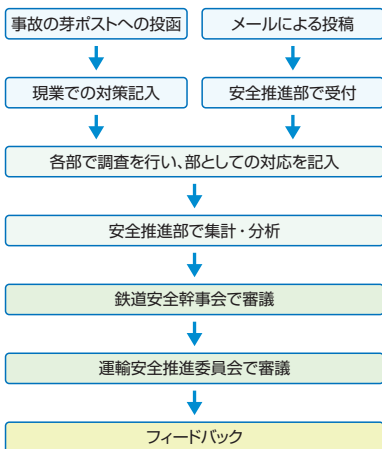


防災訓練

「事故の芽情報」の収集・活用

「輸送の安全に支障を及ぼす恐れのある事柄」「事故には至っていないが、事故につながる可能性がある(あった)」と社員各個人が感じた「ヒヤリ・ハット事象」や「気がかり事象」に関する情報を幅広く収集しています。その後、分析・評価を行ったうえで、内容やリスクの大きさに応じて対策を講じ、事故を未然に防ぐという取り組みを行っています。報告された案件について順次対策を講じるとともに、現場にフィードバックすることで情報の共有化を図り、安全性の向上に役立てています。

事故の芽情報の流れ



過去の事故事例の教育

当社では、1986年3月23日の降雪時に、田無駅に停車していた電車に、後続の電車が停止できずに追突するという事故を起こし、多数の負傷者を出しました。これを受け、この事故の概要や当社及び他社の事故事例を、写真や画像を用いて社員に安全教育するための「事故情報展示室」を2008年度に開設し、「安全最優先」の大切さを学んでいます。

併せて「安全輸送推進週間」を設定し、輸送の安全講演会などを行っています。



事故情報展示室



展示品

安全対策の全般を告知

「安全・環境報告書」の発行

鉄道事業法の規定に基づき、安全に関する基本方針と目標、事故・障害の発生状況と再発防止策、安全確保のための取り組み、安全管理体制など、当社の安全対策全般をお客さまにお知らせする目的で「安全・環境報告書」を発行し、Webサイトにも掲載しています。





温暖化対策、騒音対策、省資源、自然環境保全にも配慮しています。

環境への取り組み

地球の未来のために私たちができること

地球温暖化対策

駅でのエコ活動

■ 駅コンコースなどへのLED照明の導入

CO₂の削減と省エネルギーを目指して、駅リニューアルなどの設備改修時に、コンコース、階段、トイレ、ホーム待合室などの各施設でLED照明化及び省エネ照明化を進めています。



所沢駅 西口

■ 駅の緑化

お客さまに潤いと安らぎの空間を提供するとともに、環境保全にも貢献。駅の外壁やコンコース、ホーム待合室、屋上など、多様な緑化に取り組んでいます。

◎椎名町・東長崎・江古田・石神井公園・小手指・入間市・西武球場前・高田馬場・野方・久米川・所沢・航空公園・狭山市・本川越・西武立川・武蔵境駅



所沢駅 屋上庭園「トコノフ」

■ テント膜の使用

自然光を取り入れ、明るく広い駅空間を演出するとともに、電気使用量を削減します。

◎池袋・江古田・石神井公園・保谷・ひばりヶ丘・西武新宿・下井草・花小金井・所沢・狭山市・本川越駅



テント膜の使用(所沢駅)

■ 旅客トイレへの雨水利用

トイレ洗浄水への雨水再利用システムを導入しています。

◎石神井公園・狭山市駅

■ 太陽光発電システムの導入

◎東長崎・江古田・石神井公園・武蔵藤沢・野方・下井草・所沢・拝島駅

■ ハイブリッド発電型の街路灯の導入

◎武蔵藤沢・所沢駅

■ 再生材の使用

駅舎のコンコースや外壁に使用しています。

◎石神井公園・狭山市駅

■ 間伐材で作ったベンチを設置

当社保有の「飯能・西武の森」などの間伐材を使用したベンチを、14駅のホーム待合室やコンコースなどに合計45基設置しています。

◎石神井公園・東久留米・秋津・入間市・

元加治・飯能・東飯能・芦ヶ久保・横瀬・西武秩父・西武新宿・所沢・狭山市・西武立川駅



間伐材で作ったベンチ(狭山市駅)

■ 古レールの利用

コンコース内のりば案内の柱や、街灯の柱に再利用しています。

◎東長崎・中村橋・野方・所沢駅

■ 床へのガラスブロックのはめ込み

所沢駅の改札前などの床面に、ガラスブロックをはめ込み、橋上駅舎のコンコースの明かりをホームへ取り入れています。

■ 自然と調和した駅舎計画

武蔵大和駅では、駅舎脇の桜の木をできる限り伐採しないよう駅舎の形を設計し、改良工事を行いました。

2011年10月には、桜並木を生かした環境配慮が特に優れていると認められ、鉄道建築協会賞「作品部門」に入賞しました。



武蔵大和駅

車内のエコ活動

LED照明を導入

2013年度の30000系新造車両より、車内にLED照明を導入し、消費電力及びCO₂排出量の約30%削減と廃棄物を削減しています。また、2012年4月から2000系車両1編成(8両中2両)で車内LED照明の試験を実施しています。

車両の軽量化

- ◎6000系(ステンレス製、アルミ製)・20000系・30000系(アルミ製)



アルミ製車体を採用した30000系

車両へのVVVF(可変電圧可変周波数制御)インバータ装置の採用

2014年度に6000系2編成のインバータ装置を更新し、さらなる省エネルギー化を図っています。

- ◎6000系・8500系・9000系・10000系(一部)・20000系・30000系

車両の電力回生ブレーキ

(ブレーキにより発電した電力を架線に戻し、他の電車が再利用するシステム)の採用

- ◎2000系・3000系・6000系・8500系・9000系・10000系(一部)・20000系・30000系

車両のVVVFインバータ装置の主回路素子冷却用冷媒をフロンから環境負荷のない純水へ切り替え

熱線反射フィルムを導入

20000系、2000系の一部の車両の窓ガラスに、紫外線の透過や温度上昇を抑制する「熱線反射フィルム」を導入しています。

武蔵丘車両検修場のISO 14001 認証取得



武蔵丘車両検修場

電気のエコ活動

高効率変圧器の採用

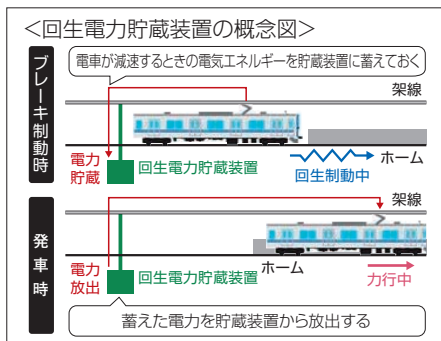
- ◎石神井公園駅 など

変電所の整流器の冷媒を代替フロンから環境負荷のない純水へ切り替え

踏切照明にLEDを導入

回生電力貯蔵装置(電力回生ブレーキにより発電された電力を蓄えて必要な時に供給する装置)の設置

- ◎吾野変電所・正丸変電所



沿線でのエコ活動

沿線の美化・緑化

- ◎新井薬師前～沼袋駅間、東飯能～高麗駅間、横瀬～西武秩父駅間などで線路脇などへの植樹
- ◎武蔵境駅高架橋上の線路間スペースに緑化を実施



線路脇に植えた芝桜(横瀬～西武秩父駅間)

機械に頼らず、ヤギのチカラを借りて

エコパートナーのヤギによる除草

2009年8月から武蔵横手駅の線路脇の社用地で、ヤギによる草刈りを行っています。2011年2月には、ヤギの「そら」と「みどり」の間にオスの「だいち」が、2012年5月にはメスの「はな」が誕生し、現在は「みどり」「だいち」「はな」の3匹がエコパートナーとして活躍しています。

除草に機械を使わないため、CO₂の削減効果が見込まれ、試算では年間約176kgのCO₂が削減されます。これは燃費15km/ℓの自動車ですら東京～大阪間(約500km)を1往復できる計算になります。(当社調べ)



エコパートナーのヤギー家

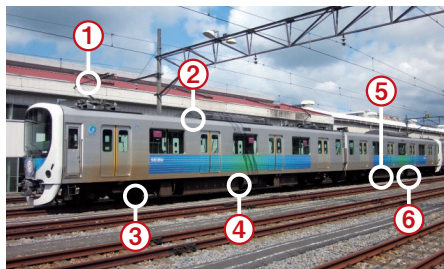


環境への取り組み

沿線の方々への配慮も忘れません

地域環境保全対策

車両における騒音・振動の低減



(写真の車両は30000系)

- ① 走行時の風切り音を低減するため「シングルアームパンタグラフ」を採用
- ② ステンレス製またはアルミ製による「車両の軽量化」(6000系・20000系・30000系)
- ③ カーブ区間における「きしり音」などの騒音を低減するため「防音車輪」を採用
- ④ 新型交流モーターを駆動制御することで、モーター回転音の低減を図る「VVVFインバータ制御装置」を採用
- ⑤ 車内の冷暖房や蛍光灯などの電源の発電機を、回転機から静止型インバータに切り替え
- ⑥ ブレーキ装置の動作やドアの開閉に使用する電動空気圧縮機を交流化し、回転音を低減

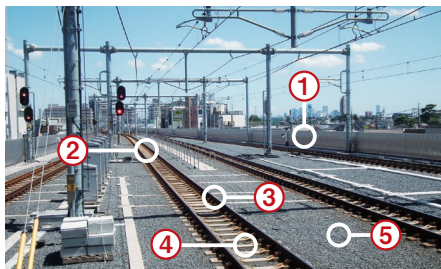
■ その他

- ◎電車の警笛にやわらかな音色の「電子ホーン」を採用
- ◎車輪の摩擦によってできる平面を防止するため、車輪に「滑走防止装置」を設置
- ◎定期的な「車輪の削正」により、車輪表面の凹凸をなくし、走行時の騒音を低減



車輪の削正の様子

軌道における騒音・振動の低減



- ① 高架区間に、電車通過時の騒音を低減する「防音壁」を整備
- ② レールを溶接し、レールの継目箇所を減少させることで、列車の騒音・振動を低減、乗り心地の向上が図れる「ロングレール化」を実施
- ③ 振動の低減を図るために、レールの重量を1mあたり50kgから60kgに交換する「レールの重軌条化」を推進
- ④ 騒音の低減、乗り心地の向上を図るために「防振マクラギ」を使用
- ⑤ 高架区間におけるコンクリート道床に、「消音碎石」を散布

■ その他

- ◎レール削正車により、レール踏面(電車の車輪がレールに接触する部分)を削正
- ◎継目の数を減らし、騒音・振動の低減が図れる「弾性分岐器」を導入
- ◎夜間作業で使用する保線機械に「防音扉」を設置
- ◎立体交差工事における騒音・振動の抑制のために、低騒音・低振動の工法・機械を採用



レール削正車

[連続立体交差化による踏切部の交通渋滞の解消]

- 池袋線 桜台～練馬高野台駅間 (19踏切廃止済)
- 池袋線 石神井公園駅付近(9踏切廃止済)
- 新宿線 中井～野方駅間 (今後7踏切廃止予定)
- 新宿線 東村山駅付近(今後5踏切廃止予定)
- 多摩川線 武蔵境駅付近 (3踏切廃止済)

石神井公園駅付近



[VOC(揮発性有機化合物)排出量削減対策]

- 低VOC塗装(信号踏切設備)
- 亜鉛メッキ処理
 - 池袋・東長崎・ひばり丘駅など



VOC対策(亜鉛メッキ処理・池袋駅)

小さなことの積み重ねから始めます
省資源・廃棄物対策

[省資源対策]

- 使用済み乗車券類のリサイクル
- 資源ゴミのリサイクル
- 建設現場におけるリサイクル材の使用
- 座席の詰物へのリサイクル可能なポリエステル素材の使用
- 車両製造時及び廃棄時にリサイクル性の高いアルミ構体を採用

[廃棄物対策]

- PCB(ポリ塩化ビフェニル)廃棄物の適正管理、適正処理
- 建設リサイクル法に則った建設廃材の適切な処理
- 車両部品の非アスベスト化
- 車両の電子機器プリント基板の非鉛化

自然環境保全への取り組み
森づくり

当社では、CSR(企業の社会的責任)の観点から、社有地を活用した森づくりを進めており、未来へつなげる自然・地球環境の保全に取り組んでいます。

■ 飯能・西武の森

飯能駅より徒歩約20分の市街地に隣接する面積約128haのこの森は、地域の方々とともに植樹や間伐、遊歩道の整備を継続的に行っていきます。2015年度には、野球のバットの材料となる「アオダモの木」を植樹しました。また、環境教育やエコツアーの場としても活用されており、約77haは(財)都市緑化機構が実施する「社会・環境貢献緑地評価システム(SEGES-シージェス)」の「Excellent Stage 3」に認定されています。



飯能・西武の森

■ 芦ヶ久保・西武の森

埼玉県泉民の森に隣接する当社及び秩父市の所有林の中に、県民の森「ウェルカムストリート」を設置。これは、埼玉県の「彩の国みどりの基金」により造られた遊歩道で、障がいの有無や年齢にかかわらず森林を楽しめるように、ユニバーサルデザインになっています。

■ その他

- さいたま緑の森博物館
 - 埼玉県・入間市・所沢市・公益財団法人トコロのふるさと基金と当社の5者で「さいたま緑の森博物館の保全と活用に関する協定」を締結し、狭山丘陵の豊かな自然をともに守っていく取り組みを進めています。
- 横須賀市長坂5丁目市民緑地
 - 横須賀市の「市民緑地」指定に賛同し、雑木林や湿地などで構成された当社社有地を市に提供。生物多様性に富んだ貴重な緑のオアシスで、市民の方々が「みどり」や「自然」に楽しくふれあえる環境づくりを進めています。

エネルギー情勢にも対応
太陽光発電事業

2013年4月より事業を開始し、武蔵丘車両検修場の屋根や西武飯能・日高分譲地などに太陽光パネルを設置。発電した電気は電力事業者に売電します。なお、2014年1月より発電を開始しました。エネルギー情勢の変化に対応し、未来の地球環境保全に努めます。



ソーラーパネル(武蔵丘車両検修場)



訪日外国人のお客さまにも快適にご利用いただくために。

インバウンドの取り組み紹介

相互の友好関係をより強化

台湾鐵路管理局と姉妹鉄道協定を締結

2015年3月14日に西武ホールディングスが「包括的事業連携に関する友好協定」を、また、より事業内容の関係性が強い当社においては、「姉妹鉄道協定」を締結しました。鉄道事業の他、関連事業など幅広い事業分野に力を入れている台湾鐵路管理局と友好関係の強化を図るため、大災害時の相互協力や相互の観光PR実現など、各種施策に取り組んでいきます。



「台湾鐵路×西武鉄道 姉妹鉄道協定締結記念乗車券」を発売

「姉妹鉄道協定」締結を記念して、当社及び台湾鐵路管理局で使用できる硬券乗車券セットを2015年6月より発売しました。なお、日本・台湾で使用できる乗車券セットの発売は日本初です。



※発売は終了しました。

「日台縦断! 鉄道スタンプラリー」を開催

当社、京急電鉄、JR東日本がそれぞれ台湾鐵路管理局と協定を締結したことを記念し、4社局合同で2015年8月から2016年8月まで実施します。



利便性の向上

お得なきっぷの発売

■「川越アクセスきっぷ」

西武新宿・高田馬場駅から本川越駅までの往復乗車券と、同区間の往復特急券がセットになったお得なきっぷです。西武新宿・高田馬場駅の他、海外からのお客さまが多数宿泊されている新宿プリンスホテルでも発売し、訪日外国人のお客さまの利便性向上に努めています。

■「SEIBU RAIL PASS(西武レールパス)」

訪日外国人のお客さま限定で、西武新宿・高田馬場～本川越駅までの往復割引乗車券を発売しています。お守り型で、表面の文字は金箔加工されています。西武新宿駅と高田馬場駅、訪日旅行を取り扱う旅行代理店や新宿プリンスホテルで発売しています。



パンフレット・チラシ・Webサイトなどを通じて

沿線観光地をPR

多言語のパンフレットやチラシ、Webサイトなどを通じて当社線沿線の魅力を発信しています。

■ 多言語パンフレット・チラシ

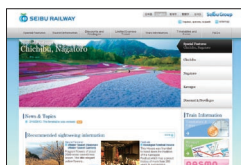
訪日外国人のお客さまにも当社線沿線の魅力を満喫していただけるよう、英語・中国語(繁体字)・韓国語・タイ語の4言語で制作しています。



秩父フリーきっぷのチラシ

■ Webサイト

日本語以外に英語・中国語(簡体字・繁体字)、韓国語でもWebサイトを展開。駅や電車に関する基本情報や沿線観光情報・ニュースリリースなど、当社線の魅力を海外にも発信しています。



英語版トップページ

■ 沿線の観光地 秩父・川越のPR動画を公開

訪日外国人のお客さまに、日本での旅行の際に秩父・川越、そして当社線沿線に行ってみたくていただけるよう、英語・中国語・韓国語・タイ語で動画を制作しました。秩父・川越を散策する内容で、2014年10月より当社WebサイトやYouTubeなどで公開しています。



■ 訪日外国人向けFacebook(英語・中国語)を開設

当社線沿線・グループ情報を中心に、日本についての豆知識など観光の際に役立つ最新情報を2015年4月より発信しています。英語・中国語(繁体字)ページのタイトル※には「西武においてよ! 自然、アニメ、お祭りなど、何でもそろっています!」という意味を込めています。

※「COME SEE SEIBU!」
「来西武吧!」



国外におけるセールス強化

国外への社員派遣

2015年8月より、国外におけるセールス強化を目的に、プリンスホテル 台北オフィスに社員を派遣しています。

外国人のお客さまにも分かりやすく

多言語でのサービス

■ 駅施設のサイン

駅の誘導サインや規制サインは、ピクトグラムや日本語、英語、



4か国語の駅サイン

中国語(簡体字)、韓国語の4か国語で表記しています。車内では、英語による行先・乗換放送が行える機器に改修しています。

■ タブレット端末の導入

正確で分かりやすいご案内のために、タブレット端末を導入※し、10か国語に対応した翻訳アプリケーションの他、インターネットや地図などを活用しています。
※2015年7月31日現在、17駅(計19台)に導入。



■ 訪日外国人向け「公衆無線LAN(Wi-Fi)サービス」を開始

2014年10月より西武秩父駅及び本川越駅において、訪日外国人のお客さま向けに、「公衆無線LAN(Wi-Fi)サービス」を開始しました。

■ ツーリストインフォメーションセンターの開設

池袋駅リニューアル工事に合わせ、訪日外国人のお客さま向けにツーリストインフォメーションセンターを設置します。※2015年度中に設置予定。

当社線沿線の魅力をメディアなどにPR

海外メディア・旅行会社を通じた発信

■ メディアツアー

秩父や川越の魅力を海外のお客さまにお伝えするため、秩父地域おもてなし観光公社や川越市と協力して、海外メディアを観光地に招致し、取材していただくメディアツアーを実施しています。

■ FAMツアー

プリンスホテルなどのグループ会社と連携し、FAMツアー※を随時開催しています。今後も西武グループの主要エリアを紹介していきます。
※FAMツアーとは、「familiarization(=慣れ親しんでいただく)ツアー」の略で、主に旅行業界の関係者を対象にした現地視察ツアーのこと。

■ 旅行博への出展

プリンスホテルなどのグループ会社と連携し、日本や台湾、タイなどの各国旅行博に参加しています。その国や地域に応じた多言語パンフレットの配布などを行い、西武グループの観光資源と魅力を各国へ発信しています。



当社を身近に感じていただくために。

各種イベント紹介

当社へより親しみを持っていただくために

毎年恒例のイベント

当社では、グループスローガン「でかける人を、ほほえむ人へ。」を実現するために、さまざまなイベントを継続して開催しています。

■ 西武・電車フェスタ in 武蔵丘車両検修場

当社最大の車両検修施設を特別に一般開放して、車両検修作業の見学や実演・体験イベントなどを行い、毎年多くのお客さまにご来場いただいています。



■ 南入曽車両基地 電車夏まつり

新宿線南入曽車両基地において開催しています。普段見ることのできない車両基地を一般公開し、沿線にお住まいのお客さまが「親子で楽しく鉄道体験できる」イベントです。



■ 西武トレインフェスティバル in 横瀬

西武秩父線横瀬車両基地において開催しています。懐かしの保存車両などを展示し、車両に触れることができる鉄道愛好家向けのイベントです。



■ ウォーキング&ハイキング

当社が行っているウォーキングイベントです。街歩きからハイキングまで幅広く、時期に応じてコース設定をしています。



■ その他のイベント

- ◎ アニメーションとコラボレーションしたスタンプラリー など

さまざまなお客さまに親しみを持っていただくために

新しいイベントに挑戦

広い世代のお客さまにほほえみをご提供するため、新たなイベントに挑戦しています。

■ 通勤型車両を利用したビアトレイン

黄色い2000系車両を「居酒屋風トレイン」に仕立て、生ビールとおいしい食事を堪能しながら、秘密の運行区間の旅を楽しむ「ミステリービアトレイン」を開催しました。

※2014年9月開催



■ エビスビール特集

会社勤めの方が帰宅する時間に合わせて「エビスビール特集」を運行。特急レッドアロー号の車内に特設バーカウンターと生ビールサーバーを設置し、エビスビールの飲み放題と中国割烹旅館 掬水亭の特製弁当をお楽しみいただきました。 ※2015年8月開催



■ 夜行特急ツアー

特急レッドアロー号で深夜に出発し、秩父の Powerspot「三峯神社」で明け方の雲海鑑賞を目指すツアー「エビスビール<生ビール>飲み放題 夜行特急ツアー」を開催しました。

※2015年8月開催

■ ちちぶ映画祭

秩父地域への新たな旅客誘致や地域活性化を目的に、秩父市内で映画祭を開催しています。秩父地域にゆかりのある作品を中心に上映し、ご好評をいただいています。



■ ageHa TRAINの運行

「新木場 STUDIO COAST」で開催されている国内最大級のクラブイベント「ageHa」とコラボレーションし、練馬～新木場駅間で日本初のEDM※トレイン「SEIBU RAILWAY PRESENTS ageHa TRAIN」を運行しました。

※Electronic Dance Musicの略 ※2015年6月開催



■ ハロウィンイベント

幅広い世代に浸透してきたハロウィンを音と光をコンセプトにしたイベントとして楽しんでいただくため「ELECTRICK Halloween」を西武園ゆうえんちで開催。ハロウィン仕様のイベント電車も運行しました。 ※2014年10・11月開催





さまざまなふれあいを通じ、お客さま・地域と共に歩みます。

お客さま・地域とのコミュニケーション

広報誌、企業ポスター、Webサイトなどを通して

情報発信

■ 広報誌「西武鉄道かわら版」

当社の取り組みや、沿線のトピックを紹介する広報誌を毎月発行しています。



■ 企業ポスター

当社及び沿線の魅力を紹介する中ぶり・駅貼りポスターを掲出しています。



■ 西武ニュース・笑顔びより

沿線のお出かけ情報や見どころなど、毎月季節にあった情報を発信しています。

■ その他のパンフレット

◎秩父ろまん ◎川越ろまん

◎ウォーキング&ハイキング

※上記はWebサイトでもご覧いただけます。

■ 西武鉄道Webサイト

<<http://www.seibu-group.co.jp/railways/>>

運行情報、乗換案内、企業情報、観光情報などを発信しています。なお、トップページはスマートフォンにも対応しています。

○ 秩父ろまん (Webサイト)

<<http://roman.seibu-ensensanpo.jp>>

「秩父」「長瀬」「三峰」の3つのエリアを中心とした秩父地域の見どころを、エリア別で紹介しています。また、季節に合わせたお出かけスポットの特集もしています。

■ 西武鉄道モバイルサイト

<<http://www.seibu-group.co.jp/railways/i/index.asp>>

運行情報、乗換案内、駅の時刻表の他、特急ネット購入・予約ページや特急時刻表を掲載しています。

■ Twitter西武鉄道運行情報

当社線の電車の運行に15分以上の遅れが発生する場合に「西武鉄道Webサイト」で発信している運行情報をTwitterを活用し、お客さまのスマートフォンや携帯電話などの端末に積極的にお届けしています。



Twitter運行情報配信画面

■ テレビCM

2013年3月より「秩父さんぼ旅」をテーマに、女優の吉高由里子さんを起用したテレビCMを放映しています。2015年4月からは“週末ちち部”をサブテーマに設定した第5弾を放映するとともに、当社Webサイト内や電車内のスマイルビジョンでも紹介しています。

■ 駅員さんキャラクター

硬くなりがちなお客さまへの告知などを親しみやすくするために登場しました。さまざまなポスターやパンフレットなどで見られる他、着ぐるみも制作し、各種イベントで活躍しています。



レイルくん

スマイルちゃん

地域の活性化を目的に、自治体と連携協定を締結

地域との連携

■ 西武線沿線サミット協定

2012年より、池袋線・西武秩父線の起点・終点をつなぐ4者（豊島区・飯能市・秩父市・当社）が協力し、観光・文化・教育・産業・環境などの幅広い分野で連携し、イベントなどを実施しながら各自自治体の魅力を発信しています。



4者で開催した西武線沿線フォトコンテスト

■ 埼玉県西部地域まちづくり協議会(ダイアプラン)との連携協力に関する基本協定

2013年にダイアプラン(所沢市・飯能市・狭山市・入間市)と当社で締結。2014年5月には、社会実験として「DIAプランシニアパス」を発行するなど、行政と鉄道事業者それぞれの強みを発揮する連携体制を構築することにより、沿線にお住まいの方々や鉄道をご利用のお客さまの往来や満足度の向上に向けたさまざまな施策に取り組んでいます。

子どもたちの成長と家族の思い出づくりをサポート

西武鉄道のお仕事体験

2010年より、「西武グループ 子ども応援プロジェクト」の一環として、子どもたちが楽しく西武鉄道の仕事を体験できるイベントを実施しています。学校では学べない貴重な体験やふれあいを通じて、子どもたちの成長とご家族との大切な思い出づくりを応援しています。

西武グループ
子ども応援プロジェクト



イベントのイメージ画像(車庫にて)

親子で楽しく電車が学べるWebサイト

西武鉄道キッズ Go!Go! スマイルトレイン

親子で一緒に楽しみながら西武鉄道の仕事内容や電車の安全な乗り方、マナー、エコ活動などについて学べるWebサイトを公開しています。



西武鉄道キッズ Go!Go! スマイルトレイン



お客さま・地域とのコミュニケーション

アニメイベントに協力

「練馬アニメカーニバル」 「アニメプロジェクトin大泉」への協力

「練馬アニメカーニバル」や大泉学園駅周辺での「アニメプロジェクトin大泉」など、沿線で催されるアニメイベントに協力しています。また、銀河鉄道999のキャラクター「車掌さん」が、2008年3月より大泉学園駅の名誉駅長に就任。駅をご利用のお客さまに親しまれています。



「車掌さん」

©松本零士・東映アニメーション

池袋線開業100周年記念

黄色い6000系電車

池袋線の前身である武蔵野鉄道が開業100周年を迎えることを記念して、2015年4月より運行を開始しました。相互直通運転対応車両6000系を当社の車両の中でも人気の高い、黄色い電車をイメージし、ラッピングしています。



沿線地域観光の新しい提案

「秩父」をモチーフとした観光電車

沿線各地域の活性化と新しい旅行スタイルの提供を目的として、2016年春にデビュー予定です。4000系車両をリメイクし、外観は荒川のの流れを表現して、車内の一部には伝統工芸品や地産木材を使用する予定です。また、当社初となるレストラン車両を設け、全ての座席で食事が楽しめます。



イメージ

お客さまへの感謝の気持ちを込めて

「レッドアロークラシック」運行中

2011年11月より、特急車両1編成を初代レッドアロー号の塗装色に変更した「レッドアロークラシック」を運行しています。お客さまに昔を懐かしんでいただくとともに、長年お客さまにご利用いただいていることへの感謝を込めています。



レッドアロークラシック

地域団体との協力関係

地域の活性化

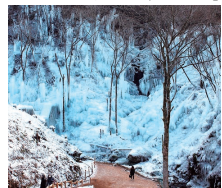
秩父地方活性化の一環として、秩父市・羊山公園「芝桜の丘」への旅客誘致を地域団体とともに展開している他、芝桜の見頃となるゴールデンウィーク前後には臨時電車・臨時特急も増発しています。曼珠沙華まんじゅしゃげの群生地である日高市・高麗の里「巾着田」についても同様に協力しています。また、横瀬町で開催する「あしがくぼあしがくぼの氷柱ひょうちゆう」に合わせ、特急レッドアロー号の臨時停車や氷柱のライトアップに合わせた一部電車の徐行運転も行っています。



秩父市・羊山公園「芝桜の丘」



日高市・高麗の里「巾着田」の曼珠沙華



横瀬町「あしがくぼの氷柱」



お客様に、さらに気持ち良く過ごしていただくために。

サービス向上への取り組み

“おもてなしの心”を

サービス介助士

駅係員や乗務員が「サービス介助士2級」の資格を取得しており、接客のエキスパートとして活躍しています。

「サービス介助士」とは、公益財団法人「日本ケアフィット共育機構」認定の資格です。この資格は、ご高齢者や障がいをお持ちの方への「おもてなしの心」と「介助技術」の修得を目的としています。当社では駅係員全員の取得を目指しています。



ご高齢者や障がいをお持ちの方をサポート

駅ボランティア

所沢市と協力し、2004年度より「駅ボランティア」を開始。所沢市内の駅を利用する中学生以上の方、秋草学園短期大学「地域保育学科」の皆さまなどが活動しています。

駅をご利用のご高齢者や障がいをお持ちの方のために、きっぷの購入や手荷物の運搬、電車の乗り降り補助などをサポートしています。



航空公園駅で実施された駅ボランティア体験会

妊産婦の方々へやさしさを

マタニティマークの配布

鉄道利用の際、「妊娠初期の場合は外見からは分かりにくく、妊婦と気付いてもらえない」「勘違いに対する恐れから、妊婦の方へ席を譲れない」。こうした声にお応えし、全駅で妊産婦の方々へマタニティマーク（ボールチェーンタイプ）を配布しています。



マタニティマーク

安全・安心な地域づくりのために

こども110番の駅

地域の一員でもある鉄道事業者では、より安全・安心な地域づくりに貢献するため「こども110番の駅」の取り組みを進めています。

当社でも2006年4月から取り組んでおり、お子さまが助けを求めてきた際、保護し110番通報するなどの対応を取っています。地域の安全・安心を担う一員として、お子さまにとって楽しく、安心な駅を目指します。

©2015 Gullane(Thomas)Limited



万一のために「AED(自動体外式除細動器)」を設置

A E D

心停止状態となった際、心臓に電気ショック(電氣的除細動)を与え救命を図る医療機器です。音声により、心臓マッサージと人工呼吸をガイドします。全駅に設置しています。



AED(自動体外式除細動器)



サービス向上への取り組み

気持ち良くご利用いただくための広報活動

マナー向上への取り組み

当社ではお客さまに気持ち良く電車をご利用いただくため、駅係員や車掌によるマナー放送を実施している他、さまざまな方法でマナー向上を呼びかけています。

■ マナーポスター・ステッカー

2015年度より、「妖怪ウォッチ」のキャラクターが車内の様子を再現したマナーポスターやステッカーを制作しています。ポスターデザインはクイズ形式になっており、解説は日本語の他、英語・中国語（簡体字）・韓国語の3カ国語でも表記し、お客さまに親しみやすいテーマで分かりやすくマナー向上をお願いします。実際に電車や駅をご利用になるお客さまの声を基にテーマを決めて制作しています。

■ マナーアップキャンペーン

2006年度より、マナーポスター・ステッカーのキャラクターをデザインしたグッズを制作し、主要駅でお客さまに配布し、駅でマナー向上を呼びかけるキャンペーンを実施しています。



マナーアップキャンペーンの様子

専門能力の向上を目指し、高レベルで競われる競技会

駅務・乗務競技会

お客さまへのサービス向上、係員の技術向上を目的に毎年行っています。駅係員が業務で培った接客能力を実践形式で競う「駅務競技会」の他、運転士が参加し定時運転による安全な運転技術と乗り心地の向上を、車掌が参加し案内放送と接客技術を競う「乗務競技会」があります。また、撮影された駅務競技会の様子は、駅での教育資料として使用し、係員のレベルアップに役立てています。



お客様の声を、サービス向上に役立てています。

CSへの取り組み

お客様の満足度向上のために

CSへの取り組み

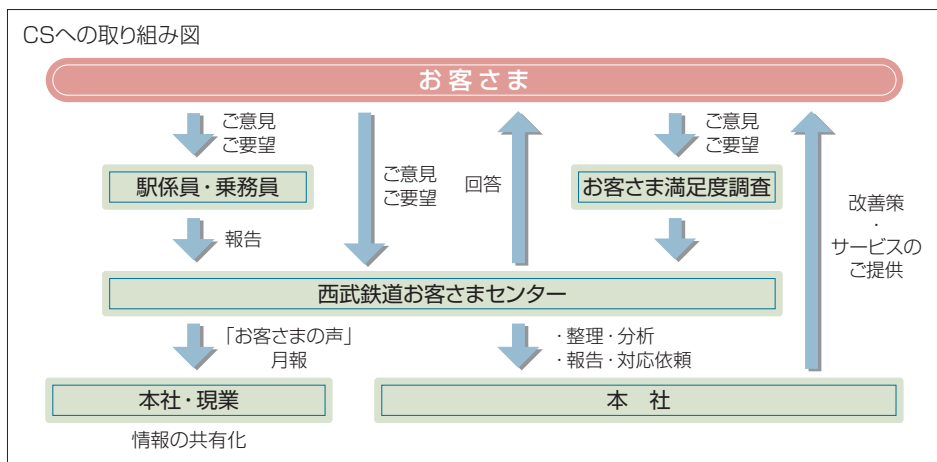
時代とともに多様化するお客様のニーズを的確にとらえ、よりご満足いただけるサービスを提供していくことが西武鉄道の使命です。そのため当社ではCS(顧客満足=Customer Satisfaction)推進活動に積極的に取り組み、お客様の満足度の向上に努めています。

「西武鉄道お客さまセンター」はもちろん、駅係員・乗務員に直接寄せられたご意見・ご要望は、

すべて「お客様の声」として整理・分析したうえでデータベース化され、各担当部署に届けられます。この「お客様の声」は、1ヵ月分をまとめて月報として全職場に配信し、情報を経営陣及び全社員が共有しています。

また、2007年度より、当社の取り組みを客観的に評価いただく「お客さま満足度調査」を実施し、その結果を今後の施策に活用しています。

今後もお客さまのご意見・ご要望を真摯に受け止め、満足度の向上に努めてまいります。



お客さまとのコンタクトステーション

西武鉄道お客さまセンター

西武鉄道お客さまセンターは、CS推進体制構築の一環として2006年4月に開設したものです。

お客さまとのコンタクトステーションとして、積極的にお客さまの声を広くお聞きし、いただいたご意見・ご要望を整理・分析し、お客さまのニーズを的確にとらえたサービスを提供していけるよう生かしてまいります。また、外国のお客さまからのお問合せは、2011年より三者間通話で対応しています。



■ 営業時間：平 日 9:00～19:00
土休日 9:00～17:00
(12/30～1/3を除く)

■ TEL.(04)2996-2888

(音声ガイダンスによりご希望の内容をお選びください。)

■ Webサイト

<http://www.seibu-group.co.jp/railways/>
内の「お問合せ／ご意見・ご要望」をお選びください。

<業務内容>

- サービスや施設に関するご意見・ご要望
- 電車の時刻・運賃のお問合せ
- 特急の空席ご照会 ● お忘れ物のお問合せ
- 沿線についてのお問合せ

鉄道事業のご案内



安全対策、サービス向上のため、積極的な設備投資を行っています。

設備投資

過去10年間の設備投資総額は1,791億円

設備投資の実績

鉄道の使命である安全、正確、快適な輸送をモットーに、積極的に設備投資を実施してきました。過去10年間の設備投資総額は1,791億円です。

■ 鉄道事業設備投資額 (単位:億円)

区分	自社工事	機構工事	合計
2005年度(実績)	178	0	178
2006年度(実績)	213	0	213
2007年度(実績)	187	6	193
2008年度(実績)	176	23	199
2009年度(実績)	147	27	174
2010年度(実績)	155	23	178
2011年度(実績)	129	22	151
2012年度(実績)	179	4	183
2013年度(実績)	155	0	155
2014年度(実績)	167	0	167
2015年度(予定)	194	0	194

総額167億円の設備投資を実施

2014年度の主な設備投資実績

安全対策

■ 駅ホームの安全対策

- ◎ホームドア…池袋駅のホームドア整備に着手。2017年度末に整備完了予定です。
- ◎内方線整備…下落合、鷲ノ宮、東村山、玉川上水駅など計8駅

■ ATS(自動列車停止装置)の更新

■ 橋りょう及び駅舎などの耐震診断・設計・補強

■ 法面の改良

- ◎高麗～武蔵横手駅間

■ 変電所の機器更新

- 山口変電所、拜島変電所、入間川変電所、久留米変電所、飯能変電所、田無変電所
- 田無変電所は、電力量とCO₂排出量を削減するために、電力貯蔵装置を導入。

■ 連続立体交差事業

- ◎石神井公園駅付近(高架複々線化)
- ◎中井～野方駅間(地下化)
- ◎東村山駅付近(高架化)

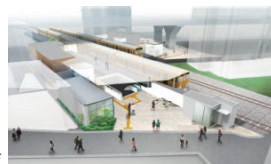
サービス向上

■ 駅舎の改良

- ◎池袋駅

■ 駅設備のリニューアル・バリアフリー化など

- ◎中井駅



中井駅 完成イメージ

- ◎西武園駅／ホームにエレベーターを1基、スロープを1カ所、多機能トイレの改修及び内方線付き・JIS規格対応の点状ブロックの整備を行いました。
- ◎新小金井駅／スロープ2カ所、多機能トイレの設置及び内方線付き・JIS規格対応の点状ブロックを整備。また旅客トイレのリニューアルや看板表示の変更も行いました。

■ 車両関係

- ◎30000系
通勤車両新造



30000系通勤車両

- ◎6000系車両情報発信装置設置

環境対策

■ LED照明の導入

- 富士見台、練馬高野台、西武新宿駅などの計9駅と29カ所の踏切など。

■ 車両空調装置の更新

- 72両

2015年度の主な設備投資計画

安全対策

■ 駅ホームの安全対策

- ◎ホームドア…池袋駅のホームドア整備を進めます。2017年度末に整備完了予定です。



ホームドア設置イメージ

- ◎内方線整備…田無、小平、新所沢、清瀬、秋津、入間市、飯能などの計17駅

■ ATS（自動列車停止装置）の更新

■ 橋りょう及び駅舎などの耐震診断・設計・補強

■ 連続立体交差事業

- ◎石神井公園駅付近（高架複々線化）
- ◎中井～野方駅間（地下化）
- ◎東村山駅付近（高架化）

サービス向上

■ 駅舎の改良・バリアフリー化

- ◎池袋駅／1日約48万人のお客さまにご利用いただいている池袋駅のリニューアル工事をを行います。2015年度中の完成を目指し、工事を進めています。



リニューアル後のイメージ

- ◎中井駅…新宿区が行う南北自由通路の整備に合わせて、エレベーター・エスカレーターを4基設置しバリアフリー化を図り、旅客トイレをリニューアルします。また、南北自由通路と改札口を地下に移設し南北の往来をスムーズにします。2016年度完成を目指し、工事を進めています。

- ◎入曽駅／ホーム内の跨線橋にエレベーター2基、移動円滑化施設（点字案内板や音声誘導装置等）及び内方線の整備を行います。

■ 列車運行情報提供システム

当社線及び他社線で運転見合わせなどの送達障害が発生した際に、文字情報（4カ国語対応）と路線図にて運転見合わせ区間や振替輸送経路などの電車の運行状況を分かりやすくご案内する「列車運行情報提供システム」を、主要駅14駅に導入します。

■ 車両新造・更新

◎観光電車の導入

優雅な空間と時間を楽しむことのできる「観光電車」の開発に着手しました。当社線沿線各地域の活性化と新しい旅行スタイルの提供を目的として、2016年春にデビュー予定です。

◎30000系通勤車両の新造

従来のデザインはそのままに、さらに使いやすさの向上、省エネルギー化に配慮した車両を新造。2015年度は3編成28両（10両2編成及び8両1編成）を新造します。

◎6000系車両情報配信装置設置

旅客情報案内や動画広告などの情報を提供する車両情報配信装置を5編成に設置予定です。

環境対策

■ LED照明の導入

西武柳沢、桜台、中村橋、秋津駅などの計13カ所と31踏切などで導入します。

■ 電力貯蔵装置の導入

変電所設備の更新において、電力量とCO₂排出量を削減するため、電力貯蔵装置を導入します。電力貯蔵装置とは、電車がブレーキを使用した際に発生する回生電力を、吸収・貯蔵し、力行時に放電できる装置であり、環境負荷の低減に貢献します。田無変電所で2016年度末に整備完了予定です。



国・自治体と協力し、駅を中心としたまちづくりを進めています。

駅施設・沿線の充実

新たなまちの顔として、生まれ変わります

駅舎改良事業

■ 池袋駅

1日約48万人のお客さまにご利用いただいている当社最大のターミナル駅のリニューアル工事に着手しました。希望と感動があふれる駅・存在にしていいため、「太陽をモチーフに、自然と都市の二面性」をコンセプトに掲げ、内外装を一新し、安全性・利便性・快適性などを大きく向上させ魅力的な駅を目指します。

- トイレの全面改装
- お客さまご案内カウンター、特急券うりば、定期券うりばの全面改装
- ホーム・コンコースにおける冷房設備の更新
- 新たな待ち合わせスポットの設置
- 防災・防犯設備の強化 ○特急専用改札の集約
- 案内看板の一新 ○授乳室の新設
- LED照明への更新 ○店舗リニューアル など



リニューアル後のイメージ



工事が完了した
地下1階改札外コンコース



明るく広くなった特急券うりば(1階)

■ 所沢駅

「駅が広場になる。街になる。」をコンセプトに行ってきた改良工事が2013年6月に完了しました。

2012年3月には新しい改札口や西口出入口・授乳室を、11月からは東口と西口を結ぶ中央通路や当社初となるキッズトイレなどの使用を開始。2013年4月には南口と改札口がつながり、屋上庭園「トコニワ」が完成し、新しいまちの顔として生まれ変わりました。

2013年10月には、それらの取り組みが評価され、鉄道建築協会賞「作品部門」において、「停車場建築賞」を受賞しました。



西口出入口

「駅」と「まち」を一体的に改善

駅・まち一体改善事業

「駅」=鉄道事業と、「まち」=都市事業が一体となり地域活性を図る事業です。鉄道事業は鉄道事業者が事業主体となり、バリアフリー対応の駅舎を整備します。都市事業は自治体が事業主体となり、自由通路・駅前広場などを整備し地域の利便性向上などを図ります。

■ その他の実績

- 下井草駅(2007年度竣工)
- 東長崎駅(2008年度竣工)
- 野方駅(2010年度竣工)
- 江古田駅(2010年度竣工/練馬区が行った駅周辺整備は、2011年度完成)
- 椎名町駅(2012年度竣工)

大泉学園駅付近までの立体交差化

池袋線連続立体交差事業(高架複々線化)

東京都・練馬区などと協力して桜台駅付近～大泉学園駅付近間の高架複々線化工事を進めてきました。この事業では、輸送力増強によって混雑が緩和し、踏切による事故や交通渋滞が解消されるとともに、鉄道により分断されていた市街地の一体化が図れるなど、安全で快適なまちづくりに寄与しています。

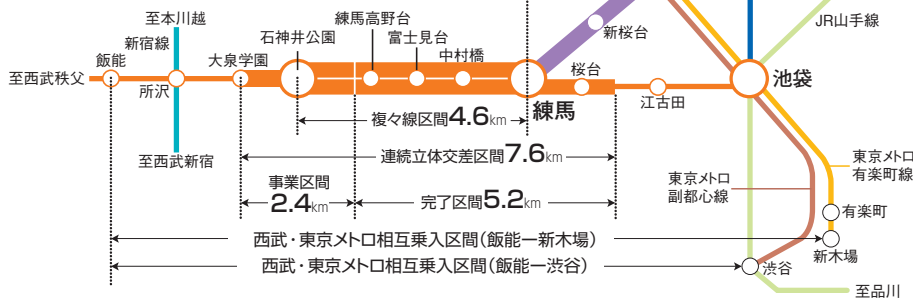
2012年11月に練馬～石神井公園駅間の複々線化が完成し、2015年1月までに計28カ所の踏切が除却され、これにより桜台駅付近～大泉学園駅付近間の高架複々線化が完了しました。

引き続き、2016年度末の事業完了に向けて、鉄道施設工事や側道整備などを進めています。



高架化した石神井公園駅

池袋線連続立体交差化(高架複々線化)



中井～野方駅、東村山駅付近の立体交差化

新宿線連続立体交差事業

■ 中井～野方駅間(地下化)

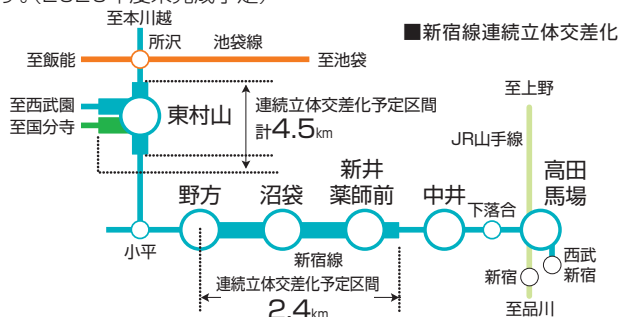
東京都・中野区などと協力し、中井～野方駅間の約2.4kmを地下化する事業です。この事業により、中野通りを含む7カ所の踏切が立体化され、新井薬師前駅、沼袋駅の2駅も地下化されます。これにより、交通渋滞の解消、安全性の向上、まちづくりの促進などが図られます。

2011年8月に都市計画決定され、2013年4月に事業認可を取得し、2014年1月から工事に着手しています。(2020年度末完成予定)

■ 東村山駅付近(高架化)

東京都・東村山市などと協力し、東村山駅を中心とした新宿線、国分寺線、西武園線の併せて約4.5kmを高架化する事業です。この事業により、府中街道を含む5カ所の踏切が立体化され、5本の側道が整備されます。また、東村山駅が3面6線から2面4線になることで、新宿線と国分寺線が同一ホームでの乗換えが可能になり、利便性も向上します。

2012年10月に都市計画決定され、2013年12月に事業認可を取得、2015年1月から工事に着手しています。(2024年度末完成予定)



鉄道事業



安全性・正確性を高める、先進システムを導入しています。

安全・安定運行を守るセクション・設備

“万一”に備え、「情報の共有化」を重視した体制

司 令

全線で約176kmある線路のどこで何が起きているか。これらを迅速に把握するには、設備はもとより、機能的な組織体制が重要です。

その意味からも、当社では「運転」「電気」「施設」「車両」「情報」の5つの司令が常に「情報の共有」を図りながら、最も大切な「安全確保」という共通目的を遂行しています。この体制のもと、たとえ災害が発生した時でも最良の形で復旧を目指し、お客さまへのご迷惑を最小限にとどめるよう努めています。

信頼性の高いさまざまな装置を導入

信号保安設備

信号保安設備とは、列車を安全・正確・迅速に運転するための設備です。列車速度の高速化、本数の増大、種別の多様化に伴い、当社ではATS・ATC・CTCなどを導入しています。

■ ATS [Automatic Train Stop]

ATSは自動列車停止装置の略称です。乗務員が万が一運転を誤り、列車の速度が速くなり過ぎた時、列車を止めて安全を保ちます。

■ ATC [Automatic Train Control]

ATCは自動列車制御装置の略称で、西武有楽町線に導入されています。先行列車の位置及び進路の条件に応じ、列車の速度を自動的に制御します。

■ CTC [Centralized Traffic Control]

CTCは列車集中制御装置の略称で、多摩川線の武蔵境～是政駅間に導入しています。白糸台駅多摩川線運転司令所の中央操作卓で信号操作を集中制御しています。

質の高い列車運行ときめ細かな情報提供

運行管理システム(SEMTRAC)



運行表示盤

運行管理システム=セムトラック(SEIBU MULTIPLE TRAFFIC CONTROL)は、コンピューター制御により、運転司令業務の迅速性、確実性を向上させ高品質の列車運行を確保するとともに、駅における信号取り扱いの自動化、旅客サービスのためのきめ細かい行先案内表示や放送を行います。

司令所に池袋線系と新宿線系の中央制御装置、主要駅には駅制御装置を設置した分散制御方式とし、中央制御装置は基本ダイヤの管理や運転整理などのように複数駅に関わるものを制御しています。駅制御装置は、進路の制御など各駅の条件に属するものを制御しています。

導入線区は、池袋線系(池袋線、西武有楽町線、豊島線、西武秩父線、狭山線)=84.6km、新宿線系(新宿線、西武園線、拝島線、国分寺線、多摩湖線)=81.2kmです。

自然災害対策

駅舎や高架橋の耐震性を高める

耐震補強

駅舎や高架橋の耐震性を高めるため、耐震補強の工事を進めています。

耐震補強(秩父高架橋)



初期微動をキャッチして、安全を確保

早期地震警報システム

気象庁の緊急地震速報を活用したシステムです。地震が発生した場合、初期微動(P波)を解析し、大きな揺れとなる主要動(S波)の到達前に列車に音声を送り、乗務員が手で列車を非常停止させます。

震度4以上の地震発生情報を受信した場合は、全列車を直ちに停止させ安全を確保します。

二次災害を最小限に食い止めるために

地震計

当社線を大きく四つに分割し、それぞれのエリアに地震計を設置しています。

震度4以上～5弱では列車を一旦停止後、通常より速度を落とした注意運転を行い、安全を確認してから正常運転に戻します。震度5強以上では全列車を停止させ、全線の安全が確認でき次第、運転を再開します。



地震表示盤

橋梁など、全線で13カ所に設置

風速計

全線で13カ所に設置しています。主な跨線橋、橋梁、架道橋上に設けており、計測した風速は隣接駅と運転司令で表示されます。

風速が秒速20m超では時速55km以下、秒速25m超では時速25km以下の注意運転、風速が秒速30m以上では列車の運転を一時中止します。

安全のため、降雨量を自動的に記録

雨量計

受水部(雨量ます)と記録部(記録計)からなり、降雨状況を観測室内で自動記録、同時に運転司令へ伝送されます。

全線で15カ所に設置しており、高麗～西武秩父駅間では降雨が毎時30mmに達した時は時速35km以下で運転、降雨が毎時50mmまたは継続降雨量が250mmに達した時は電車の運転を一時中止します。

土砂崩壊や落石の危険箇所を検知

土砂崩壊検知装置

山間部の土砂崩壊や落石の危険のある切り通しに設置。センサーを取り付けた検知柵と金網で異常を検知します。池袋線6カ所、西武秩父線22カ所に設けており、運転司令では常に動作の有無を監視しています。



土砂崩壊検知装置

安全・安定輸送のため、線路の状態を把握

レール温度監視システム

常にレール温度を監視し、レール温度が45℃以上に達した時は注意、50℃以上に達した時は警戒とし、安全・安定輸送のため線路状態の把握をしています。

通常の運行にかかわる分岐器に100%設置

電気融雪器

電熱ヒーターにより、降雪による分岐器の転換不能を防ぎます。駅構内及び車庫線など約700カ所に整備されており、通常の運行にかかわる分岐器には100%設置しています。

積雪状況を常時確認

監視カメラの設置

降雪時の列車運行の安全を確保するため、積雪量の多い西武秩父線に監視カメラを4カ所設置し、常に積雪状況を確認しています。

土砂崩壊を防止

法面の改良

列車運行の安全確保のため、線路脇の法面を改良することで斜面の安定性を図り、土砂崩壊を防止して安全性を向上させています。





危険を未然に防ぐ、さまざまな装置を導入しています。

お客さまの安全を守る設備・取り組み

ホーム

ホーム上の危険を運転士に通報

列車非常通報装置

ホーム上で、お客さまや列車運行への危険がある場合、列車の運転士に知らせる装置です。

非常通報ボタンを押すと、ランプが点滅しブザーが鳴動します。防護無線方式は近傍の列車に警報音を鳴動させ、表示灯方式は非常灯が交互点滅し同時に警報音が鳴動します。



非常通報ボタン



非常灯

乗降時の死角を無くして安全を確認

ホーム監視用テレビ(ITV)

列車の長編成化により、列車の前部や曲線ホームでお客さまの乗降状態が車掌から確認しづらい場所では、補助手段として80駅にカメラ及びモニターを設置しています。

列車の接近を知らせる回転灯と警報音

列車進入警報装置

列車が駅に近付くと、線路脇に取り付けられた黄色回転灯が点灯し、同時に警報音で列車の進入を知らせます。列車進入警報装置



ホーム下への転落を防止

ホーム柵・ホームドア

■ 高田馬場駅固定式ホーム柵

転落事故を未然に防ぐため、固定式のホーム柵(一部開閉可能)を設置しています。

■ ホームドアの設置

転落や車両との接触を防止するため、2014年度より、池袋駅のホームドア整備に着手しています。2017年度末に整備完了予定です。

ワンマン運転を行っている路線に導入

画像監視装置

多摩川線及び多摩湖線のワンマン運転区間に導入しています。ホームに設置した監視カメラ画像を、多摩川線は白糸台駅、多摩湖線は国分寺駅へ伝送し集中監視しています。

異常時には列車非常通報装置を遠隔作動させ、運転士に危険を知らせます。

もしもの際に命を守る待避スペース

ホーム下避難場所

お客さまが線路上に転落し、電車が接近している場合に安全を確保するためのスペースです。避難場所には、分かりやすくオレンジ色のマーキングを施しています。75駅179ホームに設けています。



ホーム下避難場所

ホームの安全性向上

足元注意喚起灯・音声転落防止装置・転落防止ゴム・内方線付きブロック

■ 足元注意喚起灯・音声転落防止装置

列車とホームの間が空いている急曲線ホームに設ける装置で、列車が近付くとホーム側の足元注意喚起灯が点滅します。(萩山駅に設置)

また、ホームからの転落事故を防ぐ安全対策として、足元への注意を促す音声転落防止装置を、9駅に設置しています。



足元注意喚起灯(萩山駅)

■ 転落防止ゴム

電車とホームの隙間が広い稲荷山公園駅の上りホーム側面の一部に、くし形状のゴムを設置し、隙間を狭めることで転落を防止しています。

■ 内方線付き・JIS規格対応の点状ブロックの整備

国土交通省の指針に従い、目の不自由な方に対しホームの内側をお知らせすることで、ホーム上の安全を提供しています。2015年度は17駅を整備します。

車両設備

車内で異常があった場合の通報手段

車内非常通報装置

車内での異常発生を乗務員に知らせる装置で、各車両に2～3カ所設置しています（一部の車両を除く）。また、一部の車両では、乗務員と直接通話もできます。なお、車内の設置場所をより分かりやすくするために、装置本体と付近には「SOSシール」を貼付し、目立つようにしています。



非常通報ボタン

衝撃や脱線などを防ぐ

前面下部覆い

車両の前面下部をカバーする部分のことで、スカートとも呼ばれています。障害物の巻き込み防止の他、床下機器の損傷防止、衝撃を和らげ脱線を防ぐ役割があります。



前面下部覆い

転落事故を未然に防ぐ

車両連結部分の外幌

車両連結部分に設けたゴム製のホ口のことです。ホームを移動されるお客さまの連結部分への転落事故を未然に防ぐためのものです。

音声による案内放送

連結部転落防止放送装置

運転室付きの車両同士を連結する際、連結部分に外幌を設置できず、連結部分に大きなすき間が生じます。このような場合にお客さまが転落する事故を防止するために、案内放送が流れる装置を一部の運転室付き車両に設置しています。列車の中間部に運転室付き車両があり、停車中にドアを開けている際に音声の流れます。

踏切

さらなる踏切の減少を目指して

踏切設備

踏切の自動化や立体交差化を進めてきた結果、踏切事故が著しく減少しています。

現在踏切数は341カ所（安比奈線を除く）です。今後も安全輸送のため、踏切の除却を図っていきます。

異常を知らせるとともに、危険を察知する装置

支障報知装置・支障検知装置

踏切道に支障が発生した際、列車に停止信号を現示する装置で、次のもので構成されています。

■ 支障報知装置（非常ボタン）

踏切際の非常ボタンを押すと、表示装置が動作し列車に踏切の異常を知らせます。全踏切に設置しています。



支障報知装置

■ 支障検知装置

踏切に自動車などの支障物がある場合、レーザー光線網などにより支障物を自動検知し、表示装置を動作させます。現在、234踏切に設置しています。

■ 特殊信号発光機

5つの赤色灯が2灯ずつ循環点灯する特殊信号発光機で、列車へ踏切の異常を知らせます。

警報時間の均一化と誤通過防止のために

列車情報装置（急緩行列車選別装置）

踏切の警報時間の均一化及び中間駅での列車誤通過防止対策として列車種別選別方式による列車情報装置を設けています。

この装置は、運行管理システム（SEMTRAC）のダイヤ情報に基づき、列車種別に応じて踏切の警報開始地点を自動的に変更することができる装置です。

また、列車種別により、通過駅・停車駅を判別し、停車駅へ接近した際、運転士へ停車を知らせる機能も有しています。

※2015年7月31日現在



安全輸送を担う、信頼性の高い設備機器と蓄積された技術力。

電力・通信設備・線路・車両

特別高圧の電力を鉄道用に変換

変電所

変電所では、電力会社から送られてくる特別高圧の電力を鉄道用電力に変換して、さまざまな設備に供給しています。2014年度末現在の変電所数は34カ所で、交流から直流に変換する整流装置は58台、総出力は21万7,500kWです。

電車運行のためのエネルギー

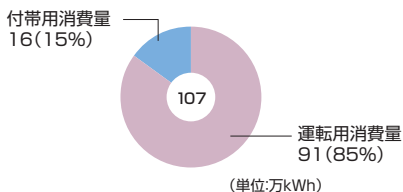
鉄道用電力

鉄道で使う電力は、電車を動かす「運転用電力」と、駅の照明や信号機などに使う「付帯用電力」に大別されます。

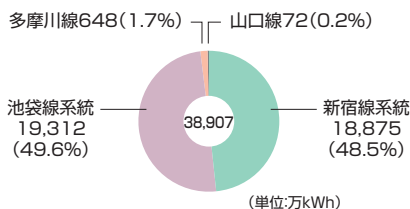
「運転用」は直流1,500Vまたは750Vで電車に、「付帯用」は交流6,600Vで信号機などに供給しています。

電力消費量は、年間3億8,907万kWh、1日当たり107万kWhで、一般家庭11万世帯の使用量に匹敵します。全消費量のうち「運転用」が85%、「付帯用」が15%です。なお、「運転用」のうち約1割が、冷暖房用電力です。

■ 1日平均の電力消費量(2014年度)



■ 年間電力消費量の路線別内訳(2014年度)



電気設備系統を24時間監視し、集中管理

電気司令と電力管理システム

電気司令は変電所設備や信号、踏切などの運転保安設備、さらには駅の照明など鉄道に必要な電気設備系統を24時間監視しています。

万一のトラブル時にも、運転司令と密接に連絡をとり、その影響を最小限にとどめるよう適切に対処していく電気設備運用の中枢部門です。

また、電力設備については、特に安全・正確・迅速を期すため、電気司令が電力管理システムにより集中管理を行っています。

電力管理システムは、系統の状態と異常を感知する系統監視機能、故障の種類を選別し機器を自動的に投入する故障処理機能、変電所機器の「運転」「停止」を自動制御するスケジュール運転機能などを備えています。



電気司令

電線や電柱、電灯動力の負荷設備など

電路設備

線路上の電線、これを支える電柱などの支持物及び電灯・動力の負荷設備が電路設備です。

■ 電線

池袋線・新宿線の高圧線は、ケーブル使用回線と被覆線使用回線の二重系となっており、異常時でも、どちらかの電源を供給する仕組みになっています。

■ 支持物

コンクリート柱、鉄柱、鋼管柱があります。

■ 電灯・動力設備

主なものに駅の照明設備及び昇降機などのための動力設備があります。また、電気融雪器や踏切事故防止用の照明灯などもあります。

電力設備の保守効率化

■ 高圧設備

駅構内にキュービクル(地上変電設備)を設置し、駅間などに点在していた柱上変圧器を集中化しました。複数の変圧器を地上にまとめることで、保守の安全性と効率性が高まりました。

■ き電設備

練馬～練馬高野台駅間の高架区間に、き電吊架式架線を導入しました。従来と異なり、き電線と吊架線が一体構造のため、景観性にも優れます。また、軌陸作業車から電車線と同時に点検できるため、作業効率が大きく向上しました。



き電設備

■ 電車線設備

電車線に適切な張力を与えるバランス装置にバネ式を導入しました。従来のタイプと異なり、滑車のワイヤーや重錘(重り)の点検が不要のため、大幅な保守の省力化になりました。

■ 作業用車両

軌陸作業車により保守作業を行っています。道路と線路を走行できる特殊な車両で、線路沿いの電力設備を効率良く保守できます。



軌陸作業車

■ 変電所設備

変電所設備の老朽取替時には、環境に配慮したドライエア受電設備を導入しています。特別高圧電路の露出部分がないため汚損、劣化が無く、保守作業の効率化が図れます。

■ 変電所監視カメラ・保安データシステム

無人変電所に監視カメラを設置し、構内や機器の状態などを電気司令や保守区で監視しています。また、機器類のデータを保守区に電送し、管理するシステムを導入しています。規定の巡回時以外は、係員が現地に出向かず状況やデータを確認できるため、保守効率が向上しました。



変電所監視カメラ

鉄道電話

全線に独自の通信ケーブルを張り巡らせ、各種電話を設置しています。

■ 自動交換電話

本社及び全線の各業務部門が、自動電話で結ばれています。

- デジタル電子交換機：7局
- 電話中継線：約2,000回線
- 電話機：約3,000台

■ 専用電話

[指令電話] 走行列車の安全と正確かつ迅速な運転管理を行うため、運転司令と全駅・乗務所及び車両所を結ぶ電話です。

[沿線電話] 沿線500m以内ごとに設置した沿線電話機から、司令・駅・電気・工務の各部門に連絡が取れる電話です。

■ 社内ネットワーク回線

駅・乗務所・各事務所及び沿線事業所のパソコンをネットワークで結び、高速データ伝送を実現しています。このネットワークは、メール・インターネットや、お忘れ物取り扱いシステムなどにも使用されています。

緊急時に高い信頼性が求められる重要な設備

無線設備

■ 列車無線

運転司令と列車との間で正確・迅速な情報伝達を行うための列車無線を、全線・全列車に設置しています。

また、運転士が列車運行の危険を発見した場合、近傍を走る他の列車に危険を知らせる防護無線を全列車に備えています。さらに、運転司令から全列車への一斉指令、地震発生時の緊急停止警報などの機能もあります。

電波の送受信のためのアンテナには、漏えい同軸ケーブル(LCX)を主に使用し、安定通話を確認しています。LCXは全区間の約70%に架設しています。

■ その他

構内作業を行う駅係員が駅事務室や信号扱所と連絡を取ることができる「駅保守無線」、西武有楽町線の地下部分や西武秩父線の正丸トンネル内で使用する「トンネル無線」の他、「構内無線」「乗務員無線」などがあります。



電力・通信設備・線路・車両

さまざまな部材で構成される線路

線路の構造

線路とは、狭義には、レール・マクラギ・道床・路盤及びこれらに付帯する建造物、保安装置を言います。広義には、トンネル・橋・法面などの諸施設を含む総称をいいます。

レール

■ 種類

用途、断面形状などにより呼び名も豊富ですが、通常1m当たりの重量で呼びます。本線では、50Nレール・60kgレールを使用しています。

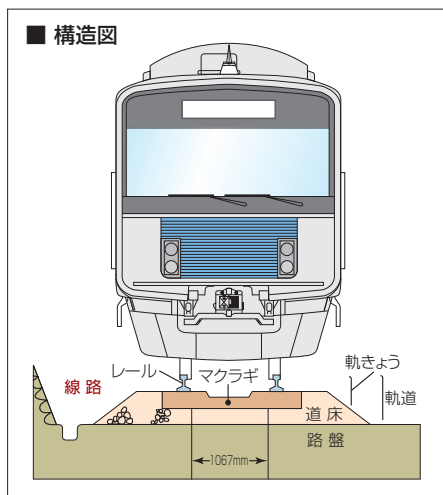
■ ロングレール

1本の長さが200m以上のものを言います。継ぎ目が少なくなるため、列車の騒音・振動の低減による沿線環境の改善、作業の省力化などの効果があります。

■ ロングレール化率

ロングレールは本線長(山口線、安比奈線を除く)332.3kmのうち、急曲線などを除く236.2kmに敷設可能です。2014年度末現在、この約97%に当たる230.2kmが敷設されています。

■ 構造図



マクラギ

マクラギにはPCマクラギと合成マクラギがあり、本線部のPCマクラギ化は完了しています。耐腐食性に優れる合成マクラギ化は、橋梁部が完了し、現在は分岐器部について進めています。

■ ラダーマクラギ

特殊な鋼管でマクラギを縦型に連結したもので、形状がはしご(LADDER)に似ていることから、ラダーマクラギと呼ばれます。保守量は従来の横マクラギに比べ1/5以下、また列車の荷重分散性に優れるため騒音、振動の低減効果が得られます。当社では、野方～都立家駅間、小平～久米川駅間、保谷駅構内でバラスト・ラダーマクラギを敷設しています。



弾性バラスト直結軌道



ラダー軌道

道床

道床は、軌きよう(レール、マクラギ)からの列車荷重を路盤に分散させる役目を果たします。軌道に弾性を持たせ乗り心地を良くしたり、軌道整正の簡便性などが要求され、これらの条件に最も適したものとして「碎石」を用いています。

省力化軌道

軌道整備の大きなウエイトを占める「総つき固め」や「道床交換」などの作業を廃し、軌道保守周期の延伸を図るため、直結道をはじめとする省力化軌道の導入を進めています。

軌道の強化

列車通過回数に比例して線路の壊れ方も大きくなります。これを防ぐため、「50Nレール」「PCマクラギ」「碎石道床厚200mm以上」による軌道強化を実施しており、おおむね完了しています。

施設

トンネル	<ul style="list-style-type: none"> ■25カ所(うち西武秩父線17カ所) ■最も長いもの…正丸トンネル全長4,811.4m、山岳トンネルで私鉄第2位の長さです。トンネル中央部に列車の交換設備があります。
橋梁	<ul style="list-style-type: none"> ■932カ所 ■最も高い橋…第15高麗川橋梁32.0m ■最も長い橋…入間川橋梁169.9m

用途に応じて使い分けられる保線機械

保線作業の機械化

1967年から保線機械の導入を図っており、軌道の整正をはじめ保線作業の合理化に大きな効果をあげています。機械による保線作業は深夜に限られ、短時間で精度の高い仕事が要求されるため、専門知識・技能とともに高性能の機械が不可欠です。

当社では下表の通り、用途別の保線機械を保有しています。なかでも総合検測車は、これまで別々に行っていた軌道関係の検測(軌道変位などの検測)と電気関係の検測(架線の高さ・偏位などの検測)を一台で同時に行うことができる検測車で、2006年度に導入しました。

主な保有機械

機 械 名	用 途
マルチプルタイタンパー	道床のつき固め作業
バラストクリーナー	道床の交換作業
総合検測車	軌道変位、遊間などの検測
ダンプトローリ	工所用砕石などの運搬
砕石運搬車	道床砕石の運搬
軌道モーターカー	トローリ、貨車などのけん引
超音波レール探傷車	レールの欠陥検査
レール削正車	レールの波状摩耗削正など



マルチプルタイタンパー



総合検測車

車両の検査と検修設備

国土交通省の省令に基づき社内で「車両整備実施基準」を定め、6カ所の車両基地と1カ所の検修場で約1,300両の車両検査を行っています。

■ 車両基地での検査

「定期健康診断」のように、定期的に車両検査や修繕作業などを実施します。また、小手指・南入曽車両基地では、乗り心地や安全に欠かさない車輪削正を行います。

■ 武蔵丘車両検修場での検査

「人間ドック」のように、決められた期間または走行距離により、車両の主要部分を大がかりに分解・点検・修理するなどの定期検査を実施しています。

また、ロボットをはじめとする最新設備を整え作業効率や安全性の向上を図る他、周囲の自然環境に対する配慮も十分になされています。2000年12月には国際標準規格「ISO14001」の認証を取得し、「人と環境にやさしい」検修場としてさまざまな取り組みを行っています。

収容能力	検修車両数(2014年度)
36(26)	全般検査194両 重要部検査94両

注：()内は検査可能両数

■ 車両保守の効率化

20000系・30000系車両の導入により、列車情報管理装置での車上検査や機器の動態記録ができるため、省メンテナンスが可能となりました。武蔵丘車両検修場には、自動塗装ロボットや床下清掃ロボットなどを導入し、メンテナンスの効率化を図っています。





電力・通信設備・線路・車両

快適性を追求した新型車両を導入

車両紹介



「Smile Train～人にやさしく、みんなの笑顔をつくりだす車両～」をコンセプトにした新型通勤車両で、2008年4月にデビュー。

安全性(アルミダブルスキン車体)・快適性(拡幅車体・全自動空調制御)に加え、スマイルビジョン(カラー液晶画面)による情報提供や車体の低床化など、ユニバーサルデザインにも配慮しました。2009年にはキッズデザイン賞を受賞。また、2013年度より従来のデザインはそのままに、荷棚の高さの変更やLED照明の本格採用など、さらに使いやすさの向上・省エネルギー化に配慮した車両を新造しています。

5000系初代レッドアローに替わり、1993年に登場。ゆとりある座席スペースを持つ7両編成の特急車両です。車いす対応シートを備える他、サニタリー設備やLEDによる車内案内表示器、自動放送装置、通話式非常通報装置なども設置しサービスの向上を図っています。また、2006年より全車禁煙になりました。



通勤車両として2000年に登場。座席幅の拡大や車いすスペースの設置などでサービス向上に加え、無塗装のアルミ製車体や最新のVVVFインバータ装置の採用で軽量化を進め、省エネと走行音の低減を実現しました。



9000系車両



1993年に登場した片側4ドアの10両編成の車両です。車内案内表示器、通話式非常通報装置や車いすスペースなどを備えています。2007年には省エネルギー化のための全車VVVFインバータ化を完了しました。

6000系車両



1992年に登場した東京メトロ有楽町線及び副都心線直通運用で、ステンレス及びアルミ製車体やモノリンク式台車などにより軽量化を図った車両です。VVVFインバータ装置、電力回生ブレーキを採用しています。

2000系車両



新宿線の通勤車両として1977年に登場。電力回生ブレーキ、界磁チョッパ制御方式を採用した車両で、省エネルギー化を図っています。前面に貫通口があり片側4ドアの車両です。

4000系車両



1988年に西武秩父方面への行楽用として登場。アイボリーホワイトを基調とした片側2ドアの車両で、秩父の自然にマッチした車両です。座席はセミクロスシートで、トイレを備えています。また、ワンマン運転にも対応しています。

101系車両



西武秩父線開通に合わせ1969年に登場し、強力な150kW主電動機、発電ブレーキなどを備えた山岳地帯に強い高性能車両です。ワンマン運転に対応し、多摩川線・多摩湖線にて活躍しています。

8500系車両
(レオライナー)

1985年に登場。電力回生ブレーキ付VVVFインバータによる誘導電動機で駆動する省エネルギー車両で、ゴムタイヤで走行します。車内からは視界も広く、振動の少ない乗り心地の良い車両です。



一人でも多くの方々に、快適にご利用いただくために。

バリアフリー対策

駅構内のバリアフリー

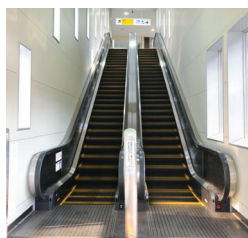
さらに快適な駅を目指して

エレベーター・エスカレーター・スロープ

エレベーター67駅191台、エスカレーター55駅234台、スロープ37駅に設置しています。



エレベーター(武蔵砂川駅)



エスカレーター(狭山市駅)



スロープ(本川越駅)

多くの機能を備えたトイレを設置

多機能トイレ

車いすをご利用の方、オストメイト、小さなお子さまをお連れの方など、多様なお客さまにとって使いやすいトイレです。手すり、オストメイトのパウチの洗浄機能、おむつ交換シートなどの設備もあり、79駅に設置しています。



多機能トイレ

車いすやベビーカーでも安心

ワイド型自動改札機

自動改札機を79駅492台設置しています。なお、車いすやベビーカーをご利用のお客さま、大きな荷物をお持ちのお客さまにも便利な、ワイド型自動改札機を79駅すべてに設置しています。



ワイド型自動改札機

安心して駅・電車をご利用いただくために

点字誘導ブロック・点字案内設備

目の不自由なお客さまを誘導し、転落を防止するため全駅に点字誘導ブロックを設置しています。その他、バリアフリー対応券売機を全駅に、点字運賃表、点字手すりプレート、点字案内板を一部の駅を除いて設置しています。



点字誘導ブロック

西武線 点字運賃表

区間	乗車券	特等券	回数券	回数券
東横線	410 460	570 260	100 300	200 200
東横線	150 150	250 100	100 100	200 200
東横線	200 200	300 150	100 100	200 200
東横線	300 300	400 200	100 100	200 200
東横線	400 400	500 250	100 100	200 200
東横線	500 500	600 300	100 100	200 200
東横線	600 600	700 350	100 100	200 200
東横線	700 700	800 400	100 100	200 200
東横線	800 800	900 450	100 100	200 200
東横線	900 900	1000 500	100 100	200 200
東横線	1000 1000	1100 550	100 100	200 200
東横線	1100 1100	1200 600	100 100	200 200
東横線	1200 1200	1300 650	100 100	200 200
東横線	1300 1300	1400 700	100 100	200 200
東横線	1400 1400	1500 750	100 100	200 200
東横線	1500 1500	1600 800	100 100	200 200
東横線	1600 1600	1700 850	100 100	200 200
東横線	1700 1700	1800 900	100 100	200 200
東横線	1800 1800	1900 950	100 100	200 200
東横線	1900 1900	2000 1000	100 100	200 200
東横線	2000 2000	2100 1050	100 100	200 200
東横線	2100 2100	2200 1100	100 100	200 200
東横線	2200 2200	2300 1150	100 100	200 200
東横線	2300 2300	2400 1200	100 100	200 200
東横線	2400 2400	2500 1250	100 100	200 200
東横線	2500 2500	2600 1300	100 100	200 200
東横線	2600 2600	2700 1350	100 100	200 200
東横線	2700 2700	2800 1400	100 100	200 200
東横線	2800 2800	2900 1450	100 100	200 200
東横線	2900 2900	3000 1500	100 100	200 200
東横線	3000 3000	3100 1550	100 100	200 200
東横線	3100 3100	3200 1600	100 100	200 200
東横線	3200 3200	3300 1650	100 100	200 200
東横線	3300 3300	3400 1700	100 100	200 200
東横線	3400 3400	3500 1750	100 100	200 200
東横線	3500 3500	3600 1800	100 100	200 200
東横線	3600 3600	3700 1850	100 100	200 200
東横線	3700 3700	3800 1900	100 100	200 200
東横線	3800 3800	3900 1950	100 100	200 200
東横線	3900 3900	4000 2000	100 100	200 200
東横線	4000 4000	4100 2050	100 100	200 200
東横線	4100 4100	4200 2100	100 100	200 200
東横線	4200 4200	4300 2150	100 100	200 200
東横線	4300 4300	4400 2200	100 100	200 200
東横線	4400 4400	4500 2250	100 100	200 200
東横線	4500 4500	4600 2300	100 100	200 200
東横線	4600 4600	4700 2350	100 100	200 200
東横線	4700 4700	4800 2400	100 100	200 200
東横線	4800 4800	4900 2450	100 100	200 200
東横線	4900 4900	5000 2500	100 100	200 200
東横線	5000 5000	5100 2550	100 100	200 200
東横線	5100 5100	5200 2600	100 100	200 200
東横線	5200 5200	5300 2650	100 100	200 200
東横線	5300 5300	5400 2700	100 100	200 200
東横線	5400 5400	5500 2750	100 100	200 200
東横線	5500 5500	5600 2800	100 100	200 200
東横線	5600 5600	5700 2850	100 100	200 200
東横線	5700 5700	5800 2900	100 100	200 200
東横線	5800 5800	5900 2950	100 100	200 200
東横線	5900 5900	6000 3000	100 100	200 200
東横線	6000 6000	6100 3050	100 100	200 200
東横線	6100 6100	6200 3100	100 100	200 200
東横線	6200 6200	6300 3150	100 100	200 200
東横線	6300 6300	6400 3200	100 100	200 200
東横線	6400 6400	6500 3250	100 100	200 200
東横線	6500 6500	6600 3300	100 100	200 200
東横線	6600 6600	6700 3350	100 100	200 200
東横線	6700 6700	6800 3400	100 100	200 200
東横線	6800 6800	6900 3450	100 100	200 200
東横線	6900 6900	7000 3500	100 100	200 200
東横線	7000 7000	7100 3550	100 100	200 200
東横線	7100 7100	7200 3600	100 100	200 200
東横線	7200 7200	7300 3650	100 100	200 200
東横線	7300 7300	7400 3700	100 100	200 200
東横線	7400 7400	7500 3750	100 100	200 200
東横線	7500 7500	7600 3800	100 100	200 200
東横線	7600 7600	7700 3850	100 100	200 200
東横線	7700 7700	7800 3900	100 100	200 200
東横線	7800 7800	7900 3950	100 100	200 200
東横線	7900 7900	8000 4000	100 100	200 200

点字運賃表

簡易筆談器

小竹向原駅を除く全駅の改札口に設置しています。これは筆談器を利用し文字を書くことにより、聴覚や言語が不自由なお客さまと駅係員のコミュニケーションを円滑にするものです。文字の他にも駅周辺の地理などを実際に図に示しながら分かりやすくご案内できます。

文字はボタン一つで消去できるため、個人情報保護がされるだけでなく、紙やインクも使わず環境にも配慮しています。



簡易筆談器

電車内のバリアフリー

やさしさと思いやりの空間

車いすスペース

121編成に設置。1993年度からの新造車両には、1編成中に1～4カ所の車いす用スペースを設置しています。

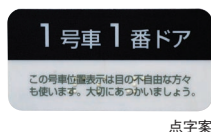


車いすスペース

点字案内・文字表示

目の不自由なお客さまに安心して電車をご利用いただけるよう、各車両(一部を除く7車種)の内側ドアに乗車位置をお知らせする点字案内を658両に設置しています。

これに合わせ文字表示を各車両(一部の車両と既設の車両を除く)の車内外の側面に設置しています。



点字案内



文字表示



文字表示

譲り合いのコミュニケーションスペース

優先席

お年寄りやおからだの不自由な方、妊娠されている方々に優先的に座っていただくための座席です。特急車両を除く全車両に設置しています。



優先席



便利で利用しやすい、サービスの充実に努めています。

旅客サービスの充実

分かりやすいインフォメーション・サービス

旅客案内設備

■ お客さまご案内用オープンカウンター

駅事務室の改修に合わせ47駅49改札口に設置しています。自動改札と区別することで、ゆとりあるご案内が行えます。



お客さまご案内用オープンカウンター(野方駅)

■ タブレット端末導入

お客さまによりきめ細やかなサービスを提供するため、主要駅※にてお客さま案内用「タブレット端末」を導入しています。係員がインターネットや駅周辺の地図、筆談器などのアプリケーションを自由自在に操作することにより、スピーディーかつ正確で分かりやすいご案内を行うことが可能となりました。※2015年7月31日現在、17駅(計19台)に導入。



タブレット端末でのご案内(池袋駅)

■ 駅ナンバリング

当社線に初めて足を運ぶお客さまなど、どなたにも分かりやすくご利用いただけるよう、全駅の駅名標や路線図などに駅ナンバリングを導入しています。



■ LED式列車案内表示器・LCD式列車案内表示器

列車情報を総合的に提供し、ご案内の充実を図るため、78駅に設置しています。行先・種別・発車時刻はもちろん、次の電車の位置を示す「接近案内」なども表示します。また、液晶画面のLCD式列車案内表示器を練馬・小手指・田無・花小金井・小平・所沢・玉川上水駅に導入し、より明確な文字で情報をお伝えしています。



LED式列車案内表示器(東久留米駅)



LCD式列車案内表示器(所沢駅)

■ 列車運行情報提供システム

当社線および他社線で運転見合わせなどの輸送障害が発生した際に、文字情報と路線図にて運転見合わせ区間や振替輸送経路などをディスプレイに表示するシステムです。日本語の他に英語、中国語(簡体字)、韓国語の計4か国語で情報を発信します。所沢駅、池袋駅などに設置済みで、順次、主要駅に導入します。



列車運行情報提供システム

■ 遠隔放送装置

事故などで電車の運行が乱れた際、当社線の運転状況を一元管理している「情報司令」から、ホームなどに情報を一括放送できる装置です。駅係員を介さず、情報司令から直接お客さまに事故情報や運転状況などを正確・迅速にご案内できます。小竹向原駅と多摩川線を除く85駅に設置しています。

■ 総合案内板

駅名・時刻表・路線案内・停車駅案内が一体の総合案内板を67駅のホームに設置しています。また、本川越駅の駅名看板などには副駅名「時の鐘と蔵のまち」を、案内表示として多磨駅には「東京外大前」、武蔵砂川駅には「国営昭和記念公園砂川口」を表示しています。



総合案内板(東村山駅)

駅を快適・安心に

駅設備

■ ホーム待合室

静かで快適な空間で電車をお待ちいただくため、38駅に設置しています。

ホーム待合室(所沢駅)



■ 授乳室

2012年3月、当社としては初めて、所沢駅の駅事務室内に設置しました。ご家族でのお出かけも安心です。



授乳室(所沢駅)

■ 公衆無線LANサービス

当社線の全91駅(小竹向原駅を除く)で、スマートフォンなどのご利用にも快適な環境を整備しています。

全国相互利用サービス

交通系ICカード「PASMO」

交通系ICカード「PASMO」の利用サービスを2007年より導入しています。民鉄やJR各社などに加え、バスもこのカード1枚で利用できる他、2013年3月より交通系ICカードの全国相互利用サービスも始まり、利便性が一層向上しました。なお、「SEIBU PRINCE CLUBカード セゾン」と組み合わせれば、現金チャージが不要な「PASMOオートチャージサービス」をご利用いただけます。



※PASMOは(株)パスモの登録商標です。

より便利に使えるPASMO定期券

Oneだぶる♪だぶるーと

多くのお客さまのご意見・ご要望にお応えし、2009年3月より西武新宿駅もJR新宿駅もちらもご利用いただけるJR線との連絡定期券「Oneだぶる♪」、2010年4月より小竹向原駅経由と西武線池袋駅乗り換えのどちらを利用しても1枚のPASMO定期券で精算の手間なく利用できる東京メトロ線との連絡定期券「だぶるーと」を発売しています。なお、「だぶるーと」は、2014年4月から発売範囲を拡大し、東急線もご利用いただけるようになりました。

Oneだぶる♪
だぶるーと

瞬時に各所で情報を共有し、返還率アップ

お忘れ物取扱システム

お忘れ物の返還率向上を目指し、社内LANを利用した「お忘れ物取扱システム」を導入しています。情報は各駅または「西武鉄道お客さまセンター」で検索できます。

Webサイト上で「遅延証明書」を発行

「遅延証明書」のWeb化

遅延証明書は、事故などで電車が遅れた際に各駅で発行していますが、振替輸送のご利用により入手が困難だったり、混雑でお待ちいただくことがありました。こうしたご不便を解消するため、Webサイト上での発行を実施しています。



遅延証明書の画面

クレジットカードでの購入も可能

定期券

6駅に「定期券発売窓口」がある他、68駅に「自動定期券発売機」を設置しています。なお、ご購入には西武グループの「SEIBU PRINCE CLUBカード セゾン」などの各種クレジットカードをご利用いただけます。



自動定期券発売機

西武グループならではの会員サービス

SEIBU PRINCE CLUB

ホテルで、お買い物で、駅で、野球観戦で。普段の生活から、お休みの日のお楽しみまで、SEIBU PRINCE CLUBは、さまざまなシーンでポイントが貯まり、そのポイントを商品に交換できます。さらに、おトクなサービスもあり、たくさんの喜びをご用意しています。



SEIBU PRINCE CLUB カード SEIBU PRINCE CLUB カード セゾン SEIBU PRINCE CLUB カード セゾン ゴールド

■ SEIBUスマイルリンクサービス

PASMOとSEIBU PRINCE CLUBカードをリンク(紐付け登録)させると、駅ナカ・コンビニTOMONY(トモニー)や自動販売機、西武スマイルパークなど、対象施設でのPASMO利用でプリンスポイントが貯まるサービスがご利用いただけます。





旅客サービスの充実

レッドアロー号などの発券もスピーディーに

特急券

お客さまのご要望にお応えし、2012年3月より発売駅を21駅から45駅に大幅拡大しました。これにより、所沢～西武秩父駅間、所沢～本川越駅間では全駅でお買い求めいただけます。

■ 特急券自動発売機

次に発車する列車の特急券を発売する「単機能型券売機」、その日の次列車以降の特急券を発売する「多機能型券売機」を、ホーム・コンコースなどの発売場所に応じて配置しています。



特急券自動発売機

■ 特急券発行機

ご乗車日の1か月前からの前売り、1か月+7日前からの団体予約などを行います。

■ チケットレスサービス「Smooz(スムーズ)」

2013年6月よりスタートし、スマートフォン・携帯電話・パソコンなどからインターネットを利用して、特急券が購入できるサービスです。号車の指定ができる他、窓口などで特急券を受け取ることなくチケットレスでご乗車いただけるため、ご利用のお客さまからご好評をいただいています。

Smooz

特急レッドアロー号チケットレスサービス

■ 「特急レッドアロー号インターネット予約」サービス

事前にインターネットで会員登録をすると、パソコンや携帯電話から特急券の予約ができるサービスです。

人気の観光地へのお出かけにお得で便利

おトクなきっぷ

当社では、秩父方面、川越方面、横浜方面、都心方面などへのお出かけに、お得で便利なフリーきっぷを発売しています。

SEIBU RAIL PASS (西武レールパス)

秩父フリーきっぷ

秩父漫遊きっぷ

小江戸・川越フリークーポン

川越アクセスきっぷ

西武横浜ベイサイドきっぷ

西武東急線トライアングルチケット

西武東京メトロパス

箱根フリーパス

江の島・鎌倉フリーパス



各種フリーきっぷのパンフレット

生活関連事業のご案内



鉄道会社ならではの商業開発で、お客さまの暮らしを豊かに。

駅ナカ・駅チカ店舗営業

コンビニ定番商品を品ぞろえ

駅ナカ・コンビニ「TOMONY(トモニー)」

「TOMONY」は、株式会社ファミリーマートと当社が共同展開している当社線の駅ナカ・コンビニです。店舗面積に合わせて「ウォークイン・ステップイン・カウンター」型の3つのタイプで、おむすび・サンドイッチなどのコンビニ定番商品に加え、公共料金の支払いなどサービス機能も充実させ、59店を展開しています。*2015年7月31日現在



TOMONY練馬駅店

お客さまに好評の西武鉄道グッズ

西武鉄道グッズ

TOMONYでは、西武鉄道グッズを取り扱っています。当社の電車がデザインされた日用品や雑貨など、大人からお子さままで幅広い世代のお客さまに好評を得ています。



新2000系
ランチボックス

30000系
ぬいぐるみバスター



6000系 Key-Cover



ブルバックではしる! 新2000系で出発進行!

*2015年7月31日現在取り扱いグッズ(一例)

子育て支援施設の充実のために

駅チカ保育所「Nicot(にこっと)」

沿線の子育て支援施設の充実を目的に、保育所運営事業者と協力し「Nicot」の名称で駅の近くに保育所を展開。2010年6月に東久留米駅直結の第1号を開所し、その後、富士見台、田無、新所沢、井荻、石神井公園、小手指駅の合計7カ所の駅チカに保育所を開所しました。



Nicot石神井公園

駅構内の利便性向上のために

駅ナカ商業施設「Emio(エミオ)」

「Emio」は、駅をご利用になるお客さまや地域の方々から親しみを持っていただけるよう、「あなたの暮らしにほほえみを」という思いを込めて、地域に合わせたテーマを持って展開している駅ナカ商業施設です。Emio練馬をはじめEmio所沢、Emio石神井公園など13施設あり、駅と沿線の価値向上に努めています。

*株式会社西武プロパティーズの運営。



Emio石神井公園

電子マネー決済で簡単・便利・スピーディーに

電子マネー決済

PASMOにチャージされた金額は、TOMONY、自動販売機など駅ナカ店舗の他、駅チカの商業施設、駐車場・駐輪場、居酒屋、クリーニング店などの店舗でも決済ができるようになりました。今後もさらに幅広くお使いいただけるよう、利用可能加盟店の拡大に積極的に取り組んでいきます。*PASMOは(株)パソモの登録商標です。



多彩な広告媒体をラインアップしています。

広告営業

接触率が高く、大きな費用対効果

駅構内広告

駅の空間特性を生かした広告で「駅貼り」「サインボード(看板)」「インパクトアド(特殊広告)」「デジタルサイネージ(映像広告)」などがあり、多様でダイナミックな表現が可能です。乗降の多い駅への集中的な掲出や、駅全体のジャック広告、発車メロディ広告など多種多様なPRができます。



駅貼り(西武新宿駅エクセレントボード)



デジタルサイネージ(池袋駅地下改札外)

鉄道施設を撮影場所として提供

ロケーションサービス

映画やTVドラマなどの撮影ポイントとして駅や電車内を利用いただき、有料で撮影に協力する事業です。企業名や施設名が作品で紹介されることにより、企業PRや沿線のイメージアップにつながっています。

直接購買に結びつきやすいメディア

車両広告

「中ぶり」や「まど上」「ステッカー」「Smileビジョン(車内映像媒体)」などがあります。また、中ぶり・まど上広告を1編成1広告主で独占する「広告貸切電車」や「車体広告」があります。



Smileビジョン



車体広告

新しいメディアだから注目率もアップ

特殊広告

新たな発想によるスペースの有効活用や、購買行動に直接結びつくような掲出アイデアの実践を行っています。BIGBOX高田馬場壁面の屋外広告など、レジャー施設の広告営業も行っています。



屋外広告(BIGBOX高田馬場)



沿線の豊かな環境を生かした、魅力あふれる施設を展開しています。

沿線観光事業

沿線に広がる、楽しさいっぱいの施設

主な観光事業施設紹介

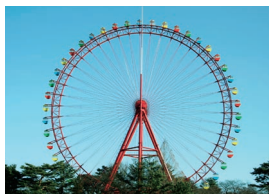
池袋・新宿から埼玉県南西部に延びる池袋線と新宿線。変化に富んだ住環境・自然環境を生かし、スポーツ施設、遊園地など多彩な事業を行っており、沿線の発展・活性化に努めています。

■ 西武園ゆうえんち

【西武遊園地駅前、西武園駅下車徒歩5分、遊園地西駅前】

狭山丘陵に広がる緑の木々と花々に囲まれた西武園ゆうえんち。高さ62mの「大観覧車」、高さ80mの「ジャイロタワー」などの大型展望アトラクションの他「ハローキティメルヘンタウン」など、お子さま向けアトラクションも充実しています。2014年7月にはハローキティメルヘンタウン10周年を記念して、お子さま向け水遊び広場「ハローキティのウォーターパーク」が新規オープン。

春は桜、夏はプール・花火、秋は紅葉、冬はイルミネーションと雪遊び。また、プール営業のオフシーズンに流れるプールを利用したニジマス釣り場と、四季を通して楽しめます。



大観覧車

■ 中国割烹旅館 掬水亭

【遊園地西駅下車徒歩1分】

森と湖に囲まれ、全室から多摩湖を一望できる中国割烹旅館 掬水亭。四季折々の景観を楽しむながらご宴会、ご会食、ご宿泊にご利用いただけます。



多摩湖畔にたたずむ掬水亭

■ 西武プリンスドーム

【西武球場前駅前】

西武プリンスドームは、狭山丘陵の緑豊かな中、自然環境に恵まれたアウトドア感覚の爽快ドームです。

スタジアム全周に一切の壁を設けず、さわやかな風が抜ける「木陰の心地よさ」を実現。天候に左右されず、野球以外にもコンサート、展示会、運動会など多目的にご利用いただけます。



■ 西武ドームテニスコート

【西武球場前駅下車徒歩1分】

西武プリンスドームに隣接、豊かな緑に囲まれたアウトドアクレーコート(4面)とインドアクレーコート(6面)があります。インドアテニススクールは天候に左右されずスケジュールも予定通り。貸用具も備えています。



インドアテニスコート

■ ゆり園

【西武球場前駅下車徒歩3分】

約1kmの散策コースに約45万株・50種のゆりの花が咲き競います。初夏を飾る色鮮やかなゆりと一緒に、自然浴も楽しめます。営業期間=6月上旬~7月中旬(予定)





沿線観光事業

■ 西武園競輪場

【西武園駅前】

西武園競輪場は「周辺環境との調和」「情報サービスの充実」「快適な観戦空間の創造」をテーマにした最先端の競輪場です。

明るくクリーンな環境、屋根付の観戦スタンド、付帯施設には大画面で迫力のある映像を楽しめる「サイクルシアター」「ロイヤルルーム」など、お客さまがゆったり観戦できる施設が充実しています。



■ 所沢ステーションビル

【所沢駅前】

1階は「スターバックスコーヒー」「ミスタードーナツ」、2階から5階には「芳林堂書店」「中国料理獅子」「和食ななかまど」「ABCクッキングスタジオ」があるステーションビルです。所沢駅とも直結しています。



中国料理獅子

■ 狭山スキー場

【西武球場前駅下車徒歩3分】

全長300m、幅30mの屋内ゲレンデです。造雪機の導入により、良質の雪でいつでもスキー、スノーボードが滑走できます。

営業期間=10月下旬～4月上旬(予定)



■ 西武秩父仲見世通り

【西武秩父駅構内】

秩父路の玄関、西武秩父駅から続くショッピングアーケード。地酒、漬物、民芸品など、秩父みやげの品ぞろえは秩父一。秩父名物「わらじかつ丼」や郷土料理が味わえます。



■ 上里レストラプリンス

【関越自動車道 下り線 上里サービスエリア内】

上里サービスエリア内にある地産地消にこだわった飲食施設です。レストランでは地元有機野菜、スナックコーナー・売店では地元の小麦・味噌・醤油を使用したメニューやお土産をご用意しております。



■ BIGBOX高田馬場

【高田馬場駅前】

「快適&リフレッシュ」をテーマにしたレジャー・スポーツ施設です。館内は「グルメ」「アミューズメント」「スポーツ」「ショッピング」と各フロアごとにテーマを設定し、展開しています。



■ BIGBOX東大和

【東大和市駅前】

ボウリング場、インドアテニスコートをはじめ、レストラン、宴会場、カラオケルーム、SEGA WORLD、TSUTAYAなどスポーツとアミューズメントが一体となった複合施設です。



■ Spa & Sports EMINOWA 西武フィットネスクラブ 所沢

【所沢駅前】

開放的なジムスペースとゆったりスパで心も体もリフレッシュ。初めての方でも安心できるサポートシステムも充実しています。多彩なスタジオプログラムもご用意し、楽しみながら続けられるフィットネスクラブです。



温浴(高濃度人工炭酸泉)

■ 西武鷺ノ宮フィットネスクラブ

【鷺ノ宮駅下車徒歩3分】

「きめ細かな指導としっかりとしたサポート」で、楽しく健康へと導きます。広々としたマシンスペース、2つのスタジオ、室内温水プールを完備。ヨガ、ストレッチ、格闘技などの多彩なプログラムもご用意しています。



■ ダイドードリンコアイスアリーナ

【東伏見駅下車徒歩1分】

広さ60m×30m、3,500人収容可能なアイススケートリンク。一般に開放される他、アイスホッケーやフィギュアスケート大会、スケート・フィギュアスケート教室も開催しています。



■ 東大和スケートセンター

【東大和市駅前】

オールシーズン楽しめる広さ60m×30mの室内アイススケートリンクです。一般滑走、各種大会、貸切り練習、アイススケート教室、イベントなど幅広くご利用いただけます。



■ としまえん

【豊島園駅下車徒歩1分】

緑豊かな園内には、絶叫マシンからゆったり系ライドまで家族みんなで楽しめる乗り物がたくさん。夏には都内屈指のプールエリア、冬にはアイススケートリンクとイルミネーションなど1年を通じて楽しめます。お花見やあじさい祭りなど季節ごとのイベントも充実。



■ 豊島園 庭の湯

【豊島園駅下車徒歩1分】

日本庭園に隣接した温浴施設は、遊園地のすぐ隣。天然温泉を利用した温浴ゾーンでは露天風呂や岩盤浴、各種サウナを、水着で利用するバーデゾーンではバーデプールや屋外ジャグジーなどが楽しめます。季節のメニューが楽しめるお食事処も人気。各種ご宴会にもご利用いただけます。



沿線価値向上の施策にお客さまの声を反映

Webサイト

「say-seibu.jp(セイ・セイブ・ドット・ジェイピー)」
(<http://www.say-seibu.jp/>)



お客さまの声とともに進めていく沿線観光事業。その新たな試みとしてコミュニケーション型Webサイト「say-seibu.jp」を開設しています。沿線価値向上の重要エリアである所沢西武アッハの森(旧西武園エリア)では、お客さまから寄せられた幅広いご意見を活性化の施策として展開しています。

※所沢西武アッハの森とは、西武園ゆうえんち、中国割烹旅館 掬水亭、ゆり園、西武プリンスドーム、狭山スキー場、西武ドームテニスコート、西武園ゴルフ場、西武園競輪場を含むエリアの総称です。

「say-seibu.jp」トップページ





社有地を有効活用し、商業施設や賃貸ビル事業を展開しています。

不動産事業(賃貸)

沿線の価値を高め、活性化させる事業を展開

不動産賃貸業

■ 商業施設・賃貸ビル

社有地の有効活用と沿線価値の向上を図るため、商業施設、賃貸ビルを展開し、運営しています。

また、沿線の低・未利用地を飲食系店舗など、駅周辺では時間貸し駐車場用地の賃貸も行っています。さらに、高架下にスーパーマーケットなどを誘致し、賃貸しています。これに加え、グループ保有資産をより収益性の高い資産に入れ替えていく中で、アセット戦略で掲げた「コア事業への経営資源の集中」の具体的な取り組みの一環として、新たな賃貸ビルの取得にも取り組んでおり、2013年3月には、PMO日本橋二丁目・PMO秋葉原Ⅱを取得いたしました。

■ 賃貸住宅「emilive (エミリブ)」

「西武・駅チカ・良質生活」をコンセプトに2013年1月に「emilive下落合」、2014年9月に「emilive池袋」が完成。

■ 主な賃貸施設

駅チカの利便性と高いセキュリティー機能を併せ持つ、エリアトップクラスの良質賃貸住宅を順次展開していきます。

■ 駐輪場

当社では、駅周辺の放置自転車の一掃を目指し、33駅66カ所の社有地をグループ会社である株式会社西武プロパティーズなどの駐輪場運営会社へ賃貸しています。(2015年6月30日現在)

■ クローゼット

線路高架下用地をクローゼット事業者へ賃貸。便利な収納スペースとして、近隣の多くのお客さまにご利用いただいています。



新横浜スクエアビル



Emio石神井公園

PET-SPA
CARE+CURE
ひばりヶ丘



※2015年6月30日現在

商業施設

名称	所在地	店舗数	名称	所在地	店舗数
西武新宿ベベ	東京都新宿区	38店舗	Emio石神井公園	東京都練馬区	15店舗
西武本川越ベベ	埼玉県川越市	62店舗	Emio保谷	東京都西東京市	13店舗
西武飯能ベベ	埼玉県飯能市	45店舗	Emioひばりヶ丘	東京都西東京市	4店舗
西武入間ベベ	埼玉県入間市	38店舗	Emio東久留米	東京都東久留米市	14店舗
BIG BOX高田馬場 (Emio-Style-他)	東京都新宿区	28店舗	Emio田無	東京都西東京市	12店舗
グランエミオ大塚学園 (他権利者との共有物件)	東京都練馬区	28店舗	Emio所沢	埼玉県所沢市	20店舗
Emio練馬	東京都練馬区	5店舗	Emio新所沢	埼玉県所沢市	4店舗
Emio中村橋	東京都練馬区	6店舗	Emio狭山市	埼玉県狭山市	17店舗
Emio練馬高野台	東京都練馬区	10店舗	Emio武蔵境	東京都武蔵野市	19店舗

賃貸ビル

名称	所在地	規模
新横浜スクエアビル	神奈川県横浜市	地下1階～地上18階
新横浜西武ビル	神奈川県横浜市	地下1階～地上9階
西武第二ビル	埼玉県所沢市	地下1階～地上8階
東長崎西武ビル	東京都豊島区	地上4階
PMO日本橋二丁目	東京都中央区	地上10階
PMO秋葉原Ⅱ	東京都千代田区	地上7階



首都圏を中心に、大規模なまちづくりを進めてきました。

不動産事業(販売)

首都圏で大きな実績をあげてきた宅地開発事業

不動産販売業

社会的使命の一環として、当社では大規模な宅地開発を通じ、良質な住環境と住まいを供給しています。

1925年、東京都国立市において351万㎡に及び宅地開発を行って以来、大泉学園町168万㎡、小平学園町170万㎡、西鎌倉分譲地75万㎡、七里ヶ浜分譲地67万㎡など、首都圏において常に質の高いまちづくりを行ってきました。現在は沿線の所沢市・飯能市を中心に、神奈川県、千葉県などでも大規模分譲地を展開している他、小規模な遊休社有地の造成、販売も行っています。

また、小手指駅前での共同事業による小手指

タワーズ(374戸)をはじめ、駅周辺を中心とした利便性の高い立地でマンション開発を推進しています。

なお2010年4月1日より、不動産販売業は、株式会社西武プロパティーズと連携し事業を推進しています。



小手指タワーズ



所沢松が丘分譲地



西武飯能・日高分譲地

■主な分譲地

※2015年6月30日現在

名称	所在地	戸数	分譲開始時期
湘南鷹取台*	神奈川県横須賀市	2,489戸	1969年 3月
金沢文庫	神奈川県横浜市	1,350戸	1969年 6月
鎌倉逗子ハイランド*	神奈川県鎌倉市・逗子市	1,846戸	1970年 3月
マボリ・シーハイツ	神奈川県横須賀市	1,197戸	1973年 7月
八王子ニュータウン西武北野台	東京都八王子市	2,259戸	1976年 11月
西武狭山ニュータウン柏原	埼玉県狭山市	1,333戸	1980年 2月
所沢松が丘*	埼玉県所沢市	1,148戸	1981年 3月
西武吉井ニュータウン南陽台	群馬県多野郡吉井町	1,222戸	1981年 10月
西武ぶしニュータウン*	埼玉県入間市	1,141戸	1983年 7月
西武飯能・日高*	埼玉県飯能市・日高市	1,977戸	1988年 5月
南房総・御宿西武グリーンタウン*	千葉県夷隅郡御宿町	1,515戸	1988年 7月
木更津ベイサイドヒル西武港南台	千葉県木更津市	2,000戸	1995年 11月
横須賀ニュータウン湘南池上*	神奈川県横須賀市	463戸	2000年 10月
ハーモニーデイズ小手指SAKURAプレミアム	埼玉県所沢市	38戸	2008年 5月

※は継続中

■主なマンション

名称	所在地	戸数	分譲開始時期
磯子プリンスハイツ	神奈川県横浜市	200戸	2000年 3月
ロフプレイス島津山*	東京都品川区	34戸	2003年 10月
HIBARI TOWER*	東京都西京市	332戸	2007年 6月
エルシオ玉川上水	東京都立川市	183戸	2007年 9月
パークハウス ONE'S TOWER*	東京都東村山市	182戸	2007年 10月
Brillia L-sio 萩山*	東京都東村山市	184戸	2008年 7月
小手指タワーズ*	埼玉県所沢市	374戸	2010年 6月

※はグループ外企業との共同事業



貸借対照表・損益計算書

■貸借対照表(単体)(2015年3月31日現在)

(単位:百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流 動 資 産	22,931	流 動 負 債	376,670
現 金 及 び 預 金	4,905	短 期 借 入 金	314,154
未 収 運 賃 金	1,628	未 払 金	27,598
未 収 運 賃 金	2,092	未 払 費 用	3,449
短 期 貸 付 金	50	未 払 消 費 税 等	2,197
分 譲 土 地 建 物	5,259	未 払 法 人 税 等	3,585
商 材 及 び 貯 蔵 品	204	預 り 連 絡 運 賃	2,749
前 払 金	1,245	預 り	997
前 払 費 用	4,034	前 受 運 賃	5,097
繰 延 税 金 資 産	430	前 受 運 賃	13,844
そ の 他 の 流 動 資 産	2,125	賞 与 引 当 金	2,474
貸 倒 引 当 金	958	事 業 所 閉 鎖 損 失 引 当 金	5
	△ 4	再 開 発 費 用 引 当 金	176
		資 産 除 去 債 務	51
		そ の 他 の 流 動 負 債	287
固 定 資 産	680,027	固 定 負 債	161,624
鉄 道 事 業 固 定 資 産	319,898	長 期 借 入 金	88,813
付 帯 事 業 固 定 資 産	141,001	鉄 道・運 輸 機 構 長 期 未 払 金	38,186
各 事 業 関 連 固 定 資 産	1,817	繰 延 税 金 負 債	13,539
建 設 仮 勘 定 資 産	21,260	退 職 給 付 引 当 金	12,941
投 資 そ の 他 の 資 産	196,049	役 員 退 職 慰 勞 引 当 金	379
関 係 会 社 株 式	140,896	訴 訟 損 失 引 当 金	3,825
投 資 有 価 証 券	51,352	再 開 発 費 用 引 当 金	250
長 期 貸 付 金	50	資 産 除 去 債 務	831
長 期 前 払 費 用	2,662	そ の 他 の 固 定 負 債	2,857
そ の 他 の 投 資	1,087		
		負 債 合 計	538,295
		(純 資 産 の 部)	
		株 主 資 本	147,446
		資 本 剰 余 金	21,665
		資 本 準 備 金	3,655
		利 益 剰 余 金	122,125
		利 益 準 備 金	2,828
		そ の 他 利 益 剰 余 金	119,296
		特 別 償 却 準 備 金	331
		固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	44
		別 途 積 立 金	2,300
		繰 越 利 益 剰 余 金	116,619
		評 価・換 算 差 額	17,217
		そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	17,217
		純 資 産 合 計	164,663
資 産 合 計	702,959	負 債 純 資 産 合 計	702,959

■損益計算書(単体) (2014年4月1日から2015年3月31日まで)

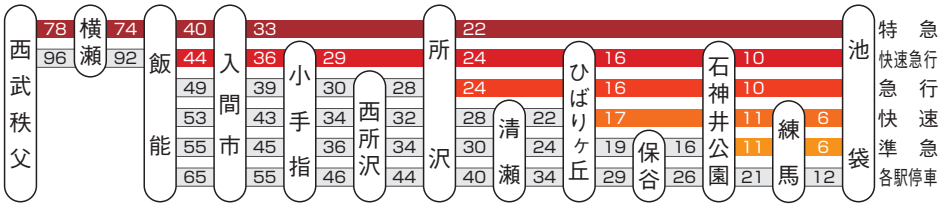
(単位:百万円)

科 目	金 額	
鉄 道 事 業		
営 業 収 益	99,147	
営 業 費 用	77,188	
営 業 利 益		21,958
付 帯 事 業		
営 業 収 益	42,023	
営 業 費 用	32,333	
営 業 利 益		9,690
全 事 業 営 業 利 益		31,649
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	4,265	
債 務 保 証 料 収 入	1,236	
そ の 他 の 営 業 外 収 益	936	6,439
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	8,133	
債 務 保 証 料 用	579	
そ の 他 の 営 業 外 費 用	161	8,874
経 常 利 益		29,213
特 別 利 益		
固 定 資 産 売 却 益	427	
工 事 負 担 金 等 受 入 額	2,622	
関 係 会 社 株 式 売 却 益	1,353	4,403
特 別 損 失		
固 定 資 産 売 却 損	12	
固 定 資 産 除 却 損	809	
工 事 負 担 金 等 圧 縮 額	2,622	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	519	
減 損 損 失	267	
訴 訟 損 失 引 当 金 繰 入 額	123	
再 開 発 費 用 引 当 金 繰 入 額	426	
そ の 他 の 特 別 損 失	54	4,835
税 引 前 当 期 純 利 益		28,781
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	7,750	
法 人 税 等 調 整 額	603	8,353
当 期 純 利 益		20,428

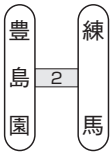


主要停車駅・起点駅からの所要時間

池袋線・西武秩父線



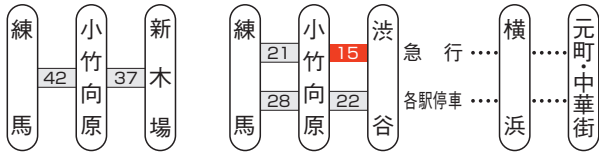
豊島線



狭山線

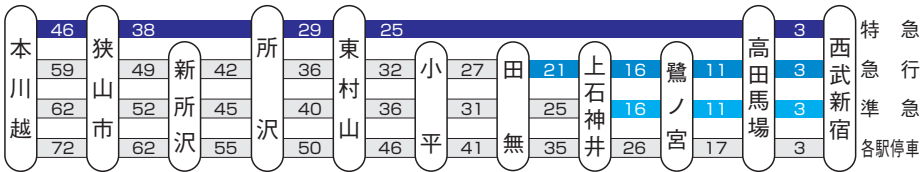


西武有楽町線、東京メトロ有楽町線・副都心線、東急東横線、横浜高速みなとみらい線

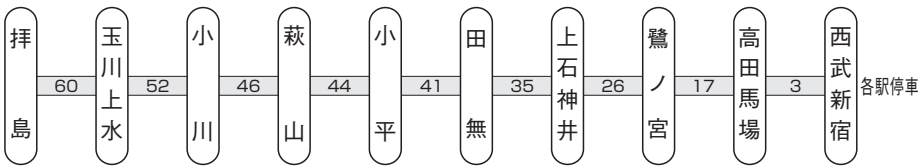


※列車の種別により、所要時間が異なります。

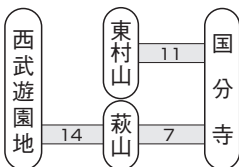
新宿線



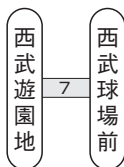
新宿線・拝島線



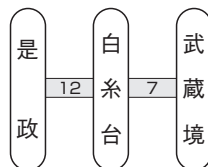
国分寺線・多摩湖線



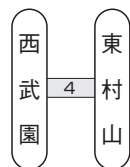
山口線



多摩川線



西武園線



は各駅停車 (単位:分)

【注意】

○列車種別は標準的な種別のみとしました。

○所要時間は、日中の標準時分ですので、時間帯、待ち合わせなどにより変わります。



駅別乗降人員 (1日平均)

順位	駅名	乗降人員		指数
		'14年度	'13年度	
池袋線				
1	池袋	478,545	484,446	99
54	椎名町	18,714	18,664	100
37	東長崎	26,981	27,072	100
28	江古田	33,045	34,045	97
59	桜台	13,756	13,674	101
4	練馬	121,472	118,601	102
24	中村橋	38,736	38,913	100
41	富士見台	25,375	24,967	102
39	練馬高野台	25,919	25,930	100
10	石神井公園	75,319	74,212	102
8	大泉学園	83,628	84,006	100
14	保谷	58,481	58,280	100
13	ひばりヶ丘	67,907	68,930	99
17	東久留米	52,953	53,547	99
12	清瀬	68,375	69,579	98
9	秋津	78,103	78,878	99
43	西所沢	24,267	24,473	99
19	小手指	48,058	48,338	99
40	狭山ヶ丘	25,665	26,238	98
46	武蔵藤沢	23,583	23,599	100
69	稲荷山公園	8,975	8,780	102
26	入間市	35,042	35,881	98
62	仏子	12,193	12,221	100
76	元加治	6,828	6,974	98
29	飯能	32,087	32,897	98
79	東飯能	5,455	5,478	100
82	高麗	2,855	2,978	96
91	武蔵横手	315	315	100
88	東吾野	518	532	97
87	吾野	753	756	100
西武秩父線				
89	西吾野	357	374	96
92	正丸	249	287	87
90	芦ヶ久保	331	329	101
85	横瀬	1,801	1,781	101
75	西武秩父	6,944	6,814	102

順位	駅名	乗降人員		指数
		'14年度	'13年度	
西武有楽町線				
5	小竹向原	121,315	117,825	103
71	新桜台	8,033	7,365	109
豊島線				
60	豊島園	13,570	13,583	100
狭山線				
70	下山口	8,203	8,423	97
67	西武球場前	9,964	10,669	93
山口線				
86	遊園地西	757	781	97
新宿線				
3	西武新宿	172,326	175,244	98
2	高田馬場	289,810	292,694	99
64	下落合	11,404	11,221	102
36	中井	27,736	28,264	98
48	新井薬師前	22,072	22,645	98
52	沼袋	19,724	19,720	100
47	野方	22,929	22,941	100
56	都立家政	17,509	17,556	100
31	鷲ノ宮	29,927	29,911	100
45	下井草	23,679	23,764	100
53	井荻	19,615	19,863	99
51	上井草	20,141	20,030	101
21	上石神井	42,451	43,643	97
33	武蔵関	28,792	28,803	100
44	東伏見	23,904	24,145	99
57	西武柳沢	16,181	16,374	99
11	田無	73,509	74,315	99
16	花小金井	54,184	54,191	100
25	小平	37,839	37,951	100
30	久米川	31,761	32,487	98
20	東村山	46,831	47,246	99
7	所沢	95,772	96,485	99
35	航空公園	28,006	28,076	100
15	新所沢	54,698	55,870	98

順位	駅名	乗降人員		指数
		'14年度	'13年度	
新宿線				
55	入曽	18,327	18,689	98
23	狭山市	40,480	41,463	98
49	新狭山	21,171	21,513	98
58	南大塚	15,903	16,281	98
18	本川越	48,880	48,920	100
拝島線				
42	東大和市	25,130	25,171	100
22	玉川上水	40,571	40,393	100
65	武蔵砂川	10,972	10,789	102
68	西武立川	9,555	8,736	109
27	拝島	34,441	34,315	100
西武園線				
80	西武園	3,801	3,838	99
国分寺線				
6	国分寺	116,316	117,475	99
63	恋ヶ窪	11,760	11,587	102
38	鷹の台	26,070	26,693	98
34	小川	28,427	29,124	98
多摩湖線				
50	一橋学園	20,481	20,363	101
72	青梅街道	7,580	7,439	102
66	萩山	10,153	10,211	99
78	八坂	5,610	5,496	102
74	武蔵大和	7,205	7,238	100
84	西武遊園地	2,592	2,696	96
多摩川線				
32	武蔵境	29,303	29,194	100
81	新小金井	3,552	3,592	99
61	多磨	13,460	13,260	102
77	白糸台	5,635	5,519	102
83	競艇場前	2,639	2,643	100
73	是政	7,573	7,722	98
合計		3,443,814	3,465,234	99

(単位:人)



輸送人員

輸送人員(年間)

2014年度の輸送人員は6億2,850万人、うち定期旅客は3億9,008万人で、全体の62%、定期外旅客は2億3,842万人で38%となっています。

■年間輸送人員構成

(単位:万人)

	定期	定期外	合計
2014年度	39,008 (62%)	23,842 (38%)	62,850 (100%)
通学	8,957 (14%)		
2013年度	39,131 (62%)	24,110 (38%)	63,241 (100%)
通学	9,326 (15%)		
前年比	99.7%	98.9%	99.4%
通学	96.0%		

定期の下段は、定期のうち通学定期を示しています。

輸送人員(1日平均)

2014年度の1日平均輸送人員は172万人、うち定期旅客は107万人で、全体の62%、定期外旅客は65万人で38%となっています。

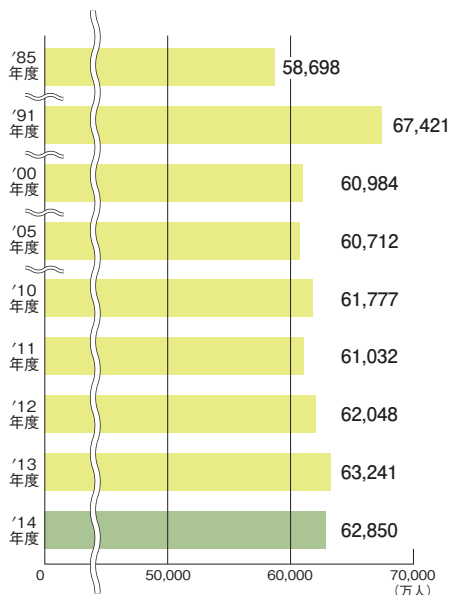
■1日平均輸送人員構成

(単位:万人)

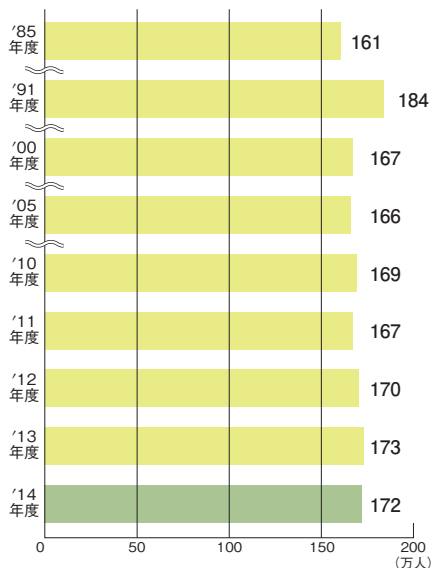
	定期	定期外	合計
2014年度	107(62%)	65(38%)	172(100%)
通学	25(15%)		
2013年度	107(62%)	66(38%)	173(100%)
通学	26(15%)		

定期の下段は、定期のうち通学定期を示しています。

■輸送人員の推移



■1日平均輸送人員の推移





旅客収入

旅客収入(年間)

2014年度の旅客運輸収入は、950億4,800万円となりました。内訳は、定期旅客収入が426億7,400万円で全体の45%、定期外旅客収入が523億7,400万円が55%となっています。旅客一人当たりの平均運輸収入は151円(定期109円、定期外220円)です。

■年間旅客収入構成

(単位:百万円)

	定期	定期外	合計
2014年度	42,674 (45%)	52,374 (55%)	95,048 (100%)
<small>通学</small>	3,677 (4%)		
2013年度	42,915 (45%)	52,649 (55%)	95,564 (100%)
<small>通学</small>	3,856 (4%)		
前年比	99.4%	99.5%	99.5%
<small>通学</small>	95.4%		

定期の下段は、定期のうち通学定期を示しています。

旅客収入(1日平均)

2014年度の1日平均旅客収入については2億6,041万円となりました。内訳は、定期が1億1,691万円が全体の45%、定期外が1億4,349万円が55%となっています。

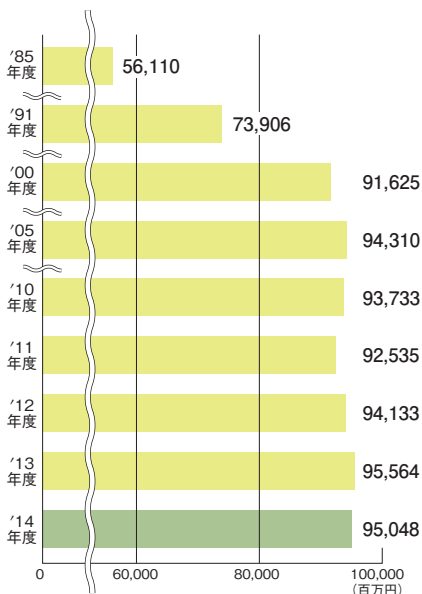
■1日平均旅客収入構成

(単位:百万円)

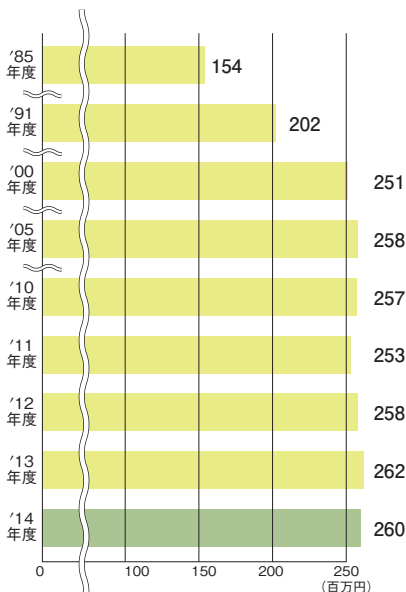
	定期	定期外	合計
2014年度	117(45%)	143(55%)	260(100%)
<small>通学</small>	10(4%)		
2013年度	118(45%)	144(55%)	262(100%)
<small>通学</small>	11(4%)		

定期の下段は、定期のうち通学定期を示しています。

■旅客収入の推移



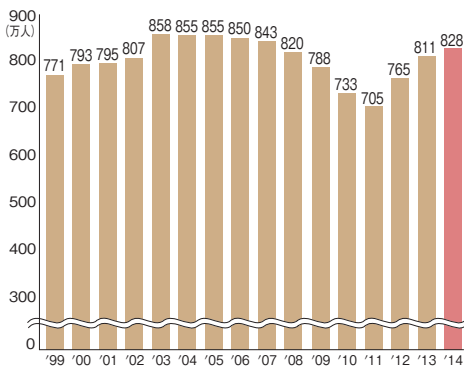
■1日平均旅客収入の推移





ご利用状況・運賃・料金・大手民鉄各社の比較

■ 特急輸送人員の推移



■ 主要駅間終日通過人員(2014年度 1日平均) (単位:人、%)

区 間	上り下り合計		
	輸送力	通過人員	混雑率
池袋～椎名町	781,102	478,545	61.3
練馬高野台～石神井公園	978,782	474,470	48.5
保谷～ひばりヶ丘	741,622	340,373	45.9
秋津～所沢	678,342	245,503	36.2
西所沢～小手指	596,582	165,175	27.7
元加治～飯能	340,662	44,031	12.9
高田馬場～下落合	740,530	441,820	59.7
上井草～上石神井	740,530	335,369	45.3
西武柳沢～田無	703,290	282,414	40.2
東村山～所沢	411,530	149,116	36.2
南大塚～本川越	304,290	48,880	16.1
小川～東大和市	267,960	86,916	32.4
国分寺～恋ヶ窪	184,800	77,185	41.8

■ 普通旅客運賃の推移 (単位:円)

改定年月日	最低普通運賃	池袋～所沢駅間普通運賃
1948. 5.18	2	16
1948. 7.18	3	30
1949. 5. 5	5	30
1950. 5.12	5	35
1951.11. 1	10	50
1953. 1.15	10	60
1959. 1.29	10	60
1962.11. 1	10	70
1966. 1.20	20	90
1970.10. 5	30	110
1974. 7.20	40	140
1975.12.13	60	160
1979. 1. 8	70	170
1981. 5. 6	80	200
1984. 1.25	90	210
1988. 5.18	90	230
1989. 4. 1	90	240
1991.11.20	110	280
1995. 9. 1	130	300
1997. 4. 1	130	310
1997.12.28	140	330
2002. 4. 1	140	330
2014. 4. 1	144/150	340/340

※2014年の運賃表記は、(1円単位)／(10円単位)です。

■ 特急料金 (単位:km、円)

キロ数	料 金	
～35	大人 360	小 児 180
36～50	大人 420	小 児 210
51～65	大人 530	小 児 270
66～	大人 640	小 児 320

■ 回数乗車券

名 称	普通回数乗車券	時差回数乗車券 (オフピークチケット)	土・休日割引回数乗車券 (サンキューチケット)
発売額	普通旅客運賃の10倍		
券片数	11枚	12枚	14枚
有効期間	3ヵ月		
通用日時	●毎日 ●終日	●平日の10時～16時 ●土・休日と12/30～1/3までの終日	土・休日と12/30～1/3までの終日
発売券種	大人・小児	大人に限る	

■ 普通旅客運賃対キロ表 (単位:km、円)

キロ数	運賃(1円単位/10円単位)	キロ数	運賃(1円単位/10円単位)	キロ数	運賃(1円単位/10円単位)
1～4	144/150	29～32	370/370	57～60	597/600
5～8	174/180	33～36	401/410	61～64	627/630
9～12	206/210	37～40	432/440	65～68	669/670
13～16	237/240	41～44	463/470	69～72	699/700
17～20	267/270	45～48	494/500	73～76	740/740
21～24	299/300	49～52	524/530	77～81	772/780
25～28	340/340	53～56	556/560		

- 小児の運賃は、大人の運賃の半額です。1円単位運賃の1円未満の数は切り捨てます。10円単位運賃の10円未満の数は10円単位に切り上げます。
- 1キロに満たない数は1キロに切り上げます。

■ 普通旅客運賃の乗り継ぎ割引

●下記の当社線駅と連絡鉄道線駅の間を乗り継いで乗車される場合には、以下の通り割引をいたします。

当社線駅	接続駅	連絡鉄道線駅	割引額
新小金井・多磨	武蔵境	[JR線] 三鷹・東小金井	大人20円 小児10円
恋ヶ窪・鷹の台・一橋学園 青梅街道	国分寺	[JR線] 武蔵小金井・西国分寺	大人20円 小児10円
西武立川～玉川上水 各駅	拝島	[JR線] 昭島・牛浜・福生・熊川・東福生	大人20円 小児10円
新桜台・練馬・桜台・豊島園	小竹向原	[東京メトロ線] 千川・要町・氷川台・平和台	大人20円 小児10円
東長崎～桜台 各駅 中村橋～練馬高野台 各駅 新桜台・小竹向原	練馬	[都営線] 豊島園・練馬春日町 新江古田・落合南長崎	大人20円 小児10円
椎名町・東長崎	池袋	[JR線] 目白・高田馬場・大塚・巣鴨・板橋 [東武線] 北池袋～中板橋 各駅 [東京メトロ線] 新大塚・茗荷谷・東池袋 護国寺・雄司が谷・西早稲田 要町・千川	[JR線] 大人10円 小児10円 [東武線・東京メトロ線] 大人20円 小児10円
高田馬場～中井 各駅	西武新宿	[東京メトロ線] 新宿三丁目・東新宿・北参道 新宿御苑前・西新宿 中野坂上・新中野・中野新橋 [都営線] 都庁前・新宿・西新宿五丁目 東新宿・茗松河田	大人20円 小児10円
西武新宿 下落合～新井薬師前 各駅	高田馬場	[JR線] 新大久保・新宿・目白・池袋 [東京メトロ線] 早稲田・神楽坂・落合・中野	[JR線] 大人10円 小児10円 [東京メトロ線] 大人20円 小児10円
西武新宿～下落合 各駅 新井薬師前～野方 各駅	中井	[都営線] 東中野・中野坂上・落合南長崎 新江古田	大人20円 小児10円

■ 大手民鉄各社の比較(2014年度)

	会社創立 年月日	資本金 (百万円)	営業収益 (百万円)	従業員数 (人)	旅客営業 キロ (km)	駅数 (駅)	旅客運輸 収入 (百万円)	輸送人員 (千人)	在籍 車両数 (両)	旅客人キロ (百万人キロ)
西武鉄道	1912.5.7	21,665	141,170	3,646	176.6	92	95,048	628,496	1,274	8,589
東武鉄道	1897.11.1	102,135	221,825	4,305	463.3	203	142,209	885,047	1,914	12,440
京成電鉄	1909.6.30	36,803	76,673	1,694	152.3	69	56,045	266,439	598	3,746
京王電鉄	1910.9.21	59,023	121,734	2,416	84.7	69	78,281	632,728	843	7,417
小田急電鉄	1923.5.1	60,359	162,329	3,593	120.5	70	113,470	729,229	1,054	11,337
東京急行電鉄	1922.9.2	121,724	275,793	4,267	104.9	97	133,538	1,116,308	1,208	10,700
京浜急行電鉄	1898.2.25	43,738	132,802	1,485	87.0	73	76,856	448,563	790	6,258
東京メトロ	2004.4.1	58,100	361,682	9,126	195.1	179	316,386	2,494,829	2,702	20,048
相模鉄道	1917.12.18	100	32,270	1,058	35.9	25	30,394	224,571	398	2,507
名古屋鉄道	1894.6.25	88,863	102,900	4,998	444.2	275	82,240	360,113	1,060	6,703
近畿日本鉄道	1910.9.16	126,476	293,975	7,975	508.1	294	145,712	563,612	1,919	10,767
南海電気鉄道	1885.12.27	72,983	92,234	2,577	154.8	100	53,473	227,030	702	3,730
京阪電気鉄道	1906.11.19	51,466	86,342	1,591	91.1	89	49,426	280,508	703	3,975
阪急電鉄	1907.10.19	100	190,827	2,986	143.6	90	92,459	627,537	1,307	8,864
阪神電気鉄道	1899.6.12	29,384	81,074	1,388	48.9	51	31,394	227,203	358	2,144
西日本鉄道	1908.12.17	26,157	141,590	4,252	106.1	72	19,673	99,258	334	1,531



年 譜

年月日	事 項
1911年(明治44年)	
1911.10.18	武蔵野鉄道免許
1912年(明治45年)	
1912. 5. 7	武蔵野鉄道会社設立
1915年(大正 4年)	
1915. 4.15	池袋～飯能間営業開始
1922年(大正11年)	武蔵野鉄道4号機関車
1922.11. 1	池袋～所沢間電化、 保谷車庫開設
1925年(大正14年)	
1925. 3.15	所沢～西所沢間電化
1925.12.23	西所沢～飯能間電化
1927年(昭和 2年)	
1927.10.15	豊島線(練馬～豊島 〈現豊島園〉)営業開始
1928年(昭和 3年)	
1928. 8.11	池袋～練馬間複線 運転開始
1929年(昭和 4年)	旧西武鉄道モハ551形559号
1929. 3.20	練馬～保谷間複線 運転開始
1929. 5. 1	狭山線 (西所沢～村山公園 〈現西武球場前〉) 営業開始
1929. 9.10	飯能～吾野間営業開始
1940年(昭和15年)	多摩湖鉄道モハ10形12号
1940. 3.12	多摩湖鉄道を合併
1944年(昭和19年)	
1944. 2.28	西所沢～村山(現西武球場前)間営業休止
1945年(昭和20年)	
1945. 9.22	旧西武鉄道、食糧増産を合併し 西武農業鉄道と社名変更
1946年(昭和21年)	
1946. 2.14	保谷～田無町(現ひばりヶ丘)間複線運転開始
1946.11.15	社名を西武鉄道と変更
1948年(昭和23年)	
1948. 4. 1	東村山～村山貯水池(現西武園)間営業再開
1948.11. 5	東村山～国分寺間電化
1949年(昭和24年)	
1949.11.15	多摩湖線本小平駅を小平駅に統合
1950年(昭和25年)	
1950. 4. 6	東村山～柳瀬信号所間複線運転開始
1950. 5.15	小川～玉川上水間営業開始
1950. 5.23	東村山～村山貯水池間に野口信号所を新設、 野口信号所～西武園間営業開始
1950. 7.11	武蔵境～北多磨(現白糸台)間電化
1950. 8. 1	おとぎ電車多摩湖ホテル前～上堰堤間営業開始
1950.11. 1	北多磨(現白糸台)～是政間電化
1951年(昭和26年)	
1951. 4. 1	新宿軌道線(新宿駅～狹窪駅)を東京都へ譲渡

年月日	事 項
1951年(昭和26年)	
1951. 9.16	おとぎ電車上堰堤～ユネスコ村間営業開始
1951.10. 7	西所沢～狭山湖(現西武球場前)間営業再開 (ガンリンカー運転)
1952年(昭和27年)	
1952. 3.21	西所沢～狭山湖(現西武球場前)間電化
1952. 3.25	高田馬場～西武新宿間営業開始
1952. 7.15	おとぎ電車を地方鉄道に変更、線名を山口線とする
1953年(昭和28年)	
1953. 3.28	田無町(現ひばりヶ丘)～東久留米間複線運転開始
1953. 9.26	東久留米～清瀬間複線運転開始
1954年(昭和29年)	
1954.10.12	小川～玉川上水間電化
1958年(昭和33年)	
1958. 9.16	新宿線から小平、萩山經由多摩湖 (現西武遊園地)へ直通運転開始
1958.12.19	柳瀬信号所～所沢間複線運転開始
1959年(昭和34年)	
1959.12.21	清瀬～秋津間複線運転開始
1960年(昭和35年)	
1960. 5.25	秋津～所沢間複線運転開始
1961年(昭和36年)	
1961. 9.20	多摩湖線0.4km延伸、多摩湖(現西武遊園地)駅移設
1962年(昭和37年)	
1962. 9. 1	萩山～小川間営業開始
1962.12.28	変電所集中制御 システム使用開始
1963年(昭和38年)	
1963.11. 1	池袋～所沢間で 私鉄初の10両運転開始
1963.12.24	701系通勤車登場
1964年(昭和39年)	
1964.11.15	新狭山駅開業
1965年(昭和40年)	
1965.11. 5	所沢～西所沢間 複線運転開始
1966年(昭和41年)	
1966. 5.16	小手指検車区 (現車両基地)開設
1966. 5.25	西所沢～小手指間複線運転開始
1966.10.28	小手指～武蔵藤沢間複線運転開始
1967年(昭和42年)	
1967. 6. 1	急緩行列車選別装置使用開始
1967.10.27	所沢～新所沢間複線運転開始
1967.11. 7	小平～萩山間複線運転開始
1968年(昭和43年)	
1968. 5.15	玉川上水～ 拝島間営業開始
1968.11.12	恋ヶ窪～ 羽根沢信号所 間複線運転開始
1968.11.13	武蔵藤沢～入間間複線運転開始



年月日	事 項
1969年(昭和44年)	
1969. 3. 5	101系通勤車登場
1969. 9.26	新所沢～入曽間 複線運転開始
1969.10. 1	南入曽検車区 (現車両基地)開設
1969.10. 2	仏子～笠縫信号所間 複線運転開始
1969.10.14	西武秩父線営業開始、特急レッドアロー号登場 ATS使用開始(多摩川線・安比奈線・山口線を除く)、仏子～西武秩父間CTC使用開始
1969.12.16	ITV使用開始
1970年(昭和45年)	
1970. 1. 1	横瀬検車区(現車両基地)開設
1970. 8.16	踏切支障検知装置使用開始
1970.11.20	小手指駅開業
1972年(昭和47年)	
1972. 7. 1	通勤冷房車(101系)登場
1973年(昭和48年)	
1973. 6. 8	田無～西武柳沢間 立体交差化工事完成
1973.11.29	最高速度100キロ運転実施
1974年(昭和49年)	
1974. 3. 1	電車先行方向幕を全列車に使用開始
1974. 9. 6	多摩川線単線自動化及びATS使用開始
1974.10.20	池袋駅地下連絡通路使用開始
1975年(昭和50年)	
1975. 3.20	入間市～仏子間複線運転開始
1975. 6. 2	西武新宿～本川越間急行10両運転開始
1975. 6.16	定期乗車券集約発売実施
1975.11.26	入曽～入間川(現狹山市)間複線運転開始
1975.12. 8	西武新宿～拝島・多摩湖(現西武遊園地)間急行10両運転開始
1976年(昭和51年)	
1976. 3. 1	所沢～新秋津間、貨物連絡設備竣工
1976. 3. 1	池袋・国分寺両駅の貨物中継を新秋津駅へ変更
1976. 3. 1	特急レッドアロー号の毎時運転開始
1976.12. 1	列車無線全線使用開始(安比奈線・山口線を除く)
1977年(昭和52年)	
1977. 3. 3	西武新宿駅新装・西武新宿ビルオープン
1977. 4. 1	新宿線に2000系通勤車登場
1977. 6.23	北多磨(現白糸台)駅改良工事完成
1977. 8.31	高麗駅改良工事完成
1977.12.19	西武新宿～新所沢間準急10両運転開始
1977.12.19	小平～多摩湖(現西武遊園地)間折返し運転実施



西武秩父駅



5000系特急レッドアロー号



101系



西武新宿ビル

年月日	事 項
1978年(昭和53年)	
1978. 2.15	保有車両数800両突破
1978.11.30	狭山湖(現西武球場前)駅現在地に移設
1979年(昭和54年)	
1979. 3.30	小手指駅橋上駅舎完成
1979. 4.27	狭山市駅新装・狭山ステーションビルオープン
1979.11. 1	鷲ノ宮駅橋上駅舎完成
1979.12. 7	萩山～小川間複線運転開始
1980年(昭和55年)	
1980. 2.28	入曽駅跨線橋工事完成
1980. 3.12	南大塚～脇田信号所間複線運転開始
1980. 3.14	池袋駅構内改良工事完成
1980. 3.15	本川越駅構内改良工事完成
1980. 6.16	構内無線・乗務員無線使用開始
1980. 7.17	東大和市駅立体交差化工事完成
1980.10.11	西武新宿駅北口使用開始
1980.12.22	南大塚駅橋上駅舎使用開始
1980.12.25	踏切支障報知装置使用開始
1981年(昭和56年)	
1981. 3. 6	下山口駅構内改良工事完成
1981.10.30	新井薬師前駅新駅舎使用開始
1981.12.27	久米川駅新駅舎使用開始
1982年(昭和57年)	
1982. 2. 1	鷹の台駅旅客地下道使用開始
1982. 8. 3	下井草駅新駅舎使用開始
1982. 9.13	遊園地前～西武遊園地間地方鉄道免許
1983年(昭和58年)	
1983. 3.24	東伏見駅橋上駅舎使用開始
1983. 4. 5	所沢駅跨線橋使用開始
1983. 4.14	野方駅新駅舎使用開始
1983. 4.16	東吾野駅新駅舎使用開始
1983. 6. 9	沼袋駅新駅舎使用開始
1983. 7.28	都立家政駅新駅舎使用開始
1983.10. 1	西武有楽町線(新桜台～小竹向原間)営業開始
1983.11.10	保有車両数900両突破
1983.11.12	大泉学園駅橋上駅舎使用開始
1983.11.27	池袋線に3000系通勤車登場
1983.12. 1	武蔵砂川～西武立川間複線運転開始
1983.12.12	武蔵砂川駅開業
1984年(昭和59年)	
1984. 4.15	仏子駅新駅舎使用開始
1984. 5.14	山口線営業休止
1984. 9. 1	仏子駅南口開設
1985年(昭和60年)	
1985. 3.12	鷹の台駅新駅舎使用開始
1985. 4.25	山口線新交通システム開業
1985. 6. 1	ATS更新(多摩川線除く)
1986年(昭和61年)	
1986. 4.26	下落合駅新駅舎使用開始
1986. 5. 1	椎名町駅新駅舎使用開始
1986. 8. 5	本社ビルを所沢に移転
1986.10.20	恋ヶ窪駅跨線橋使用開始
1986.12.13	鷹の台駅構内改良工事完成



山口線
新交通システム



年 譜

年月日	事 項
1987年(昭和62年)	
1987. 3. 3	中村橋駅北口新駅舎使用開始
1987. 3. 5	西小川信号所使用開始
1987. 3. 9	小川変電所使用開始
1987. 4. 21	上井草駅新駅舎使用開始
1987. 5. 28	航空公園駅開業
1987.11.20	CTC区間を高麗～西武秩父間に変更
1987.12.10	石神井公園～富士見台間連続立体交差化工事完成
1988年(昭和63年)	
1988. 2.17	新小金井駅新駅舎使用開始
1988. 3. 5	多磨墓地前(現多磨)駅新駅舎使用開始
1988. 3. 21	稲荷山公園駅新駅舎使用開始
1988. 4. 1	レオカード発売開始
1988. 4. 5	西所沢駅新駅舎使用開始
1988. 4. 27	東飯能～高麗間高架工事一部竣工
1988. 5. 12	誤通過防止装置使用開始
1988. 6. 1	弱冷房車登場
1988.11. 2	東大和市～玉川上水間複線運転開始
1988.11. 4	4000系セミクロスシート車登場
1988.11.16	武蔵丘信号所(現信号場)完成
1989年(平成元年)	
1989. 3.16	駅管区制の導入
1989. 3.23	保有車両数1000両突破
1989. 4. 1	秩父鉄道へ直通運転開始
1989. 9.11	所沢駅西口新駅舎使用開始
1989.12.11	飯能駅新駅舎使用開始
1989.12.14	新狭山～南大塚間複線運転開始
1989.12.15	ATS更新(多摩川線)
1990年(平成 2年)	
1990. 3.31	萩山駅橋上駅舎増設完成使用開始
1990. 6. 9	元加治駅新駅舎使用開始
1990. 6.23	351系電車さよなら運転
1990. 6.24	多摩湖線・国分寺駅新ホーム使用開始
1990. 6.30	車両冷房化率100%達成
1990. 7.10	西武園駅新駅舎使用開始
1990. 8. 1	所沢駅北側乗換跨線橋使用開始
1990. 8. 2	本川越駅構内改良工事完成使用開始
1990. 9.16	玉川上水車両管理支所(現車両基地)開設
1990.12.23	秋津駅北口開設
1990.12.23	石神井公園駅新駅舎使用開始
1991年(平成 3年)	
1991. 1.27	所沢駅(東口)改札口移設、自由通路使用開始
1991. 2. 1	清瀬第3号路切立体交差化工事完成使用開始
1991. 2.14	東村山駅乗換跨線橋使用開始
1991. 3. 9	自動改札機導入、豊島園駅で使用開始
1991. 3.15	西武研修センター使用開始
1991. 3.16	特急券オンライン自動発行、使用開始
1991. 3.29	小川～西小川信号所間複線運転開始

年月日	事 項
1991年(平成 3年)	
1991. 5.11	鷲ノ宮駅北口駅ビルオープン
1991. 7.27	狭山市～新狭山間複線運転開始
1991. 9. 5	西武本川越ステーションビルオープン
1991.12.12	都営12号線(現大江戸線)との連絡運輸開始
1991.12.27	保谷駅新駅舎使用開始
1992年(平成 4年)	
1992. 1.14	横瀬駅新駅舎使用開始
1992. 1.16	変電所集中制御システム更新
1992. 3.19	車いす用階段昇降機導入(練馬駅)
1992. 4. 1	運行管理システム(SEMTRAC)本使用開始
1992. 4. 8	所沢総合管理事務所使用開始
1992. 5.28	飯能駅南北自由通路完成使用開始
1992. 6. 1	池袋線にステンレス製6000系通勤車登場
1992.10.23	西武飯能ステーションビルオープン
1992.11.28	秋津駅南口新駅舎使用開始
1993年(平成 5年)	
1993. 2.10	新型の回数券・きっぷ自動発売機導入、回数券をエンコード化
1993. 4. 1	狭山ヶ丘駅東口開設
1993. 5.12	天皇・皇后両陛下秩父へ(池袋～西武秩父間ご乗車)
1993. 9.14	入間市駅構内改良工事完成使用開始
1993.12. 6	新宿線に10000系特急ニューレッドアロー登場
1993.12. 6	特急電車の停車駅に「入間市」を追加
1993.12.11	9000系通勤車登場
1994年(平成 6年)	
1994. 8. 8	新宿線に6000系通勤車登場
1994.10. 1	池袋駅新特急ホーム使用開始
1994.10.15	池袋線に10000系特急ニューレッドアロー登場
1994.11.16	東久留米駅橋上駅舎使用開始
1994.12. 7	練馬高野台駅開業
1994.12. 7	西武有楽町線(練馬～新桜台間)営業開始
1994.12.15	是政駅構内改良工事完成使用開始
1995年(平成 7年)	
1995. 2.28	青梅街道駅駅舎改修工事完成使用開始
1995. 9. 1	時差回数券、土・休日割引回数券発売開始
1995.10.14・15	5000系特急レッドアロー号さよなら運転
1996年(平成 8年)	
1996. 2.29	入曽駅西口開設
1996. 3.28	多摩湖線(国分寺～西武遊園地間)運行管理システム(SEMTRAC)使用開始
1996. 4. 1	多摩川線ワンマン運転開始
1996. 4. 1	所沢～東横瀬間貨物輸送廃止
1996. 5.25	E851形電気機関車さよなら運転
1996.12. 3	新6000系アルミス車両登場

年月日	事 項
1997年(平成 9年)	
1997. 1. 1	西武鉄道Webサイト開設
1997. 2.22	401系・701系さよなら運転
1997. 3. 7	保有車両数1,200両突破
1997. 3.26	池袋駅「西武南口」開設
1997. 4.25	吾野駅新駅舎使用開始
1997. 4.26	特急レッドアロー号利用客1億人突破
1997. 8. 2	桜台～練馬間高架化
1997.12.13	中村橋～富士見台間高架化
1998年(平成10年)	
1998. 3.26	池袋線～団団有楽町線相互直通運転開始
1998. 3.26	新宿線・快速急行「川越号」運転開始
1998. 3.26	特急電車の停車駅を「芦ヶ久保」から「横瀬」に変更
1998. 9.30	武蔵藤沢駅構内改良工事完成使用開始
1998.10. 1	西武・電車テレホンセンター開設
1998.11.20	多摩湖線・国分寺～萩山間ワンマン運転開始
1998.11.27	玉川上水駅橋上駅舎使用開始
1998.12.11	花小金井駅南口開設・橋上駅舎使用開始
1999年(平成11年)	
1999. 2.10	東飯能駅橋上駅舎使用開始
1999. 4.24	田無駅橋上駅舎使用開始
1999. 6. 1	使用済乗車券再生資源活用開始
1999. 8.28	井荻駅北口新駅舎使用開始
2000年(平成12年)	
2000. 2.20	新宿線に20000系 通勤車登場
2000. 3.29	武蔵丘車両管理所 (現車両基地)開設
2000. 6.10	八坂駅新駅舎使用開始
2000. 6.15	所沢車両工場閉鎖
2000. 6.16	武蔵丘車両検修場開設
2000. 6.30	沼袋駅南口開設
2000. 7. 1	使用済定期乗車券再生資源活用開始
2000.10. 1	SFLオカード発売開始
2000.10.14	共通乗車カードシステム「バスネット」導入
2000.12.14	練馬駅西口開設
2000.12.22	所沢駅新改札口開設 (南口・東口改札を統合)
2000.12.22	武蔵丘車両検修場 ISO14001取得
2001年(平成13年)	
2001. 3. 4	練馬～中村橋間高架化(逆立体化)
2001. 3.10	高田馬場駅構内改良工事完成・戸山口開設
2001. 4. 1	自動改札機で乗車券類の複数枚処理開始
2001. 4. 1	フェアスルーシステム(不正乗車防止システム)導入
2001.12. 6	笠縫～飯能間複線運転開始
2001.12.15	中村橋～練馬高野台間高架複々線使用開始
2002年(平成14年)	
2002. 2.28	一般認定鉄道事業者として認定を受ける
2002. 3. 6	西武球場前駅で駅係員による売店業務を開始
2002. 4. 1	日本民営鉄道協会に入会
2002. 4. 1	Webサイト上で運行状況の情報提供を開始
2002. 9. 1	お忘れ物取扱システム導入
2002. 9. 1	駅シェルパ開始



新宿線20000系通勤電車



武蔵丘車両検修場

年月日	事 項
2003年(平成15年)	
2003. 3.12	練馬～中村橋間高架複々線使用開始
2003. 3.12	飯能～西武秩父間ワンマン運転開始
2003. 6. 2	池袋線に列車情報装置使用開始
2003. 8. 1	旅行代理店での特急券発売開始
2004年(平成16年)	
2004. 1.13	携帯電話での運行状況の検索サービスを開始
2004. 3.25	下井草駅整備株式会社設立
2004. 3.27	車体広吉電車運転開始(池袋線・新宿線)
2004. 3.30	東長崎駅整備株式会社設立
2004. 5.24	西武鉄道企業倫理規範制定(2006.3.27 西武グループ企業倫理規範制定に伴い廃止)
2004. 6.10	新宿線に列車情報装置使用開始
2004. 7.26	第1回企業倫理委員会開催
2004.11.16	東京証券取引所における当社株式の上場廃止 (12月17日付)決定
2004.12.16	企業倫理ホットライン開設
2005年(平成17年)	
2005. 5. 9	池袋線・新宿線に女性専用車両導入
2005. 5.31	池袋駅上家建替え工事完了
2005. 6.28	執行役員制度導入
2005. 7. 2	運行管理システム更新(池袋線)
2005.10.31	有楽町線直通電車女性専用車両導入
2005.11. 9	電源二重化工事完成 (池袋～武蔵丘・西武新宿～本川越)
2006年(平成18年)	
2006. 2. 1	池袋駅・高田馬場駅・所沢駅にAED設置(当社初)
2006. 3.27	持株会社方式によるグループ再編完了
2006. 3.27	グループビジョン策定
2006. 4. 1	西武鉄道お客さまセンター開設
2006. 7.19	江古田駅整備株式会社新設立
2006. 9.24	運行管理システム更新(新宿線)
2006.10. 1	特急の全車禁煙化を実施
2007年(平成19年)	
2007. 2. 3	下井草駅新駅舎使用開始
2007. 3.16	東長崎駅新駅舎使用開始
2007. 3.18	ICカード「PASMO」サービス開始
2007. 3.28	天皇・皇后両陛下川越へ (西武新宿～本川越間往復ご乗車)
2007. 4. 1	シンボルマーク及びコーポレートカラー制定
2007. 4.27	「早期地震警報システム」導入
2007. 5. 8	特急インターネット予約サービス開始
2007. 5.14	お客さま満足度調査「アンケート配布調査」実施
2007. 6.20	株式会社西武パレット設立
2007. 6.21	「踏切安全ホットライン」導入
2007. 6.27	「遠隔放送装置」導入
2007. 7. 3	練馬駅・練馬高野台駅・西所沢駅に 新型駅売店「TOMONY」オープン
2007. 7.27	簡易筆記器全駅(小竹向原除く)に設置
2007. 8.24	拝島駅橋上駅舎使用開始
2007. 8.31	練馬駅構内に新商業施設 「Emio練馬」オープン
2007.10.19	「BIGBOX 高田馬場」リニューアルオープン
2007.12. 3	環境配慮型蓄電装置を吾野・正丸変電所に導入



年 譜

年月日	事 項
2008年(平成20年)	
2008. 2. 9	武蔵藤沢駅橋上駅舎使用開始
2008. 3.27	「コーポレートシンボル」を全制服に取り入れ、制服をリニューアル
2008. 3.29	武蔵藤沢駅新駅舎使用開始
2008. 4.26	新宿線に30000系通勤車登場
2008. 5. 4	飯能・西武の森「社会・環境貢献緑地評価システム(SEGES)」認定
2008. 6.14	池袋線～東京地下鉄副都心線相互直通運転開始
2008. 6.14	遅延証明書をWebサイトで発行開始
2008. 6.16	東京メトロ副都心線直通電車女性専用車両導入
2008. 8. 6	車両内側ドアに点字案内を設置
2008.11.22	列車非常通報装置全駅(小竹向原除く)に設置
2009年(平成21年)	
2009. 4. 6	小手指駅、西武球場前駅、航空公園駅で駅壁面緑化を実施
2009. 4.26	所沢駅東口前に「EMINOWA」オープン
2009.10. 3	久米川駅北口新駅舎、使用開始
2009.10.12	新電力管理システム使用開始 (総合司令ワンフロア化完成)
	
2009.10.19	自動改札機導入通路の一部をIC専用化(76駅113通路) 司令
2009.11. 7	芦ヶ久保・西武の森に「ウェルカムストリート」を整備
2009.12.14	西武鉄道Webサイトをリニューアル
2010年(平成22年)	
2010. 2. 7	石神井公園駅上り線高架化
2010. 4.23	「SEIBU スマイルリンク サービス」開始
2010. 7. 1	「西武東京メトロバス」発売開始
2011年(平成23年)	
2011. 2.27	拝島線 萩山～小川間の萩山3号踏切の下り線を高架化
2011. 4.17	石神井公園駅下り線高架化
2011. 6.13	「西武鉄道キッズ Go!Go! スマイルトレイン」公開
2011.11.27	レッドアロー・クラシック登場
2012年(平成24年)	
2012. 4. 9	「Twitter」による列車運行情報発信開始
2012. 5. 7	西武鉄道 創立100周年を迎える
2012. 6.12	「Emio所沢」オープン
2012. 6.28	「Emio練馬高野台」オープン
2012. 7. 1	駅チカ保育施設「Nicot田無」開設
2012.10. 7	拝島線萩山～小川間の萩山3号踏切の上り線を高架化
2012.10.20	本川越駅に副駅名「時の鐘と蔵のまち」表示を開始
2012.12. 9	「さよなら101系・301系イベント」開催
2013年(平成25年)	
2013. 1.21	5社合同相互直通運転PRラッピング電車運行開始
2013. 3. 1	テレビCMの放送開始
2013. 3.16	ダイヤ改正 / 副都心線を経由し東急東横線、横浜高速みなとみらい線との相互直通運転開始
2013. 6. 9	特急レッドアロー号チケットレスサービス「Smooz」開始
2013. 6.30	所沢駅改良工事完了

年月日	事 項
2013年(平成25年)	
2013.10. 2	「Emio石神井公園」オープン
2013.10. 2	「Emiナード石神井公園」第1期開業
2013.11.23	石神井公園～大泉学園駅間下り線高架化
2013.11.30	「ちちび映画祭」初開催
2014年(平成26年)	
2014. 1.14	中井～野方駅間連続立体交差事業工事着手
2014. 1.28	武蔵丘車両検修場メガソーラー発電開始
2014. 4.23	西武ホールディングスが東京証券取引所市場第一部へ上場
2014. 8.18	「川越アクセスきっぷ」を新宿プリンスホテルにて発売
2014. 9.12	「西武飯能日高ソーラー(パワーステーション)発電開始式開催
2014.10.22	訪日外国人向け Wi-Fiサービス開始(西武秩父駅・本川越駅)
2014.12.25	銀河鉄道999電車営業運転終了、3000系車両営業運転終了
2015年(平成27年)	
2015. 1.25	練馬高野台～大泉学園駅間連続立体交差事業 高架化
2015. 1.27	東村山駅付近連続立体交差事業工事着手
2015. 3.14	台湾鉄道管理局と西武ホールディングスが「包括的事業連携に関する友好協定」締結、西武鉄道が「姉妹鉄道協定」締結
2015. 4.10	「グランエミオ大泉学園」オープン

■旧西武鉄道

年月日	事項
1892年(明治25年)	
1892. 6.21	川越鉄道免許
1892. 8. 5	川越鉄道会社設立
1894年(明治27年)	
1894.12.21	国分寺～久米川仮駅(現東村山)間営業開始
1895年(明治28年)	
1895. 3.21	川越(現本川越)まで全線営業開始、 甲武鉄道が営業を管理
1906年(明治39年)	
1906. 9.30	甲武鉄道の委託管理を解除、自営となる
1920年(大正 9年)	
1920. 6. 1	武蔵水電会社に合併 (武蔵水電は川越電気鉄道を経営)
1921年(大正10年)	
1921.10. 1	武蔵水電が西武軌道(新宿～荻窪)を合併
1922年(大正11年)	
1922. 6. 1	武蔵水電が帝国電灯に合併、 鉄軌道業を武蔵鉄道に譲渡
1922. 8.15	武蔵を西武と改め西武鉄道設立
1925年(大正14年)	
1925. 2.15	安比奈線開業
1927年(昭和 2年)	
1927. 4.16	東村山～高田馬場間営業開始(複線)、 東村山～川越(現本川越)間電化
1927. 8.31	多摩鉄道会社(武蔵境～是政)を買収
1928年(昭和 3年)	
1928. 1.27	上石神井電車庫(現車両基地)開設
1929年(昭和 4年)	
1929. 1.20	国鉄高田馬場駅へ乗り入れ
1930年(昭和 5年)	
1930. 4. 5	東村山～村山貯水池前間営業開始
1935年(昭和10年)	
1935.12.27	新宿軌道線(新宿駅～荻窪駅)を東京乗合自動車に経営委託、その後1951年東京都へ譲渡
1941年(昭和16年)	
1941. 2.28	大宮線(川越久保町～大宮)を廃止
1944年(昭和19年)	
1944. 5.10	東村山～狭山公園(現西武園)間営業休止
1945年(昭和20年)	
1945. 9.22	武蔵野鉄道に合併

■多摩湖鉄道

年月日	事項
1920年(大正 9年)	
1920. 3. 1	箱根土地株式会社設立
1924年(大正13年)	
1924. 6. 1	国立開発に着手
1928年(昭和 3年)	
1928. 3. 7	箱根土地が多摩湖鉄道会社設立
1928. 4. 6	国分寺～萩山間営業開始
1928.11. 2	萩山～本小平間営業開始
1930年(昭和 5年)	
1930. 1.23	萩山～村山貯水池(仮駅、国分寺起点8.0km)間営業開始
1936年(昭和11年)	
1936.12.30	村山貯水池仮駅を国分寺起点8.9kmに移転し 本駅(現西武遊園地)とする
1936.12.30	武蔵大和駅営業開始
1940年(昭和15年)	
1940. 3.12	武蔵野鉄道に合併

■多摩鉄道

年月日	事項
1910年(明治43年)	
1910. 8. 5	多摩鉄道会社設立
1917年(大正 6年)	
1917.10.22	武蔵境～北多磨(現白糸台)間営業開始、 北多磨機関庫(現白糸台車両基地)開設
1919年(大正 8年)	
1919. 6. 1	北多磨(現白糸台)～常久(現競艇場前)間営業開始
1922年(大正11年)	
1922. 6.20	常久(現競艇場前)～是政間営業開始
1927年(昭和 2年)	
1927. 8.31	旧西武鉄道に合併



年 譜

■駅名の変遷

現在の駅名	旧駅名と変更日
豊島園	豊島 1927.10.15(昭和2年)→豊島園 1933.3.1(昭和8年)
富士見台	寛井 1925.3.15(大正14年)→富士見台 1933.3.1(昭和8年)
石神井公園	石神井 1915.4.15(大正4年)→石神井公園 1933.3.1(昭和8年)
大泉学園	東大泉 1924.11.1(大正13年)→大泉学園 1933.3.1(昭和8年)
ひばりヶ丘	田無町 1924.6.11(大正13年)→ひばりヶ丘 1959.5.1(昭和34年)
西所沢	小手指 1915.4.15(大正4年)→西所沢 1915.9.1(大正4年)
西武球場前	村山公園 1929.5.1(昭和4年)→村山貯水池際 1933.3.1(昭和8年)→村山 1941.4.1(昭和16年) →狭山湖 1951.10.7(昭和26年)→西武球場前 1979.3.25(昭和54年)
狭山ヶ丘	元狭山 1915.4.15(大正4年)→三ヶ島村 1915.8(大正4年)→狭山ヶ丘 1933.3.1(昭和8年)
入間市	豊岡町 1915.4.15(大正4年)→入間市 1967.4.1(昭和42年)
東吾野	虎秀 1929.9.10(昭和4年)→東吾野 1933.3.1(昭和8年)
都立家政	府立家政 1937.12.25(昭和12年)→都立家政 1943.7.1(昭和18年)
東伏見	上保谷 1927.4.16(昭和2年)→東伏見 1929.11.20(昭和4年)
東村山	久米川仮駅 1894.12.21(明治27年)→東村山 1895.8.6(明治28年)
西武園	村山貯水池前 1930.4.5(昭和5年)→狭山公園 1941.3.1(昭和16年) →村山貯水池 1948.4.1(昭和23年)→西武園 1951.3.1(昭和26年)
新所沢	北所沢 1951.6.11(昭和26年)→新所沢 1959.2.1(昭和34年)
狭山市	入間川 1895.3.21(明治28年)→狭山市 1979.3.25(昭和54年)
本川越	川越 1895.3.21(明治28年)→本川越 1940.7.22(昭和15年)
一橋学園	商大予科前 1933.9.11(昭和8年)→一橋大学 1949.5(昭和24年) →一橋学園 1966.7.1(昭和41年)小平学園駅を併合
東大和市	青梅橋 1950.5.15(昭和25年)→東大和市 1979.3.25(昭和54年)
武蔵大和	村山貯水池 1930.1.23(昭和5年)→武蔵大和 1936.12.30(昭和11年)
西武遊園地	村山貯水池 1936.12.30(昭和11年)→狭山公園前 1941.4.1(昭和16年) →多摩湖 1951.9.1(昭和26年)→西武遊園地 1979.3.25(昭和54年)
多磨	多磨墓地前 1929.1.5(昭和4年)→多磨 2001.3.28(平成13年)
白糸台	北多磨 1917.10.22(大正6年)→白糸台 2001.3.28(平成13年)
競艇場前	常久 1919.6.1(大正8年)→競艇場前 1954.5.1(昭和29年)



駅一覧

駅名	よみ	所在地	電話番号	開業年月日
池袋線				
池袋	いけぶくろ	〒171-0022 東京都豊島区南池袋1-28-1	(03)3984-1883※	1915. 4.15(大正 4年)
椎名町	しいなまち	〒171-0051 東京都豊島区長崎1-1-22	(03)3957-3450	1924. 6.11(大正13年)
東長崎	ひがしながさき	〒171-0051 東京都豊島区長崎5-1-1	(03)3951-5606	1915. 4.15(大正 4年)
江古田	えこた	〒176-0005 東京都練馬区旭丘1-78-7	(03)3951-1042	1922.11. 1(大正11年)
桜台	さくらだい	〒176-0002 東京都練馬区桜台1-5-1	(03)3992-6859	1936. 7.10(昭和11年) Ⓔ 1945. 2. 3(昭和20年) Ⓕ 1948. 4. 1(昭和23年)
練馬	ねりま	〒176-0001 東京都練馬区練馬1-3-5	(03)3994-9980※	1915. 4.15(大正 4年)
中村橋	なかむらばし	〒176-0023 東京都練馬区中村北4-2-1	(03)3999-4652	1924. 6.11(大正13年)
富士見台	ふじみだい	〒176-0021 東京都練馬区貫井3-7-4	(03)3999-4321	1925. 3.15(大正14年)
練馬高野台	ねりまたかのだい	〒177-0033 東京都練馬区高野台1-7-27	(03)5372-0900	1994.12. 7(平成 6年)
石神井公園	しゃくじいこうえん	〒177-0041 東京都練馬区石神井町3-23-10	(03)3996-2651	1915. 4.15(大正 4年)
大泉学園	おおいずみがくえん	〒178-0063 東京都練馬区東大泉1-29-7	(03)3922-5446	1924.11. 1(大正13年)
保谷	ほりや	〒202-0012 東京都西東京市東町3-14-30	(042)421-5047	1915. 4.15(大正 4年)
ひばりヶ丘	ひばりがおか	〒202-0005 東京都西東京市住吉町3-9-19	(042)421-1155	1924. 6.11(大正13年)
東久留米	ひがしくろめ	〒203-0014 東京都東久留米市東本町1-8	(042)471-0669	1915. 4.15(大正 4年)
清瀬	きよせ	〒204-0021 東京都清瀬市元町1-2-4	(042)491-0019	1924. 6.11(大正13年)
秋津	あきつ	〒189-0001 東京都東村山市秋津町5-7-8	(042)391-1067	1917.12.12(大正 6年)
西所沢	にしところざわ	〒359-1144 埼玉県所沢市西所沢1-11-9	(04)2922-3178	1915. 4.15(大正 4年)
小手指	こてさし	〒359-1141 埼玉県所沢市小手指町1-8-1	(04)2923-5511	1970.11.20(昭和45年)
狭山ヶ丘	さやまがおか	〒359-1161 埼玉県所沢市狭山ヶ丘1-2980	(04)2948-2720	1915. 4.15(大正 4年)
武蔵藤沢	むさしふじさわ	〒358-0011 埼玉県入間市下藤沢494-4	(04)2962-3729	1926. 4. 1(大正15年)
稻荷山公園	いなりやまこうえん	〒350-1324 埼玉県狭山市稻荷山1-1	(04)2952-3263	1933. 4. 1(昭和 8年)
入間市	いりまし	〒358-0008 埼玉県入間市河原町2-1	(04)2962-2030	1915. 4.15(大正 4年)
仏子	ぶし	〒358-0053 埼玉県入間市仏子880	(04)2932-0085	//
元加治	もとがじ	〒358-0054 埼玉県入間市野田167	(04)2932-0054	1926. 4. 3(大正15年)
飯能	はんのう	〒357-0038 埼玉県飯能市仲町11-21	(042)972-2056	1915. 4.15(大正 4年)
東飯能	ひがしはんのう	〒357-0034 埼玉県飯能市東町1-5	(042)972-3066	1931.12.10(昭和 6年) (1999.2.10(平成11年)JRと分離)
高麗	こま	〒350-1255 埼玉県日高市武蔵台1-1-1	(042)982-1273	1929. 9.10(昭和 4年)
武蔵横手	むさしよこて	〒350-1257 埼玉県日高市横手字山下750	(042)982-2491	1929. 9.10(昭和 4年) Ⓔ 1954.10.10(昭和29年) Ⓕ 1970. 2. 1(昭和45年)
東吾野	ひがしあかの	〒357-0211 埼玉県飯能市平戸220	(042)978-1229	1929. 9.10(昭和 4年)
吾野	あかの	〒357-0213 埼玉県飯能市坂石町分326-1	(042)978-1213	//
西武秩父線				
西吾野	にしあかの	〒357-0216 埼玉県飯能市吾野下ノ平579	(042)978-1222	1969.10.14(昭和44年)
正丸	しょうまる	〒357-0218 埼玉県飯能市坂元1658	(042)978-1221	//
芦ヶ久保	あしがくぼ	〒368-0071 埼玉県秩父郡横瀬町芦ヶ久保1925	(0494)22-4530	//
横瀬	よこぜ	〒368-0072 埼玉県秩父郡横瀬町横瀬4067	(0494)22-3103	//
西武秩父	せいぶちちぶ	〒368-0033 埼玉県秩父市野坂町1-16-15	(0494)22-2459	//
西武有楽町線				
小竹向原 (東京メトロ・西武)	こたけむかいばら	〒176-0004 東京都練馬区小竹町2-16-15	(03)3958-0528	1983.10. 1(昭和58年)
新桜台	しんさくらだい	〒176-0002 東京都練馬区桜台1-28-11	(03)3993-6947	//
豊島線				
豊島園	としまえん	〒176-0001 東京都練馬区練馬4-16-5	(03)3991-7150	1927.10.15(昭和 2年)

駅名	よみ	所在地	電話番号	開業年月日
----	----	-----	------	-------

狭山線

下山口	しもやまぐち	〒359-1145 埼玉県所沢市山口1254-3	(04)2922-7128	1929. 5. 1(昭和 4年) Ⓔ 1954.10.10(昭和29年) Ⓕ 1976. 6. 4(昭和51年)
西武球場前	せいぶきゅうじょうまえ	〒359-1153 埼玉県所沢市上山口2090-3	(04)2922-3477	1929. 5. 1(昭和 4年) Ⓔ 1944. 2.28(昭和 19年) Ⓕ 1951.10. 7(昭和26年)

山口線

遊園地西	ゆうえんちにし	〒359-1145 埼玉県所沢市山口2939	(04)2923-1612	1985. 4.25(昭和60年)
------	---------	------------------------	---------------	-------------------

新宿線

西武新宿	せいぶしんじゅく	〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町1-30-1	(03)3209-4285*	1952. 3.25(昭和27年)
高田馬場	たかのだのば	〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-35-2	(03)3200-2874*	1927. 4.16(昭和 2年)
下落合	しもおちあい	〒161-0033 東京都新宿区下落合1-16-1	(03)3952-2150	//
中井	なかい	〒161-0032 東京都新宿区中落合1-19-1	(03)3368-0361	//
新井薬師前	あらいやくしまえ	〒164-0002 東京都中野区上高田5-43-20	(03)3386-7174	//
沼袋	ぬまぶくろ	〒165-0025 東京都中野区沼袋1-35-1	(03)3386-6151	//
野方	のがた	〒165-0027 東京都中野区野方6-3-3	(03)3338-2613	//
都立家政	とりつかせい	〒165-0032 東京都中野区鶯宮1-16-1	(03)3330-1546	1937.12.25(昭和12年)
鷲ノ宮	さざのみや	〒165-0032 東京都中野区鷲宮3-15-1	(03)3330-0674	1927. 4.16(昭和 2年)
下井草	しもいくさ	〒167-0022 東京都杉並区下井草2-44-10	(03)3390-4431	//
井荻	いおぎ	〒167-0022 東京都杉並区下井草5-23-15	(03)3390-4533	//
上井草	かみいくさ	〒167-0023 東京都杉並区上井草3-32-1	(03)3390-5727	//
上石神井	かみしやくしじい	〒177-0044 東京都練馬区上石神井1-2-45	(03)3920-1142	//
武蔵関	むさしせき	〒177-0051 東京都練馬区関町北2-29-1	(03)3920-6015	//
東伏見	ひがしふしみ	〒202-0021 東京都西東京市東伏見2-5-1	(042)461-7775	//
西武柳沢	せいぶやなぎさわ	〒202-0015 東京都西東京市保谷町3-11-24	(042)461-9114	//
田無	たなし	〒188-0011 東京都西東京市田無町4-1-1	(042)461-1151	//
花小金井	はなこがねい	〒187-0002 東京都小平市花小金井1-10-5	(042)461-4267	//
小平	こたいら	〒187-0041 東京都小平市美園町1-34-1	(042)341-6121	//
久米川	くめがわ	〒189-0013 東京都東村山市栄町2-3-1	(042)391-6287	//
東村山	ひがしむらやま	〒189-0014 東京都東村山市本町2-3-32	(042)391-0526	1894.12.21(明治27年) (久米川仮駅として開業)
所沢	ところざわ	〒359-0037 埼玉県所沢市くすのき台1-14-5	(04)2922-2147*	1895. 3.21(明治28年)
航空公園	こうくうこうえん	〒359-0042 埼玉県所沢市並木2-4-1	(04)2994-8151	1987. 5.28(昭和62年)
新所沢	しんとところざわ	〒359-1111 埼玉県所沢市緑町1-21-25	(04)2922-3853	1951. 6.11(昭和26年)
入曽	いりそ	〒350-1316 埼玉県狭山市南入曽567	(04)2959-3046	1895. 3.21(明治28年)
狭山市	さやまし	〒350-1305 埼玉県狭山市入間川1-1-1	(04)2952-2156	//
新狭山	しんさやま	〒350-1331 埼玉県狭山市新狭山3-12-1	(04)2952-2553	1964.11.15(昭和39年)
南大塚	みなみおおつか	〒350-1165 埼玉県川越市南台3-14	(049)243-3827	1897.11.14(明治30年)
本川越	ほんかわごえ	〒350-0043 埼玉県川越市新富町1-22	(049)222-0367	1895. 3.21(明治28年)

拝島線

東大和市	ひがしやまとし	〒207-0022 東京都東大和市桜が丘1-1415-1	(042)561-1076	1950. 5.15(昭和25年)
玉川上水	たまがわじょうずい	〒190-0002 東京都立川市幸町6-36-1	(042)536-0922	//
武蔵砂川	むさしすなかわ	〒190-0032 東京都立川市上砂町5-44-4	(042)535-8911	1983.12.12(昭和58年)
西武立川	せいぶたちかわ	〒190-0034 東京都立川市西砂町1-21-2	(042)531-0261	1968. 5.15(昭和43年)
拝島	はいじま	〒196-0001 東京都昭島市美堀町5-21-2	(042)541-5000	// (2007.8.24(平成19年)JRと分離)

西武園線

西武園	せいぶえん	〒189-0026 東京都東村山市多摩湖町4-29-1	(042)391-6422	1930. 4. 5(昭和 5年) Ⓔ 1944. 5.10(昭和 19年) Ⓕ 1948. 4. 1(昭和23年)
-----	-------	-----------------------------	---------------	--

*池袋・練馬・西武新宿・高田馬場・所沢の各駅の電話番号は、

平日9:00~18:45、土休日9:00~16:45(12月30日~1月3日を除く)、「西武鉄道お客さまセンター」につながります。

駅名	よみ	所在地	電話番号	開業年月日
国分寺線				
国分寺	こくぶんじ	〒185-0012 東京都国分寺市本町2-1-23	(042)321-0130※	1894.12.21(明治27年)
恋ヶ窪	こいがくぼ	〒185-0003 東京都国分寺市戸倉1-1-4	(042)321-1341	1955. 2.10(昭和30年)
鷹の台	たかのだい	〒187-0024 東京都小平市たかの台45-4	(042)341-6123	1948.10.21(昭和23年)
小川	おかわ	〒187-0031 東京都小平市小川東町1-20-1	(042)341-0347	1894.12.21(明治27年)
多摩湖線				
一橋学園	ひとつばしがくえん	〒187-0045 東京都小平市学園西町2-1-1	(042)341-0657	1933. 9.11(昭和 8年) (高予科前駅として開業)
青梅街道	おうめかいどう	〒187-0032 東京都小平市小川町2-1846	(042)341-6122	1928. 4. 6(昭和 3年)
萩山	はぎやま	〒189-0012 東京都東村山市萩山町2-1-1	(042)391-0453	//
八坂	やさか	〒189-0013 東京都東村山市栄町3-18-1	(042)391-6292	1942.10. 1(昭和17年)
武蔵大和	むさしやまと	〒189-0025 東京都東村山市廻田町3-9-19	(042)391-6389	1930. 1.23(昭和 5年)
西武遊園地	せいぶゆうえんち	〒189-0026 東京都東村山市多摩湖町3-15-18	(042)391-6420	1936.12.30(昭和11年)
多摩川線				
武蔵境	むさしざかい	〒180-0023 東京都武蔵野市境南町2-1-12	(0422)33-8861	1917.10.22(大正 6年) (2004.11.7(平成16年)JRと分離)
新小金井	しんこがねい	〒184-0011 東京都小金井市東町4-24-1	(042)381-0034	1917.10.22(大正 6年)
多磨	たま	〒183-0004 東京都府中市紅葉丘3-42-2	(042)369-2010	1929. 1. 5(昭和 4年)
白糸台	しろいとだい	〒183-0011 東京都府中市白糸台2-71-6	(042)369-2011	1917.10.22(大正 6年)
競艇場前	きょうていじょうまえ	〒183-0013 東京都府中市小柳町4-10-11	(042)369-2012	1919. 6. 1(大正 8年)
是政	これまさ	〒183-0014 東京都府中市是政5-8-2	(042)369-2013	1922. 6.20(大正11年)

※国分寺駅の電話番号は、平日9:00～18:45、土日9:00～16:45(12月30日～1月3日を除く)、「西武鉄道お客さまセンター」につながります。



沿線観光施設

施設名	所在地	電話番号	開業年月日
西武園 ゆうえんち	〒359-1145 埼玉県所沢市山口2964	(04)2922-1371	1950. 1.25(昭和25年)
中国割烹旅館 掬水亭	〒359-1145 埼玉県所沢市山口2942	(04)2925-7111	1957. 5.20(昭和32年) (掬水亭として開業)
西武プリンスドーム	〒359-1196 埼玉県所沢市上山口2135	(04)2925-1141	1979. 4. 8(昭和54年) (西武ライオンズ球場として開業)
西武ドームテニスコート	〒359-1153 埼玉県所沢市上山口2135	(04)2924-2277	1982. 4. 2(昭和57年) (球場テニスコートとして開業)
西武園競輪場	〒359-1133 埼玉県所沢市荒幡1215	(04)2922-9146	1950. 5.24(昭和25年)
所沢ステーションビル	〒359-1123 埼玉県所沢市日吉町1-11	(04)2926-2188	1989.11.25(平成 元年)
狭山スキー場	〒359-1153 埼玉県所沢市上山口2167	(04)2922-1384	1959.12.22(昭和34年)
西武秩父仲見世通り	〒368-0033 埼玉県秩父市野坂町1-16-15	(0494)22-7111	1991. 4.23(平成 3年)
上里レストランプリンス	〒369-0317 埼玉県児玉郡上里町五明字若宮825-1	(0495)33-2666	1980. 7.17(昭和55年)
BIGBOX 高田馬場	〒169-8677 東京都新宿区高田馬場1-35-3	(03)3208-7171	1974. 5. 5(昭和49年)
BIGBOX 東大和	〒207-0022 東京都東大和市桜が丘1-1330-19	(042)566-6411	1998. 7.15(平成10年)
タイトードリンクアイスアリーナ	〒202-0021 東京都西東京市東伏見3-1-25	(042)467-7171	1984. 8.10(昭和59年) (東伏見アイスアリーナとして開業)
東大和スケートセンター	〒207-0022 東京都東大和市桜が丘1-1330-19	(042)566-6411	1993. 4. 3(平成 5年)
西武鷲ノ宮フィットネスクラブ	〒165-0035 東京都中野区白鷺1-28	(03)3330-2131	2001. 3.27(平成13年)
Spa & Sports EMINOWA 西武フィットネスクラブ所沢	〒359-0037 埼玉県所沢市くすのき台1-11-2	(04)2990-7777	2009. 4.26(平成21年)
としまえん	〒176-8531 東京都練馬区向山3-25-1	(03)3990-8800	1926. 9.15(大正15年)
豊島園庭の湯	〒176-8531 東京都練馬区向山3-25-1	(03)3990-4126	2003. 6.28(平成15年)

2015 会社要覧(2015年10月発行)

編集発行 西武鉄道株式会社 広報部 〒359-8520 埼玉県所沢市くすのき台一丁目11番地の1

※特に日付の記載がない場合は2015年3月31日現在の内容となります。

Seibu Group

でかける人を、ほほえむ人へ。

西武鉄道 Webサイト <http://www.seibu-group.co.jp/railways/>



この印刷物は環境に配慮し、FSC®森林認証紙と、地産地消・輸送マイルージに配慮したライスインキを使用し、印刷はアルカリ性現像廃液を出さず、イソプロピルアルコールなどを含む湿し水が不要な水なし印刷方式を採用しています。